

演劇ぶっく



1991/6 JUN 620 Yen
ENTERTAINMENT PHOTO MAG No.31

第三舞台 朝日のような夕日をつれて'91
夢の遊眠社 目に青葉ヤマホトトギス・赤穂浪士
花組芝居 泉鏡花の夜叉ヶ池
つかこうへい 熱海殺人事件

テレホンシアター採用作品には

金賞 10万円
銀賞 5万円
銅賞 2万円
グランプリ大会への参加権利が与えられる!!

ゲキマンとは……!?

- 劇団自慢チャンネルの事
- 演劇を愛する人達の事
- 劇団員一人一人の事
- ゲググッとよく驚く人の事
- アコマンよりも甘く、肉マンよりも味わい深い、今最も刺激的なものがそれが"ゲキマン"だ!

ゲキマンchan

ゲキマンチャンネルでPRをしたい劇団の方々!!

テレホンシアターに参加者

伝言板

行かなきゃ逢えない感動がある

CALL 0990-31-1300

演劇情報チャンネル"ゲキマン"。

利用方法

(例) 劇団からのメッセージ (2 田) を聞く場合 //

① ☎0990-31-1300にTELする。
(案内メッセージが流れる)

② 劇団自慢"ゲキマン"チャンネル 11 田 を押す。
("ゲキマン"メッセージが流れる)

③ "劇団からのメッセージ" 2 田 を選ぶ。

アイウエオ順に希望する劇団を選べばメッセージが聞ける。

1 田	アフターファイブに勤める、おしゃれエンターテインメント"演劇"
2 田	劇団からのメッセージ(アイウエオ順で選ぶ劇団オリジナルメッセージ)
3 田	劇団からの公演日程インフォメーション(これまた個性色々、あらずじが聞けるかも)
4 田	劇場別スケジュール案内(エリア別にオススメ劇場PICK UP)
5 田	劇場マップ(エリア別に劇場までの道・TELナンバーを案内)
6 田	劇団選択ゲーム(あなたの好みに合った劇団を選び出すシミュレーションゲーム)
7 田	下記の伝言チャンネル(※12 田)へワープできます。
※12 田	伝言チャンネル(自己PR・団員募集・劇団へのメッセージ・チケット売りだし、買いたし...何でもOK!!)
※10 田	ショートショート"テレホン シアター"作品募集中!!採用作品には金一封。
※88 田	総合メニュー案内
※99 田	総合操作説明

1	2	3
4	5	6
7	8	9
※	0	#

●このサービスの発信地は東京(03)です。●このサービスは情報料と通話料を合わせて18秒ごとに10円の料金がかかります。●プッシュボタンの操作はゆっくりお願いします。

タイトルが変わった!! 世紀末の Underground Network 今回のオススメ	※20 田 性格分析ゲーム あなたの世紀末度 Check! これから盛り上がりを見せる世紀末をあなたは生きぬけるか……!?	※89 田 L.A.の裏情報 LOS ANGELES NOW! L.A.の最新ニュースをTOP DJの選曲によるBGMにのせて...	※91 田 アメリカ変り種ニュース AMERICAN タブロイドニュース 広大な国アメリカを背景とした様々なうわさを...
---	--	---	--

ミュージカル 夏の夜の夢

A MIDSUMMER NIGHT'S DREAM

W・シェイクスピア=原作 小田島雄志=訳

森泉博行=台本・演出

ボブ佐久間=作曲・音楽監督

名倉加代子=振付

想の秋を舞うに夢を... 夢を舞うに秋を...

CAST

孝 藤木 旺 なつき

皆藤真紀夫 田中 雅子

本田 次布 蒲田 哲士

八木 美香 古井 聰

平吉佐千子 小林アトム 淳平

早見 次樹 林 幸一朗

松田 奏子 相場 睦美

堀間 大沼まゆみ 駒形世伊子

橋本美加子 若森 美香

村井 山口 美砂 TARAKO

STAFF

美術・石井みづる

照明・清水俊彦

音響・成瀬永通

衣裳・松本貴恵子

舞台監督・市川 正

制作・木山 潔 福士光文

7月23日(火) — 8月1日(木)

制作=木山事務所/ブク企画

協賛=松下電器産業株式会社

入場料=A席(1・2階指定席)5,500円/F席(3階自由席)3,000円/P席(3階自由席2名)5,000円

開演=平日7時(但し、7/24※・7/29月2時あり)/土曜2時・7時/日曜2時/(※7/31※休演)

前売り=木山事務所03(3443)0886/チケットぴあ03(5237)9999/チケットセゾン03(5990)9999

CNプレイガイド03(3257)9999/パナソニック・グローブ座03(3360)1151/お問合せ=木山事務所03(3443)0886

THE GLC

〒100 東京都千代田区西

パナソニック・グ

第三 朝日のような

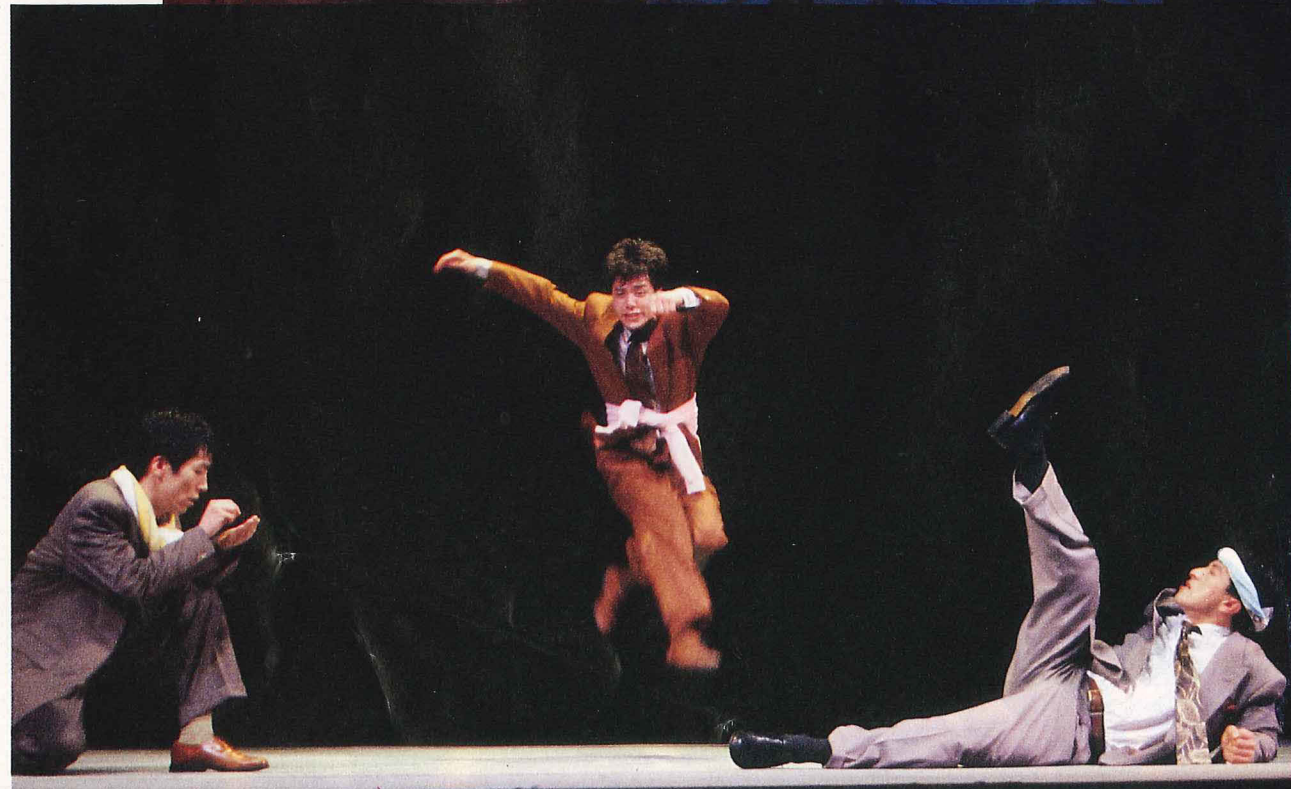
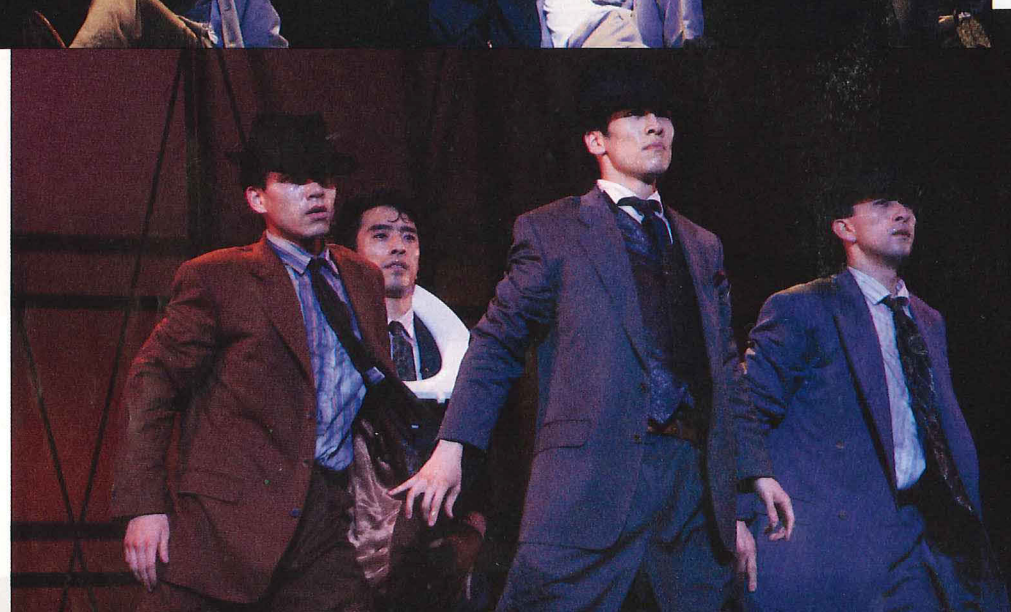
舞台 夕日をつれて'91

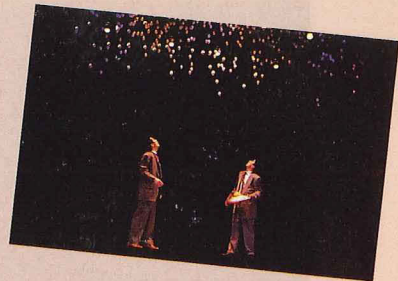
'81、大隈裏テントで始まった第三舞台。そして、朝日のような夕日をつれてかけぬけていった80年代。物語が立花トイの世界、ゴドー待ちの世界を渡り歩く中、新製品の開発を待ち、ゴドーを待ち、待たれる存在として現われたゴドーも何かを待ち、5人の男たちは二十世紀の終わりの世界へと行きつく。時代は流れ現実が着実に戯曲へ近づいてきた、'91。舞台に映しだされた風景は、とてもリアルな鼓動となる。



作・演出▶鴻上尚史 出演▶大高洋夫 小須田康人 寛利夫 京晋佑 勝村政信 2月22日～3月24日◎紀伊國屋ホール

撮影▶伊東和則 構成▶川崎友子





しかし、おもちゃというのは、
しよせん暇つぶしなんだ。
なのに、これじゃあ、
人生つぶしじゃないか。



社長 ささいな、ほんのささいなきっかけでいいんだ。
部長 誰か私に教えてくれないものか。
社長 来ないねえ。
部長 そつですなえ。



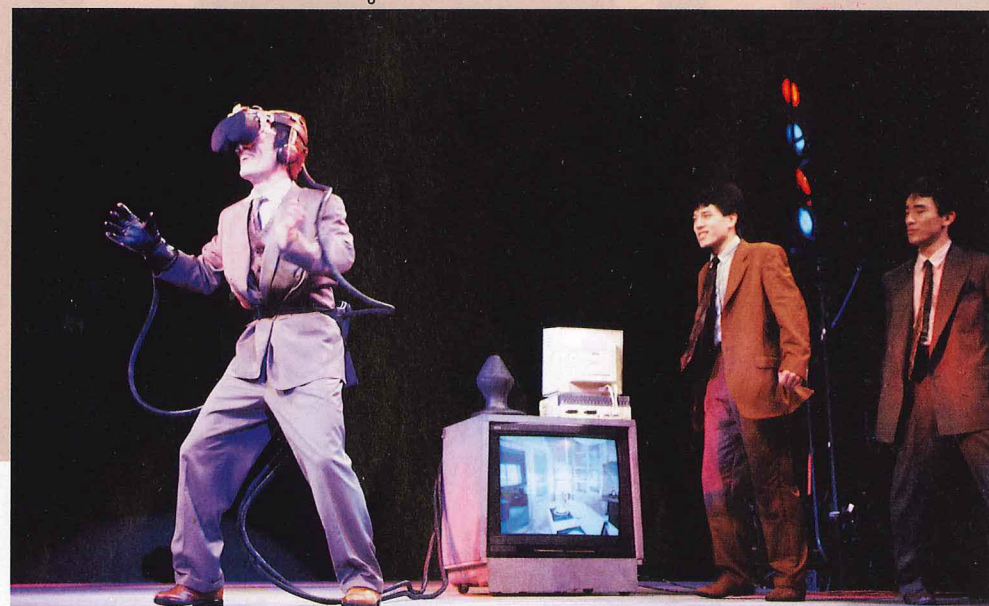
ゴドー2 どこへ行くんでしょう。
ゴドー1 どこまで行くんでしょう。
ゴドー2 もう、ないのかもしれないねえ。
ゴドー1 もう、満足しないのかもしれないねえ。



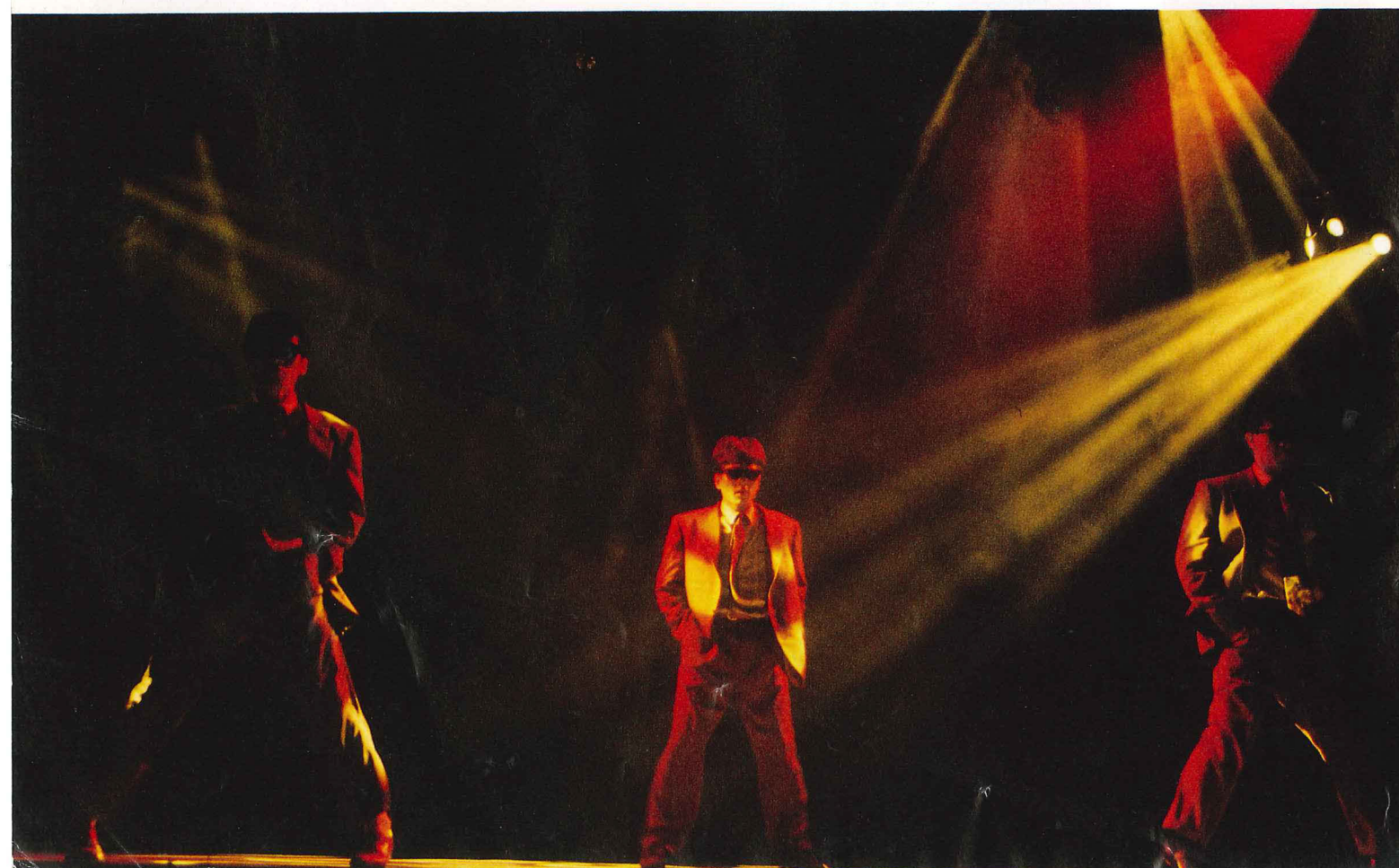
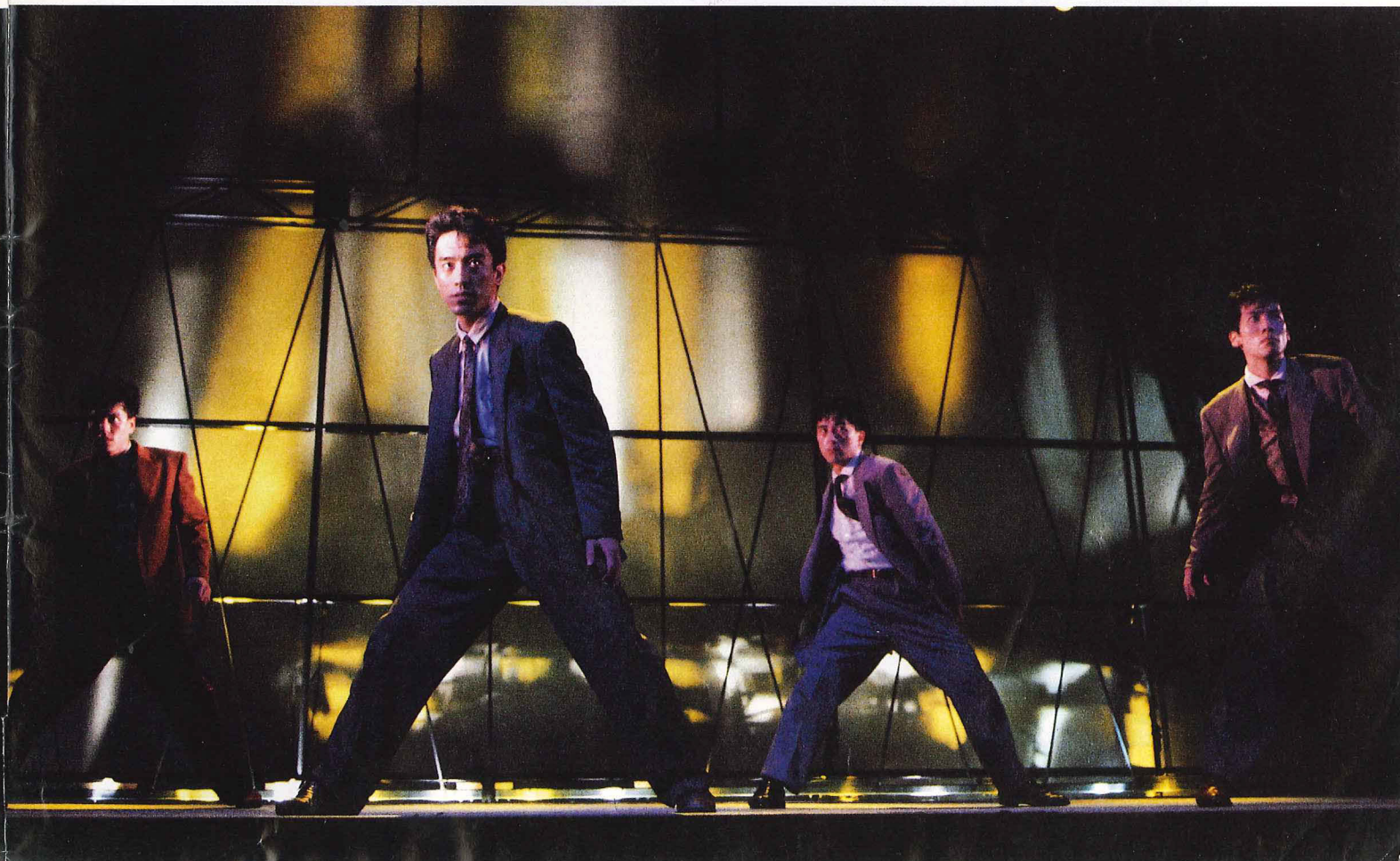
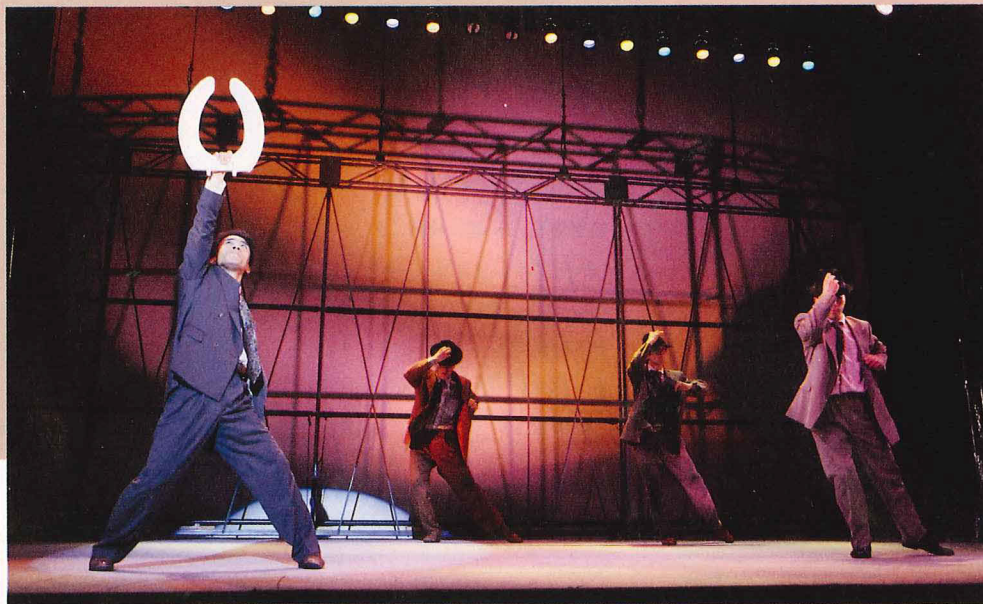
何にもたよらない、何も待ち続けない、
固有の人間として、
私は私の寒さを引き受けようと決めたのです。



立ち続けることは苦しいから
立ち続けることは楽しいから
朝日のような夕日をつれて
ぼくはひとり



信じられない速度で進化していく
コンピュータを見ながら、人々は、
この進化の果てに現れる風景をまるで
自分達の風景のように
待ち続けているのではないか。



▼フォーラム

TARAZAN GROUP 第6回公演『ランドスケープゴート』 4 SAT MON
作・演出＝里山圭子 4回＝2:30/7:00
5回＝2:30/7:00 6回＝2:30 ①＝¥1200 ②＝¥1500 ③＝¥1800
④＝¥2000 ⑤＝予約＝OMS

〈TOUR DE MODERN THEATER '91〉第4弾——大川興業 9 TUE WED
『地球義理人情』 作・演出＝大川豊
9回＝10:00/7:30 11回＝3:00/7:00
①＝¥2300 ②＝¥2500 高校生以下＝③＝¥1800
④＝¥2000 ⑤＝予約＝OMS

ナマステシスターズプロデュース 楽天計画Vol.1 18 SAT 19 SUN
『媚薬の正しい使い方』 作＝杉野寄子 演出＝富富利一
18回＝7:00 19回＝2:00/5:00 ①＝¥1800 ②＝¥2000

劇団そとこまち 若手公演
『天空冒険活劇 仮免ロミオの大冒険』 25 SAT 27 MON
原作＝橋本孝 潤色＝小森岳史 演出＝小原延之
出演＝藤原孝一／中川浩三／曾木康代／他
25回＝3:00/7:00 26回＝1:00/5:00 27回＝7:00 ①＝¥2000
②＝¥2200 予約＝OMS

月蝕歌劇団 大阪公演 5 31 FRI SUN
『続・聖ミカエラ学園漂流記』 少年十字軍・夕笛作戦——6 2
作・演出＝高取英 出演＝高野美由紀／宗形恵／他
5回＝7:30 6回＝3:00/7:00 2回＝1:00/5:00 ①＝¥2500
②＝¥2800 高校生＝¥2200 中学生＝¥1800 小学生＝¥500

劇団第2空襲警報改め 7 FRI SUN
『虚航船団★パラメトリックオーケストラ Vol.8』
『マンダム』 作・演出＝秋山シュン太郎 ①＝06-761-2287 劇団事務所
7回＝7:30 8回＝3:00/7:30 9回＝3:00 ①＝¥1800 ②＝¥2000

劇団天真爛漫 第5回公演 14 FRI 16 SUN
『ミナマ地底探検』——きみのたご—— 作・演出＝天真爛漫
14回＝7:00 15回＝2:00/7:00 16回＝2:00
①＝¥1800 ②＝¥2000 ③＝06-213-5398 オフィス・ザ・バックステージ

立身出世劇場 公演 21 FRI 23 SUN
『ボヘミアン・ラブソング』 作・演出＝関秀人
21回＝7:00 22回＝3:00/7:00 23回＝1:00/5:00 ①＝¥1800
②＝¥2000 ③＝0727-92-2434 立身出世劇場

扇町ミュージアムスクエア〈O・M・S〉tel.06-361-0088

イベントガイド



O・S・A・K・A
OGIMACHI
MUSEUM
SQUARE

1991・5MAY▶6JUNE

リリパット・アーミー・プロデュース 25 TUE WED 26
『人体模型の夜』 作＝中島らも 演出＝わかざえふ
出演＝わかざえふ／蜷川実花／世嘉く代／他
25回＝7:00 26回＝4:30/7:30 ①＝¥2000 ②＝¥2200 ③＝予約＝OMS

劇団POTATO倶楽部 第9回公演 28 FRI 30 SUN
『I dream』 作・演出＝佐久間広一郎
出演＝首藤健祐／森下じんたん(かっぱのドリームブラザーズ)／他
28回＝7:30 29回＝3:00/7:30 30回＝1:00/5:00 ①＝¥1800
②＝¥2000 ③＝予約＝OMS

▼コロキウム

『誰がビンセント・チンを殺したか?』 (1988/アメリカ) 27 FRI 10
監督＝クリスチャン・チョイ
製作＝レニー・タジマ ①＝12:00/1:40/3:20/5:00/6:40
②＝¥1200 ③＝¥1600 ④＝学生＝¥1300 ⑤＝OMS

『天国に行けない』 (1990/アメリカ) 24 FRI
監督＝グレッグ・チャンピオン
出演＝タブニー・コールマン／マット・フリュアー 11回＝24回
①＝11:10/1:00/2:50/4:40/6:30
②＝¥1200 ③＝¥1600 ④＝学生＝¥1300 ⑤＝OMS

『ローレンス・オリヴィエの三文オペラ』 (1953/イギリス) 7 FRI
監督＝ピーター・ブルック
主演＝ローレンス・オリヴィエ
1回＝7:00 11:25/1:15/3:05/4:55/6:45 ②＝¥1200 ③＝¥1600 ④＝学生＝¥1300 ⑤＝OMS

『ゴールデン・エイティーズ』 (1986/ベルギー・フランス・スイス) 17 FRI
監督＝ジャン・ル・アッカーマン
11回＝17回 PM8:20～PM10:00
①＝¥1000 ②＝¥1300 ③＝OMS

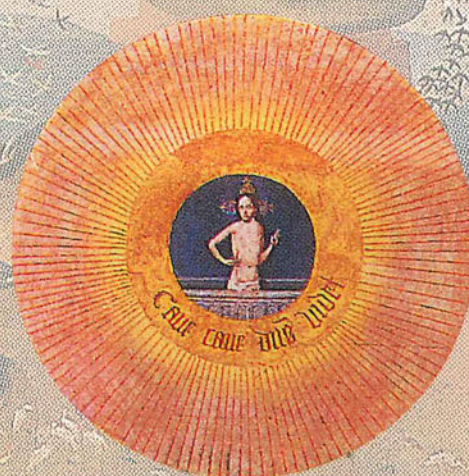
『スラム・ダンス』 (1987/アメリカ) 24 FRI
監督＝ウェイン・ウアン
18回＝24回 PM8:20～PM10:00
①＝¥1000 ②＝¥1300 ③＝OMS

『僕らは天使じゃない』 (1989/イギリス) 27 FRI 3
監督＝ウェイン・ウアン
①＝PM8:20～PM10:00 ②＝PM8:20～PM10:00
③＝OMS ④＝¥1000 ⑤＝¥1300 ⑥＝OMS

『カブキマン』 (1990/アメリカ) 10 FRI
製作・監督＝ロイド・カウフマン／マイケル・ハーツ
4回＝10回 PM8:20～PM10:00
①＝¥1000 ②＝¥1300 ③＝OMS

C O N T E N T S

第三舞台
朝日のような夕日をつれて'91——4



Front Face



●3年前、16才で東京キッドブラザースに入団、以来5本の作品に出演するかわら、姉の主宰する劇団「青春五月党」の公演でも主演女優として活躍している。五月党の前作「春の消息」では死後の世界に漂う少女を透明感のあるキャラクターで好演した。この撮影時はキッドの作品「夕空晴れて」で全国40都市をツアー中だった。ハードなツアーのためか、心もち五月党の公演の時よりも瘦せたようだ。頬のあたりがシャープになって、お姉さんに似てきたねと言うと、「えー、そんなことはないです」と、しきりに否定する。まあ、同性の姉妹と比較されるのは嫌なものかもしれない。長身の彼女は舞台の印象とは違って意外にボーイッシュな感じだ。化粧も全くしないという。

「前は舞台上の時もスッピンで出てたんです。でも演出家の方に怒られちゃって、最近は舞台ではメイクをしているんですよ」と言いつつ撮影用のメイクが済んだ顔を鏡に映して一言「オウッ」。まだ、化粧なれしていないようだ。

次回出演▶東京キッドブラザース「葡萄畑のラビット」6月4日～6日東京メルパルクホール ①03-3498-0877

撮影協力▶こどもの城プレイ事業部
●表紙Photograph 笹谷高弘
Hair & make 宮田和 Direction 落合星文
Design 久瀬良二 Titlelogo 松本昇

演劇ぶっく
No. 31 1991/5.6

同時代年表から80年代を読む	11
東京黄昏団 プラムス	16
パパ・タラフマラ STONE AGE	18
ZAZOUS THEATER 古謡	20
善人会議 愚者には見えないラマンチャの王様の裸	24
横内謙介 岡森 詩	
山の手事情社 鉄腕28号	26
安田雅弘 柳岡香里	
売名行為 FINAL	28
立原啓裕 升 毅 牧野エミ	
オーディションニュース	30
ロングインタビュー	
鈴木裕美	32
F・W・F 日本三文オペラ 疾風馬鹿力篇	39
劇団夢の遊眠社 目に青葉マホトヒス・赤穂浪士	42

KILLIG TIMES	48
小須田康人 生瀬勝久 山下千景 ひさうちみちお 柳美里	
花組芝居 泉鏡花の夜叉ヶ池	50
佐藤 誓 水下さよし	
つかこうへい事務所 熱海殺人事件	54
旗上げ計画	58
プレゼント大作戦	63
パフォーマンス・ファイル	64
初級カブキ講座 市川右近	66



「美しき野獣」真矢みき	68
高校演劇	70
SEEK THE STAGE BOMB	71
テンベスト 東京サンシャインボーイズ ラヴ・レターズ モリサ・フェンレイ パノラマ歓喜団 ロマン・フォト	
「演劇おたく」の隠微な悦楽⑥	76
オンシアター自在社 NEST マシマロウエーブ マニヤナセラマニヤナ	

演劇中毒倶楽部	78
ブラッシングニュース	80
フロムリーダーズ	82
Colored Voice	
第三エロチカ 新宿八犬伝 第三巻 宮島健	83
加藤健一事務所 ラブ・ゲーム 星 充	84
肉体のリキール A・ブレルジョカージュ	86
アーバン サックス J・アルトマン	88



「新機械劇場」

7月5日(金)～14日(日)・スパイラルホール ①03-3405-5659

※写真は1月公演の「新機械劇場」撮影▶原田大三郎

装置が主役となる演劇、『新機械劇場』の第二弾が決定した。「ムコムヒハウゼン男爵の大冒険」と名付けられた今回のショーは、トータル・コンセプトに小竹信節。音楽にコシミハル。そして機械装置に館屋法水が参加するという、何ともゴージャスなものだ。また、今回は人間が全く登場せず、純粋に機械のみのパフォーマンスが展開されると言う。「テクノ・クラート」ファンは必見のステージになりそうだ。●前売開始5月中旬。

80年代にシンクロする

朝日のような夕日をつれて

マインド+テクノ'80s

80年

●毒舌、差別、テンボが売りの「ザ・マンザイ」ブーム。たけしと紳助以外はどへ？
●同じファッション、同じフリで踊る竹の子族が原宿ホコ天を席巻。
●マイコン内蔵のねこ型ベットロボ、ドラえもんがアイドルに。
●始めたらやめられない究極の知恵の六面体、ルービック・キューブ旋風。
●金業機器のマイコンもいよいよゲームマシンとして個人レベルに登場。

81年

●田中康夫の「なんとなく、クリスマス」がベストセラー。カタログカルチャー時代突入。
●70年代後半からのシンセ音楽ますます盛ん。
●24時間営業のコンビニやデイスコ。夜間人間のオアシス続々。
●コンピュータデータを偽造、オンライン利用の新手の犯罪が起きる。

82年

●心身症の日航機機長が逆噴射で飛行機を羽田沖に突っ込む。
●CDが発売。それまでのアナログレコードをまたたくまに駆逐。
●スクープジャーナリズム「フォーカスする」が猛威をふるいはじめる。

83年

●浦安の東京デイズニーランド開業。清潔、合理的システムで遊園地のイメージを変えた。
●軽・薄く短く小さいモノ。軽薄短小の時代は文章も分かりやすい言文一致が人気。
●流行語を作るのはコピーライターとCF。糸井重里、川崎徹、中畑賢志などの才能が活躍。
●コンピュータのソフトウェアが盗まれ、ソフトの著作権がやっとな問題化。

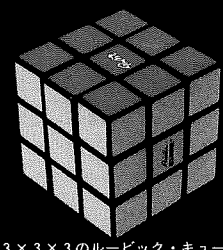
84年



初期のCDはこうだった。



テクノの王者、YMO。



3×3×3のルービック・キューブ。

85年

●場所を選ばない舞踏。演劇の実演がパフォーマンスの語源だが、中曾根康弘の得意ワザ化？
●三浦和義の逮捕は刑事もTVを意識。すぐその気になる劇場犯罪国日本。
●民営化したNTTのプリペイドカード「テレカ」が大ヒット。
●つくば博は国際科学技術博覧会。バイオテクノロジー（生命工学）が一躍花形に。

86年

●J・T・NTTに続く国鉄の民営化反対の同時多発ゲリラは大都市機能のマトを狙う。
●いじめ問題が鹿川君自殺で社会問題化。
●「スーパーマリオブラザーズ」が発売。ファミコンが大売れ。
●新風俗のヒットは電話待ち個室クラブ「テレクラ」。
●とんねるずはバラエティから登場して新しいアイドル像を作った。
●白魔術や雑誌「ムー」などが少女少女の間で人気。魔界ブーム。
●B級映画のスーパータムムービーはゾクゾクする怖さと血しぶきでやみつきに。
●男女雇用機会均等法施行。土井たか子らが社会党の委員長に。女の時代の声高し。

87年

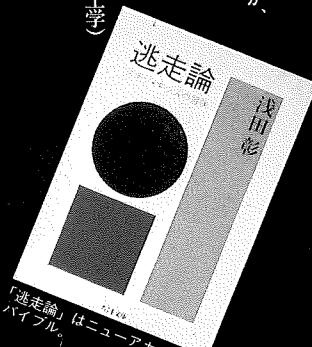
●エイズショック、ついに日本でも死者。
●芝浦のロフトをデザイン、ウォーターフロントがデイトススポットに。
●三日月で百万部。俵万智の「サラダ記念日」は時ならぬ短歌人気を作り出す。
●伝言板がわりに暗号電話を使う伝言ダイヤルが中・高生校の間に浸透。
●潔癖、清潔好きの子供たちは必ず朝シャンしてから学校へ。
●宗教、超常現象を面白がるカルトブームはますます盛ん。
●定職につかないで、時間も職種も自由に選ぶ動機かたがごとくフリーターが増加。

88年

任天堂の大ヒット、「スーパーマリオ・ブラザーズ」。



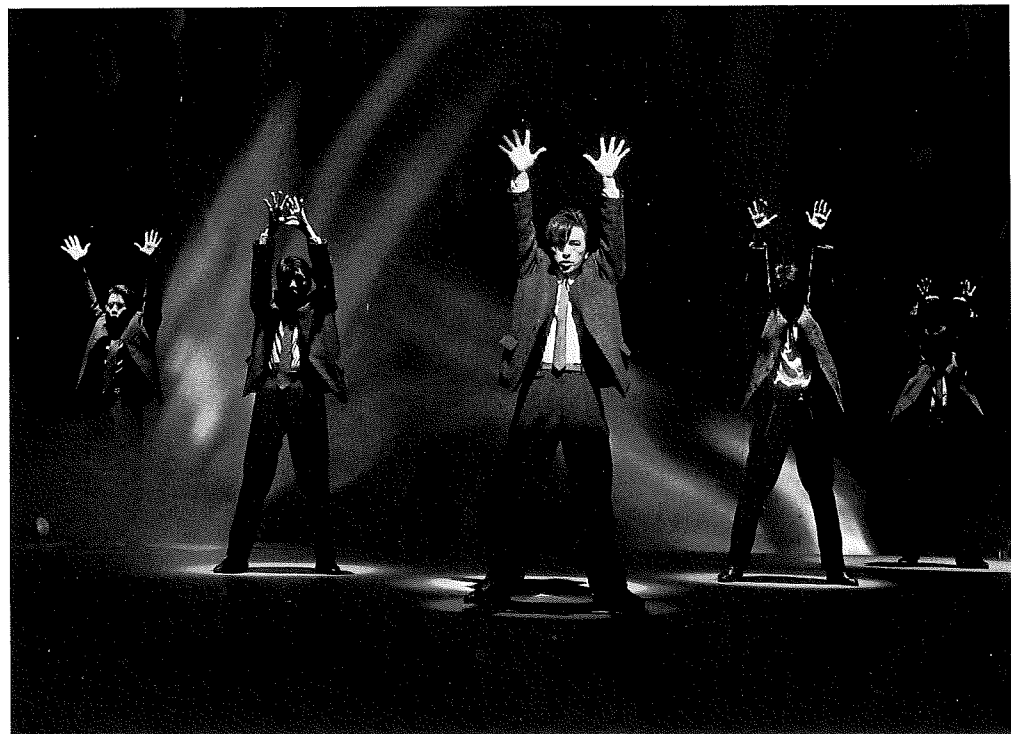
正統派パフォーマンス、R・アンダーソン。



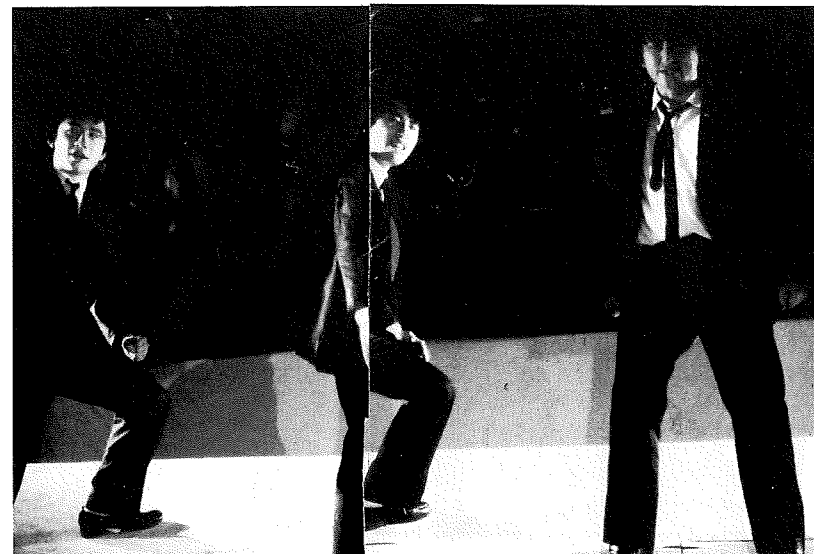
「逃走論」はニューアカのバイブル。



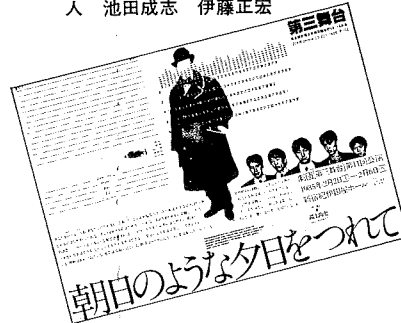
東京ディズニーランドのナラン。



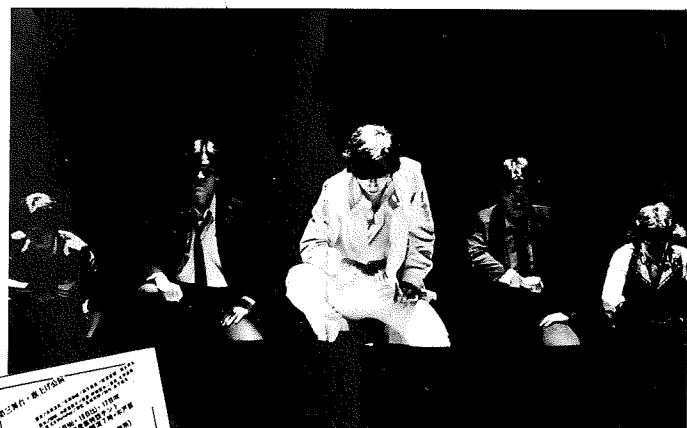
「朝日のような夕日をつれて'83」
83年2月 池袋シアターグリーン
出演▶大高洋夫 岩谷真哉 小須田康人
名越寿昭 安田雅弘



「朝日のような夕日をつれて'85」
85年2月、7月 新宿紀伊屋ホール
出演▶大高洋夫 名越寿昭 小須田康人 池田成志 伊藤正宏



うちに出た頃はまだ有名じゃなかったけど学生の間で非常に人気があった。その評判を聞いてテントまで行って見た。極立った清潔感というか爽快感がありましたね。うちは初進出の劇団は必ず自信作が代表作で公演してもらった。それで「朝日」ということになって、それからずっとここで作るのが当たり前みたいになりました。空間的にすごくなじんでいる芝居にみえるけど、それはきつと見えないところで演出をうまく手直した。そういうことなんだと思いますよ。(金子一郎 紀伊屋ホール 支配人)



「朝日のような夕日をつれて
—ゴド—より愛をこめて」
81年5月 早大隈講堂裏テント
出演▶大高洋夫 名越寿昭 森下義貴 岩谷真哉 松富哲郎



機数が一番前に座ったなら、舞台がはるか頭の上なんだよね。まるで壁の前に座ってるみたい。本当に不安だった。こりゃあ首が疲れるぞーって。だから開演の瞬間は衝撃だった。目の前の壁が消えて、傾斜した舞台に立つ5人の男がカッコよくて。前のめりになりながら見つめたのを覚えてる。舞台全体が大きなシーソーになっていたわけだけど、これを当時新人の小須田、伊藤、安田の面々が持ち上げていたというのも、今考えると凄い話だよな。(佐々木克己「大隈裏」編集者)

演劇は時代を映す。この言葉のとおり、80年代を深層でそして表層で捉えながら変わってきた「朝日」。社会現象とテクノロジ、そして時代の気分を映し出す'80-'90年表に過去四回の「朝日」を読み重ねる。

浅草幕芝居祭'91

ASAKUSA・ニハントシアターフェス



5月14日～7月16日
浅草六区・天幕劇場
☎3841-5666

前売券 2,500円
五劇団セットチケット 7,000円
1劇団1回 5劇団有効

●時間・詳細は各劇団にお問合せ下さい
主催／浅草・天幕芝居祭実行委員会
東京・下町ライブ計画実行委員会
企画制作／樟組 TEL3353-8020
FAX3353-4546

月蝕歌劇団 ☎3419-7455

作・演出：高取英 音楽：J・A・シーザー

『聖ミカエラ学園漂流記』

5月14日(火)～19日(日) 5月17日(水)～18日(木)

『続・聖ミカエラ学園漂流記』

少年十文字・夕暮作戦

5月21日(火)～26日(日)

当日券2,900円・二本共通券4,500円

劇団己 ☎3810-0987

『浅草天幕版・春がくれば』

江の島物語より

作・演出：菅間勇

5月30日(木)～6月4日(火)

当日券2,700円

東京愛情研究会 ☎3247-2547

『幻覚四重奏』

どこまでまわっているかが問題だ!

作・演出：東京愛情研究会

6月8日(土)～16日(日) 10日(月)休演

当日券2,800円

品行方正児童会会場外公演 ☎3307-7940

『もう一歩』

演出：ケラリーノ・サンドロヴィッチ 演出協力：小松香里

6月21日(金)～30日(日) 24日休演

当日券5,000円(各ステージ限定10枚・マス席、お土産つき)

樟組プロデュース公演 ☎3353-8020

『浅草物語』

巻のエンコを駆け抜けた男

作・演出：外瀬山文明

7月6日(土)～16日(火)(13日休演、日・特別企画有) 7月10日(木) 14日(日)

銀座小劇場フェスティバル 銀座見世物市 ～犬も歩けばベル・エポック～

1990年7月2日(火)
～7月28日(日)



参加劇団
第六感事務所

時 来 組

シアター・イムノ

風貌劇場

場 所 銀座小劇場

料 金 前売：2,500円

当日：2,800円

予約・お問合せ 銀座小劇場 ☎03(3562)5510

チケットぴあ ☎03(5237)9999

『壁にしみついた朝』

7月2日(火)～7日(日)

『夏(ナツノジジヨウ)』

7月9日(火)～14日(日)

『ハル』

7月16日(火)～21日(日)

『ロスト・ボール～光の中の7月～』

7月23日(火)～28日(日)

90年

- イカ天出身バンド「たま」の人気沸騰
- 競馬、ゴルフ、屋台好きのOLはおやじどもの縄張りを見守るおやじギャル
- 再生紙、フロン廃止など、地球に優しいエコロジーがやっつけ企業にもおどるポンコツコリンとちびまる子ちゃんは大大人にも子供にも異常人気
- 性格改造や自己解放の自己啓発講座ブーム
- リアルタイムに架空の町で生きられるロールプレイングゲームがパソコン通信で大流行
- 天界との交信をするチャネリング、シャリー・マクレーンの本などで広まる
- ファミコンの上位機種スーパーファミコンの発売で高性能のゲームハード時代に

89年

- 経済大国日本をめざして難民が次々にポトピープルとしてたどりつく
- 前年の「ノルウェイの森」の超人気、吉本ばななのばなな現象などを始め、恋愛にかなう本や映画が当たる純愛ブーム
- 幼女連続殺人犯のマニア的生活がオタクの生態そのものだったため、オタク族が脚光を浴びる
- 音楽はワールド・ミュージックのムーブメント。ジプシー・キングス、ブルガリアン・ボイスなどから火がついた
- 共産主義の退潮化が東欧からはじまり、ついにベルリンの壁はなくなり、ドイツ統一へ
- アマチュアバンドの勝ち抜き戦番組「イカサバンド天国」のおかげで、プロデビューするバンド続々
- ゴーグルとヘッドホンによるトリップマシニングシンクロ・エナジヤイザーで、マインドコントロールの利用が始まる

スーパーファミコンのゲーム「シムシティ」
サイバーパンクビデオ「マックスヘッドルーム」
シンクロ・エナジヤイザーでリラックス。
伝言ダイヤルは社会問題にも。

逃走と失速の次に来るもの。

70年代、暴走族とパンク・ロック。新左翼の内ゲバ。闘いと否定の時代へのカウンタームーブメントとしてか80年代初期、人々はいきなり「ここではない何処か」へ向かって走り始める。「逃走論の冒険」浅田彰は「男たちが逃げだした。家庭から、あるいは女から。どちらにしろステキじゃないか」と書いた。夢の遊眠社が、「大脱走」を上演したのも83年だった。ハウンド・ドックはこぶしをふり上げて「一緒に走り出そうぜ」と呼びかけていた。そして竹の子やツツパリと一緒に走れないオタク予備軍の中学生たちは、宇宙戦艦ヤマトに乗り込んで、ア

ニメ世界へ旅立とうとしていた。「朝日」はそんな80年代の初めの気分を背景に作られた戯曲だ。走り続けるセリフとトレンドギャグ、現実からの逃避のように熱中するルービック・キューブは、暇つぶし、人生つづしのゲームとして劇中に登場した。だが80年代後半、世界は次第に失速する。原発事故、イデオロギーの崩壊、走り続けていても逃げ切る地平のない地球であるという実感は、人々を立ち止まらせる。85年に「朝日」のゲームはルービック・キューブからビデオ・ゲームの「リアル・ライフ」へと大きな変化を遂げる。このシミュレーション・ゲームは、暇つぶし、人生つづしのかわりに、もう一つの人生そのものをゲームの中で楽しむというシステムである。失速の時代のユートピアともいえるべきゲーム、それが「リアル・ライフ」だった。そして91年、「朝日」はついにバーチャル・リアリティという疑似空間の体験ゲームを登場させた。現実と限りなく近づくという疑似空間。このゲームは、80年代にどのようなシンクロするのかわからない。そして、次の「朝日」は、このゲームをどう変化させていくのだろうか。

「朝日のような夕日をつれて'87」
87年7～8月 新宿紀伊國屋ホール 他
出演▶大高洋夫 小須田康人 伊藤正宏 寛利夫 勝村政信

「朝日のような夕日をつれて一天の警戸編」
87年7月 恵比寿ファクトリー 他
作▶鴻上尚史 脚色・演出▶木野花
出演▶長野里美 山下裕子 筒井真理子 藤谷美樹 木野花



この年「朝日」はついに男版と女版の競演になる。「男版と女版をやることで、男と女の生理自体を浮き上がらせることができれば面白いね」と鴻上尚史が語っていたように、男版のラストに語られるみよ子の遺書から女版は始まる。立花トイの新製品作りに男たちがやっきたければ、女たちはキャバレー・天の警戸でそれぞれの夢を抱きつつ、歌って踊って生きていく。モノトーンの舞台でシャープな男たち、カラフルに華やかな女たち。両作品の対比的なイメージが立ち上がった舞台だった。

夢をぬて果ての虚無と莫寂

作▶水谷雄司 演出▶天野天街▶マリリンマリリン 少年マリリン 野田浩子 月宵水 石丸だいこ すうどん 他 3月23日~27日●新宿シアリス 3月30日~4月4日●大須セツ寺共同

PLUMS 東京黄昏団

星から星へ、宇宙を旅する列車の乗客には、なぜか「銀河鉄道の夜」のカムパネルラのように死んだ子供がふさわしい。

この「プラムス」の乗合列車「夜の魂号」の乗客も八人の子供。彼らもまた「滅んだ星のかわりに生まれかわった」という、死を内在した子供たちである。そして、彼らが不時着した星、プラムシティ。ここも、最後の一人の子供アンネリダが住む、滅びようとしている星、死へと向かっている星である。

滅びと死、地球と宇宙の未来像にそんなイメージを重ねて作られた物語。だが、この「プラムス」は、とても懐しく美しく、とても不思議な暖かさに満ちている。

レトロ。記憶の底にある心象光景への憧れ。その意匠をテクノロジーのかわりに未来に着せかけてしまう天野天街の魔法世界。

寂寞と虚無を未来像に重ねるしかない不安な時代の子供たち―観客にとって、このレトロの顔をしたSFは、いつまでも見果てぬ夢である。

DNAの記憶を探る石の時代への旅

Stone-age

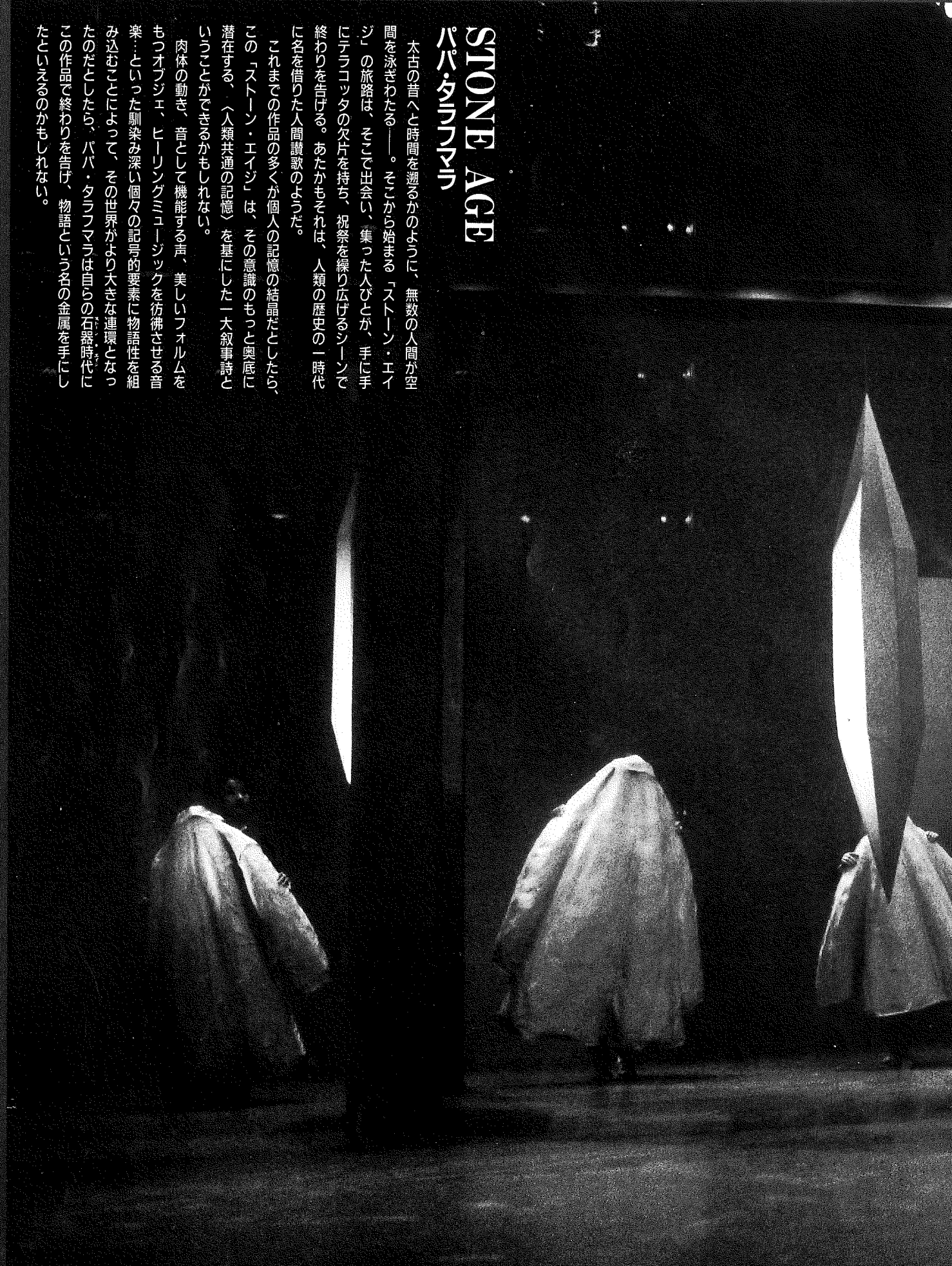


STONE AGE パタラフマラ

太古の昔へと時間を遡るかのように、無数の人間が空間を泳ぎわたる。そこから始まる「ストーン・エイジ」の旅路は、そこで出会い、集った人びとが、手に手にテラコッタの欠片を持ち、祝祭を繰り広げるシーンで終わりを告げる。あたかもそれは、人類の歴史の一時代に名を借りた人間讃歌のようだ。

これまでの作品の多くが個人の記憶の結晶としたら、この「ストーン・エイジ」は、その意識の奥底に潜在する、「人類共通の記憶」を基にした一大叙事詩といえるかもしれない。

肉体の動き、音として機能する声、美しいフォルムをもつオブジェ、ヒーリングミュージックを彷彿させる音楽……といった馴染み深い個々の記号的要素に物語性を組み込むことによって、その世界がより大きな連環となったのだとしたら、パバ・タラフマラは自らの石器時代にこの作品で終わりを告げ、物語という名の金属を手にしたといえるのかもしれない。



作・演出▶小池博史 出演▶小川摩利子 清水啓司 松島誠 ささだあきこ 水谷亜紀 今尾博之 白井さち子 鈴木三枝子 山崎広太 3月26日～31日●スペース・ゼロ

闇と灯りが織りなす舞台の機微

構成・演出▶鈴木勝秀 企画構成▶柳橋りん 吉利治美 出演▶吉田紀之 小西崇之 柳橋りん 吉利治美 和久田理人 3月12日~17日●新宿シアター・トップス

古謡

ZAZOUS THEATER

暗闇からはじまった舞台には、終始、仄暗さが漂っていた。闇の印象を拭い去ることができないのだ。闇は、息を潜め、立ちほだかり、薄く、濃く、自在に姿形を変え、舞台の表情をも変えてゆく。

舞台が笑いに満ちている時、あたかもそこは、間接照明が心地よい部屋のようなのだ。しかし、その薄暗さの中には、閉じ込められたような息苦しさ、不安感が潜んでいる。そして、ミステリアスな緊張感が高まると共に、闇はだんだんと、濃厚に流れ出し、いつのまにか舞台は、冷たい闇に埋めつくされている。

闇に灯される一本のろうそく。ゆらめく小さな炎を前に、見つめ合う瞳には何が映ったのか、澄ました耳には何が聴こえたのか。ろうそくは消されて、謎解きの呪文のようにつぶやかれた言葉が、闇に残される。過去から未来へうつろう時間、古から続く永遠の闇の中に。

劇団権創立15周年記念 第33回公演

戦士の伝説PART II

太田君、ちょっと!

作・野上 卓
演出・中田浩二

——秘密指令Z——

ヒーローは本社からやってくる。
秘密指令をたずさえて……
哀愁のブラックコメディ第二弾!?

「戦士の伝説PART II
おーい、田中君」より

期間

6月12日(水)~18日(火)

6月	12	13	14	15	16	17	18
2:00				○	○		
7:00	○	○	○	○		○	○

場所

シアターVアカサカ

料金

前売3000円/当日3300円



御予約・お問い合わせは
下記劇団事務所まで

創作戯曲募集

未発表のオリジナル作品に限ります。
原稿の最終項に住所・氏名・年齢・職業・略歴を明記の上、下記劇団事務所迄
郵送して下さい。

- ◎A部門=2~3幕物(2~2.5時間)——賞金30万円
- ◎B部門=1幕物(1~1.5時間)——賞金20万円

(上半期切6月末
下半期切11月末)

研究生募集

●研究生

本格的にプロを目指す方
劇団本公演に出演の他、
映画送部によるマネジメントを
受けられます。

●日曜クラス

働きながら、学びながら
週に一度の演劇体験。
卒業公演は、権スタジオに於いて、
本格的に行います。

●演出部

若干名

試験日 5月26日(日)
(〆切日前日)

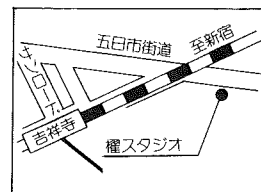
募集要項希望者は62円切手20枚同封の上、下記劇団事務所迄。

吉祥寺権スタジオ

場所	吉祥寺駅より徒歩10分
広さ	間口3間×奥行5間
設備	照明、音響、楽屋、冷暖房、 ピアノ、駐車場、シャワー室
料金	☆公演レンタル☆ 平日・33000円 土日祭・38000円 ☆稽古場レンタル☆ 1F 1700円/h (土日祭 2000円/h) 3F 1200円/h

♥レンタル 受付中!

詳細は下記まで
受付時間 10時~19時
(日祭を除く)
スタジオ直通 ☎0422-49-8612



思いっきり、いい女性してみませんか?

近ごろ、輝いている「いい女性」って、よく見かけますよね。街で、職場で、学校でetc……。よく言われることだけれども、時代の中で女性が主役になってきたということなのでしょう。女性の立場からみれば、まだまだということが沢山あるのだけれど、男性の立場から見ると、周りが「いい女性」ばかりになって嬉しい反面、少し自分たちの立場が危ないって感じですね。仕事でも、家庭でも、恋愛でも、遊びでも、女性が主役にならないようならダメなんです。自分自身をはっきりと主張して自分の道を歩いていく。そんな女性がどんどん増えている。それは、女性が男性化してきているっていうことは全然違うことなのです。言うなれば、同じことをしていても、女性の方が「女らしく」っていう特技を持っているってことなのでしょう。何かひとつのことに向かって頑張っている女性の姿の中にある直向さ、一途さには間違いなく男性にはない魅力があり、きりりとして、最も美しく見えるそのときに、「女らしさ」を感じずにはいられないのです。女性だから、より美しく、より華やかに、より大胆に、そしてより可愛く、より優しく…活き活きと輝いて、身につけた知性とキャリアと「女らしさ」を武器にして「時代」の中で戦い、「現代」を賑やかに飾っているのです。「女らしさ」は、女性たちの新たなシンボルなのです。「女らしさ」が「いい女性」の条件だとするならば、これから「いい女性」が、ますます現れてきて、男性たちを魅了してゆくことになるでしょう。現代は、女性たちが主役。思いっきり「いい女性」してみませんか。

6月公演

秋元松代 作 堀井康明 演出

「山ほととぎす ほしいま」

時は、大正。満たされぬ思いを俳句に託して、ひたむきに自己を主張し、ほしいま魂を燃焼しつつ、女流俳人「あさ女」の生涯……。

「あさ女」の激しく、そしてひたむきな生き方の中に、もう一つの別なあなたを発見することができるはずです。

出演 太地喜和子 坂東八十助 日下武史

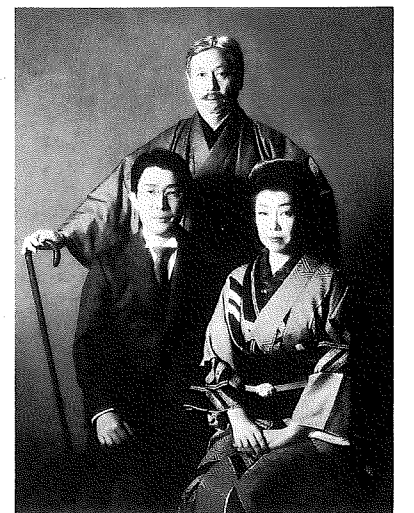
6月4日(火)~27日(木)

昼の部 2時開演 夜の部 6時30分開演

ご入場料(消費税込み) S席=7,000円

A席=5,500円 B席=3,500円

好評前売中



7月公演

W.シェイクスピア 作 小田島雄志 訳

鶴山 仁 演出

「女たちの十二夜」

シェイクスピアの作品の中でも最も人気の高いコメディのひとつ。今回は女性を中心にした演出で、賑やかに、華やかに、女たちの祝祭がはじまります。恋ゆえの仮装、仮装ゆえの間違い、間違いゆえの馬鹿騒ぎ……。夏の夜のひとときを女だけの館で過ごしてみませんか。

出演 汀 夏子 佐藤オリエ 白石加代子

7月24日(水)~8月4日(日)

昼の部 2時開演 夜の部 7時開演

ご入場料(消費税込み) S席=7,000円

A席=5,500円 B席=3,500円

前売開始 5月12日(日)



お問合せ サンシャイン劇場 03(3987)5281

電話予約 チケットホン松竹 03(5565)6000

チケットのお求めは、サンシャイン劇場、歌舞伎座、新橋演舞場の各劇場の前売り窓口。

チケットぴあ 03(5237)9999 チケットセゾン 03(5990)9999

丸井チケットガイド 03(3363)9999

CNプレイガイド 03(3257)9999

池袋サンシャインシティ文化会館4F/地下鉄有楽町線「東池袋」駅下車5分 都内各プレイガイド

サンシャイン劇場

今、劇場が面白い。サンシャイン劇場では、あなたが主役。



「愚者には 見えない ラマンチャの 王様の裸」

舞台はハイ・エネルギーだ。岡森諦



「愚者には見えないラマンチャの王様の裸」の中で、ドン・キホーテの勇猛果敢で道化をひきつれ世直しに挑むラマンチャの王様（実は精神を病んだ元熱血高校教師の夜の妄想上の人物）を演じた岡森諦。その役どころについては「落ち込んでいく自分を励ますもう一人の自分がいるんだと思います。だから夢から覚めてみれば、励ましている王様の方が影法師であって、逆に王様に従ってう聞き直りができたんだと思うんです。今年で三〇才になるんですけど、そうすると大人の演技とか、考えるじゃないですか。新劇とか観て、俺もああいうことやらなくちゃいけないんじゃないか、って迷いが出てきて。でも、それは違っている。と。舞台では、映画やテレビみたいな演技じゃなくて、みんながノレる方が面白い。まだ、僕の体が動くし、できる限りアレをやり続けるべきだ、と思います。野球選手みたいに体力的限界を理由に舞台俳優を引退する、みたいなことがあってもいいと思いますよ」と過激な答えが返ってきた。

「器用な役者じゃないから」と自己分析し、芝居を離れば、無類のカー・マニア。稽古の後、そのまゝ箱根までドライブし、疲れやストレスをアツ飛ばすらしい。「飛ばして、死ぬかもしれない。って思うからスツとするんでしょね。いくら稽古が苦しくてこそこまでは思わないもの」そんなカタルシスとスピードへの憧れには、やはり刹那の生の暴走「ライブ主義を認めずにはられない。

「役にやる、っていうより、その役を好きになる努力をします。どの役も自分に引き寄せから全部同じになると思うし、それがステキだと思えます。役のために、本を読んだりというよりは、現場限り」で力を出し切るタイプ、と。

芝居を離れば、無類のカー・マニア。稽古の後、そのまゝ箱根までドライブし、疲れやストレスをアツ飛ばすらしい。「飛ばして、死ぬかもしれない。って思うからスツとするんでしょね。いくら稽古が苦しくてこそこまでは思わないもの」そんなカタルシスとスピードへの憧れには、やはり刹那の生の暴走「ライブ主義を認めずにはられない。

この寓話は湾岸戦争がヒントになって作ったものだ。

横内謙介



「ラマンチャの男」や「裸の王様」の出どころは、僕も含めて、もうみんな忘れちゃって去年湾岸戦争があつて、その時アントニオ猪木議員がイラクに行ったでしょう。話としてできすぎているんだけど、彼の行為はドン・キホーテ的であつたのだけれど、次の都知事選では、裸の王様になつてしまった。ところが、昔はドン・キホーテという馬鹿にする言葉だったのが、ここ何年かはい言葉に使われている。それは、物や自由には恵まれた状況の中でいま一つ現実を切り開けず、同じことを繰り返していると、突然猪木議員みたいに自分を顧みずにごい事やつちやう人がいる。ああいうのを称えるようになって、愚者から英雄に評価が変わって

湾岸戦争が僕たちと無関係と言えなくはないけど、戦争に加担している事は頭で分かっている、暮らしの中では無視できても、物を表現するとなると現実に向き合わなくちゃいけない。で、一体何ができるか、猪木議員がドン・キホーテしてるが果たしてあれが、英雄か、裸の王様ではないのか、って話したり考えているうちにドン・キホーテの希望と裸の王様の絶望を別の設定で、と自分の中で再構成したのがこの話になつたわけで。エンターテインメントにもなっているけど、一番芯の部分ではある意味でアジェンダのつもりだし、自分がどういう状況でも表現活動できるかどうかという問い掛けなんだよね」

ベッドの中から登場するドン・キホーテ。道化と共に諸国を漫遊し、「世直し」を実行する彼だが、実は校内暴力に屈し、精神を病んだ高校教師の妄想だった。

生徒から贈られた「見えない服」を必死で着ようとする彼を生徒たちは嘲笑する。自らの妄想に悩まされ続ける彼を、誰が患者と言いきることが出来るだろうか。

構成・文▼中山亜弓 撮影▼宮内 勝
作・演出▼横内謙介
出演▼岡森 諦 他 3月1日〜13日●ザ・スズナリ
次回公演「ジプシー 千の輪の切り株の上の物語」
5月23日〜6月16日●六本木俳優座劇場



MAKE-UP

メイクアップとは、その人のもっている美しさをさらに引きだせるという意味でマックス ファクター I世が化粧用語としてはじめて使いました。



マックスファクター

映画・演劇用化粧品

映画・舞台に賭けた美しさへの情熱を、あなたに。
MAX FACTOR
〒141 東京都品川区西五反田2-12-3
TEL. 03-3492-9838

山の 手事情 社

「鉄腕28号」

構成・演出▼安田雅弘
出演▼安田雅弘 清水宏 柳岡香里 加藤昌孝 滝浦福子 他
2月16日・21日 シアターサンモール 他

役者にとっても自分が面白くなきや、刺激的でなければいけないと、自分達の表現方法を求めて突き進む山の手事情社。今回は探偵の仕事をめぐる、バトルロイヤル、体力勝負だった。

構成・文▼日吉真仁 撮影▼落合星文



強い演劇がやりたかった。

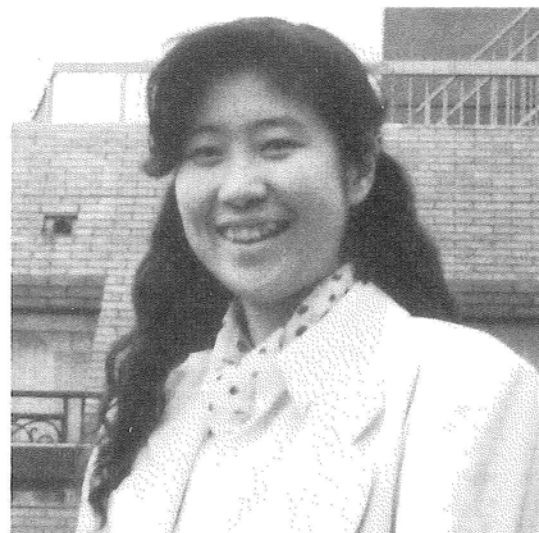
安田雅弘



折しも湾岸戦争が起こる、起こらないかという時期で、当時、コミックモーニングというのが非常に面白くなっていた。「元氣の出る強いマンガ」って書いてあったんですけど、なぜ、こも力のあるものに魅かれちゃうのかなって所から芝居作りは始まった。多分、ぼくら自身、敵が見えにくい中でイラ立ってるんだらうなと、とりあえず強い演劇って何だろう。強そうというところで題名を鉄腕28号にした。これなら判りやすいし、イメージの要素を少なからず隠し持ってるわけで、それを前面に出してみようというのが今回の狙いでした。幕開きの

シーンは、劇場じゃなくても、何処かにやってきて舞台をしつらえて演劇を始めるというところで、モニターを置いたりして、日常を封じ込めたうで芝居を始めるというか、ひとつの非日常をこれから組み立てていくという決意表明みたいなものがあって、最後にそれをまたぶち壊して去っていくという構造にしたかった。メインストリームというか、殺人事件を解決していく所が、ぼくが予定していたよりも、客のくいつきが早かった。もう少し違和感をもたれるかなと思っていただけで、すんなり受け入れられちゃった。逆に皆が正面を向いてセリフをいう所ではホッとしていたんだけどが本来の気持ちだったんです。今までやってきた芝居と比べると同質のテンポで最後までいけた気がする。一度、そういうのが作ってみたかったですよ。

真面目にインチキをする。柳岡香里



探偵というのはお金をもらって事件を解決するのが仕事だ。この芝居では探偵は殺人事件の犯人捜しをする。殺人犯が捕まらなければ、家族は殺人事件から解放されない。だけど、犯人が捕まらなくても、家族を殺人事件から解放できれば、それはそれで、立派に探偵の仕事ではないかという狙いがある。

柳岡香里はちやめ気なつぷりな探偵を勢いよく演じてみせた。

「前の作品の『スポーツ』までは、ホントにインチキなことするんです。芝居全体的に

そういう雰囲気になっていったんじゃないかな。それが狙いだったんです。」

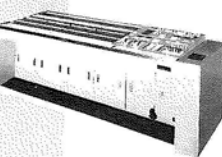
山の手芝居の作り方は芝居の内容があつて題名を決めるのではなく、演出の安田が、こういう芝居をやりたいと劇団員に提示する。それに対して役者達が色んな提案をする。

MARUMO ELECTRIC CO., LTD.



創造力にあふれた劇場。

感動につつまれた舞台。



あらゆる劇場、舞台でMARUMOの光が活躍しています。

スポットライトからシステム調光まで
丸茂電機株式会社

〒101 東京都千代田区神田須田町1-24 ☎(03) 3252-0321
大阪 (06) 312-1913・1922/名古屋 (052) 263-7425
福岡 (092) 741-4762/広島 (082) 252-1600

行 売
為 名
「FINAL」

「ファイナル」それは夢の通過点
立原啓裕 升毅 牧野工三

撮影▶鎌田輝彦

ラストは、「亮名」おなじみの大阪人抹殺同盟のコント。抹殺同盟隊長の東京人（立原）は、うどんな汁に濃い口醤油を注ぎこみ大阪人を拷問する。「泣いてる、うどんなか。からい、からいゆうて」と怒った大阪人（升牧野）は、秘密兵器をつべ3をだすが、操作を誤って、あつけない自爆。あつけないけど「亮名」の終わりは、自爆とは違ふ。三人だけのユニットで客演を募り、コントオムニバスでは、早変わりで何役にも挑戦した。吉本でも松竹でもない大阪生まれの「亮名」の笑いに懸けた三人。4800人の観客に見守られ、今、熱い刺激を求めて解散する。

●

牧野「亮名」では、台詞を一番大切にしていたよね。あまり、みかけでどののよりも、普通の役柄が多いんで、それで面白いうようにするには、台詞をすごく大事にしていた。升ギャグじゃなくて、普通の台詞で笑わせるっていうのが大事。そのためには、間とか

「売名」を飾った七人

生瀬勝久（劇団そとばこまち）
 本当にお疲れ様でした。一つの伝説が終わり
 一つの神話が作られたわけですね。私はおう
 ちに帰ります。

古田新太（劇団☆新感線）　楽しさを知った人への迷惑は「多居るす」だ。あまりに遊ぶと毎晩みんなを誘って酒飲みに行ってた。でもみんなはずこい大人だったの、僕の遊びとは合わず、遂に升さんは病院送りになった（実話！）

栗根まさり（劇団☆新感線）　得たのは一言は、良き先輩との先輩と、抜け作の演出家（うそ）。わかさえむ（リリバット・アーミィ）親戚のものを手伝いに行った様なもの、関係は変わるんから、いつかまたやるんやうっていう気分。

佐々木保典（元五期会）
稽古の時から楽しめたので、本番でもまるで芝居をしてない様な自然な感じをだせるようになりました。

鴨鈴女（南河内万歳一座）
 妊婦のコントで間の遊びも覚え、笑いの勉強もできた。初の客演で広がつた友達の輪、又いつかどこかで……。

入村じゅんこ（プロデューサー）

「——この二つのコンセプトがけんかせずうまくいったように思います。」

ABCファミリーミュージカル ピーターパン

協賛/三井生命

演出・翻訳・訳詞/加藤直 出演/沖本真貴代、沖本美智代ほか

7月10日(水) ▶ 31日(水)

10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時
6:00	6:00	6:00	4:30	4:30	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	4:30
21時	22時	23時	24時	25時	26時	27時	28時	29時	30時	31時
11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	11:30
4:30	4:30	4:30	4:30	4:30	4:30	4:30	4:30	4:30	4:30	4:30

全席指定 S席=7,800円 A席=5,500円

ピーターパンシート (S席2枚)=11,000円 (○)近鉄劇場

第三エロチカ

「新宿八犬伝」第三巻:洪水の前

作・演出/川村毅

6月1日(土)・2日(日)

1部/2時 7時 2部/2時

全席指定 3,800円 近鉄小劇場

アートニ英学院PRESENTS

SOUND COLLECTION '91 vol.8

セルジオ・メンデス&ブラジル'99

6月4日(火)7時 全席指定 6,000円

グラント・スラム

6月6日(木)7時 全席指定 3,090円

ニコレット・ラーソン&バーニー・リードン

6月20日(木)7時 全席指定 5,000円

ボビー・ウーマック

6月21日(金)・22日(土)7時 全席指定 6,000円

憂歌団

6月23日(日)7時 全席指定 3,800円

TENSAW

6月25日(火)7時 全席指定 3,500円

ゆめぼんまちVOL.1 西岡たかしプロデュース

なざり健吉の面白フォーク講座

6月7日(金)・8日(土)7時

全席指定 3,800円

鈴木裕美

自転車キンクリート

強運な鈴木裕美になる方法その1



[INTERVIEWER▶中川亜矢子] [PHOTOGRAPHS▶笹谷高弘]

すずきゆみ 1963年東京生まれ。山羊座A型。日本女子大学在学中の1982年、同附属高校演劇部の同期生らと自転車キンクリートを旗揚げ、殆どの作品の演出とチラシなどの宣伝美術を担当。89年より有線会社自転車キンクリート・カンパニーの社長を務める。

註1 文京区目黒にある1901年創立の日本の代表的私立女子大学。
註2 三遊亭圓生、菊英、五代目円生を父に持ち9才で四代目徳田蔵に入門41年圓生を襲名。『山崎屋』『百川』『首提灯』等得意とした。79年没。

註3 柳家小三治、とぼけた滑稽囃しのひねった視点から世相をやかに斬るセンスが光る。『死神』『嵐火事』『猫の災難』などの人物描写が絶品。

註4 八五郎が隠居の所へ来て、隠居の囁む雑俳を見違いにまねする話。

註5 若い連中が集まって話をするうち怖いものを挙げると、松は饅頭がこわいといって臥せってしまう。連中がその間に松元に饅頭を積むと、起きた松は饅頭を食い始め、今度は茶が怖いと言いつく。

註6 二八蕎麦を食った男が勘定を払いながら時間を聞いて一文、またしたのを見た男が自分もまねが逆で混乱し余分に払ってしまふ話。

註7 都内では稀な量の枚数で演芸を鑑賞できたかつての寄席。

註8 つかこうへい『燃海殺人事件』73年初演で劇作家として岸田戯曲賞を受賞し衝撃デビュー。『広島に原爆を落とす日』『初級革命講座飛龍伝』など次々に作品を発表するが、83年より休業状態に入り89年岸田今日子主演の『今日子』で復帰、活動を再開する。

註9 イラストレーター、絵本作家、多摩美術大学卒業。『あな』『これはのみのひ』『など谷川俊太郎の文に絵を寄せた絵本が、図案的なフォルムをアニメーションめいた線で描く画面はユニーク。映画『麻雀放浪記』を監督する。

註10 劇団民衆、50年、宇野重吉、滝沢修らが旗上げ、日本新劇の重鎮として、『かもめ』『ゼルスマン』『アンネの日記』等を全国で公演する。

註11 錦川幸雄、劇団『青俳』の役者から演出を手掛ける。『愛情あふる経緯』で劇作家清水邦夫とコンビを組み現代人劇場を設立。83年、『石橋道玄』と結成。74年の『ロミオとジュリエット』以来、大劇場での演出を中心に活動。

註12 シーナ&ザ・ロケッツと同時期に、博多のライブハウスで活動していた4人編成のロックバンド。都内では吉祥寺『シルバー・エレファント』『新宿・ルイード』『渋谷・屋根裏』等でライブを行っていた。

註13 言わずと知れた出版社の最年長編集。最近ではセルフ・プロデュース公演も活発にこなしている。

就職したての一流企業に御免蒙り、日本人女子大時代から一緒だった女の子たちが芝居を作っているが、これがどうやら頗る面白いと噂に聞いて自転車キンクリートを観に行ったのは5年前。小さな暗い劇場の中で、彼女らは江戸の世話物とSFと少女漫画が混然となつた転生恋愛劇を繰り広げていた。その彗星のように眩しいスピード感は、思わず私にE/C(M)『Miracle of Renaissance』E

Enotion, C『光速度』と相対性理論を対応させてしまったほどだった。当時、この勢いで写真週刊誌を賑わせもすれば、『躍進するお嬢さん芸』と世間に対して得意即妙なキャッチフレーズを掲げて賢く戯れ、観客にはお見送りと真心DMを欠かさぬ娘意気を発揮した彼女たち。

が、ここ数年、数作は、時空のアナログな広がりの中、自分達の人生や生活を投影したた芝居作りをしている。その作風にはストイックな精進ぶりすら窺え、娘時代をどこん生き抜き、引き返し不可能の前進あるのみの劇団の姿を見たような気がした。縁あって稽古場に入りしつて一昨年の『ガールフレンド』。代表で演出の鈴木裕美は机の上にウーロン茶のペットボトルを置き、煙草片手に役者に険しい視線を注ぎ、稽古の後で床に並べた衣装を腕組みして睨んでいた。日ごろ、代表として、スポークスマンとして明るく弁舌を振るう彼女、その沈黙と饒舌の間から発せられる声に耳を傾けることが出来たら。かくある鈴木裕美以前の鈴木裕美について自ら語ってもらうところから話を始めた。

もの凄く自分に自信があつて、そのうえ生意気だから、飯島たちは私を恐れた。

鈴木さんは日本女子大で建築専攻でしたが、実は鈴木家は建築ファミリーだとか。

「まず父が建築設計部に勤めていて、母は私と同じ日本女子大の住居学科という住宅建築の学科を出て、社内恋愛で一緒になったんです。父は家で楽しそうに図面を引いて、キレイだな、と思つてたから私もやるものだと思つてました」

「で、その日本女子大の附属にはいつから入ったんですか。」

「小学校から。幼稚園のとき、もの凄く頭がよかつたんです。それで受験させられ、たんです。小学校までは天才ノそこを過ぎたら急激にばかチンになつて親を心配させてました」

「当時はどんな毎日を通つてました?」

「学校から家まで歩いて15分の道を2時間半かけて帰つてました。実は保坂さんという魚屋さんに寄つてたんです。で、魚を開くのが面白くて店先でジッと見てるうち、座敷に上げてもらつたようになつて、話したり、お刺身食べさせてもらつたり毎日してました。そう、その柱には私の背が伸びてく印が書いてあつた。そこは4、5年通つたんです」

「他に、趣味だのお稽古事はしてなかったんですか。」

「思い出しましたよ。ピアノは泣きながら、やらさせられました。それと、バレエは隣のリカちゃんにチュチュを見せられて、『アレを着る』と言つて習いましたね。あと、小学一年の図工の藤沢典明先生が絶対に好きで、先生が創作のため小学校をおやめになるとき、先生の近くにいるって喚き、『自宅の絵画教室に大学時代まで通うことになりました。ほかに、フィギュアスケートや、水泳は自分から始めて、でもすぐ飽きてやめました』

「へー。ところで急にばかチンになったわけを教えてください。」

「小学校の頃は親や先生に認められたいヤツだったんですよ。それが、中学に入つて先輩が

できると、女子校だから先輩と後輩で交換日記するみたいなことがあつて、その先輩に認められた方がよっぽど人生スバシイつて気になつたんです。そして、同級生にもカッコイイなという子たちが見えてきて、その子たちの中でカッコイイ奴になつた方が楽しいと、転換があつたんです。こりや勉強じゃナイ、と。私は生徒会長でバレエ部の東海林さんが好きだったけど口もきけなかつた」

「それで、バレエ部に入つたわけですか。」

「いや、演劇部。もう入つちやつてたんです」

「エッ、なぜ演劇部。」

「小学校のときから落語が好きだったんです。ね。円生さんとか、小三治さんとか。で、テレビから録つて、台本に起こして覚えて、父や母の誕生日には恥ずかし気もなく『えー、毎度はばかばかしいお笑いを』なんてやってたんです。『雑俳』『饅頭こわい』『時蕎麦』の3つ。中学の頃から寄席にも行つてました。池袋演芸場の枚数席でお茶いれて、センペイかじりながらウレシイ(財津一郎の口調)みたいな笑。要するに面白い話をする人になりたかつたんです」

「それで演劇部で先輩の影響を受けたり、認められよう、つてのがあつたわけですね。」

「それが私、こく生意気だったんで、二年のとき、先輩のやり方が違うと思つて同級生や下級生に話したら、みんな『そうだ』つてことになつて、じゃ部長に話そうと、『あし朝早くきてもらえませんか』つて言いに行つたら三年生中に『鈴木が三年を呼び出した』みたいなことになつちやつてたんです」

「その頃に影響を受けたお芝居は?」

「やっぱり、つかさん。私がファンの和田誠さんがチラシをやつたんで紀伊國屋に三浦洋一さんが部長をやつた最後の『熱海殺人事件』観に行つたんです。ものすごい人だったんですよ。その熱狂みたいなものは一種何

なのかなアみたいなの、芝居分かんないなりに子供心に面白かつたんですね」

「一方、演劇部の中では何をしました?」

「『青い鳥』の未来の国の子供や『アンネの日記』のペーターです。そして三年で自分が演出したのが、『夕鶴』だった」

「その頃から演出指向だったんですか。」

「それはね、声や態度のデカイ奴が演出になるだけで、でも、お恥ずかしい話、中学の頃はものすごく自分に自信があつたんですよ。何の根拠もなく。イヤなガキですね。長ハチ巻いて応援団長までやりましたよ」

「校外活動は相変わらず派手なまま?」

「『アンネの日記』を演つたことで、民芸を観に行つて、面白かつたんでハネた後装束をみてたら舞台監督の方に楽屋まで見せて頂いちゃつて誘われて『民芸友の会』に入つてました。だから2年間民芸の芝居を全部観てました。蛸川さんも、もう観てました。あと、宝塚笑。でもとにかくベシストの顔が好きで、『ジョットガン』つてバンドの追っかけが人生でした。で、絵画教室で図工をやつた私としては、カセットテープのテープを紙に変えて、それに字を書いて手紙にしたり、缶コ

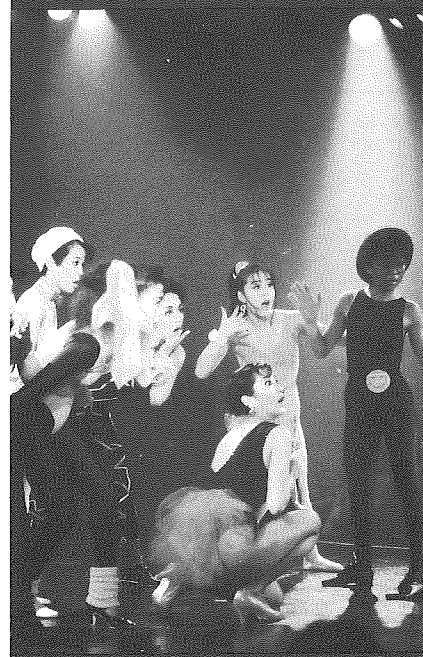
ーラのフタを開けると手紙がスルつとついて出てくるみたいな凝りまくつた手紙を毎週渡してたんで、その仕込みに大忙しでした」

「その頃には、じてキン。メンバーはもうみんな学校にいるんですよ。飯島さんとかを意識することはなかつたんですか。」

「あいつ、アニメ野郎だったんで、意識してないんです。眼中にないわ、つて態度でいました。アニメやつてる人たちが自分の世界に没頭してるから、拒絶されてるような気もして怖かつたし。逆に、飯島たちは私を番張つてる怖い人と思つてたようです」

「高校に持ち上がった、そのまま演劇を続けたんですか。」

「高校に持ち上がった、そのまま演劇を続けたんですか。」



1986/9 MOVING NOTES in BENISAN PIT

★パワー・ステージは、舞台照明器具、特殊効果器具の販売及び、レンタルを行なっています。
★ご予約、お問い合わせは、休日を除く毎日10:00~19:00にお受け致します。
★ホール等への運搬もお受け致します。

アルバイト募集中
株式会社 パワー・ステージ

器材問い合わせ: TEL03-463-5042
〒206 東京都稲城市押立706
TEL: 0423-77-3348代
FAX: 0423-78-3281
経理・総務
〒150 東京都渋谷区宇田川町19-5
山手マンション605
TEL: 03-3463-0061

註14 ムーンライダーズのリーダー。ライターの活動以外にも、ソングライター、プロデューサーとしても活躍。近作ではゲームソフト「マザー」のサウンド・トラックがある。
註15 74年にみづばいを母体として結成された日本最古のニューウェーブバンド。86年以後活動はメンバー各個人のソロのみだったが今年5年ぶりにバンドとして復活の最新作は「最後の晩餐」東芝EAST。
註16 79年、テクノ・ポップバンドとしてデビュー。89年の活動休止まで8枚のアルバムを発表。その後、後援者の平沢進はソロとして活動中である。
註17 早稲田大学の人間学部のアトリエを根拠に演劇活動を行う学生団体。第三舞台、山の事務所などともから派生。その内実は演劇者から出ている。大隈裏に詳しい。
註18 横内謙介。厚木高校在学中より劇作家としての才能を評価され、82年に高校演劇出身者を中心に学生会議を結成し主宰。全作品の作・演出に当たる。代表作に「新羅生門」夜曲。
註19 花組芝居の役者。日本大学在学中より、花組芝居の前身加納幸和事務所に参加。現在に至る。
註20 加納幸和。日本芸術学部に在学中より劇団「ア・ハウス」に参加。歌舞伎のカットアップ手法による創作を手掛ける加納幸和事務所を旗揚げ。87年に花組芝居と改め、隅田川川「花組芝居」など発表。
註21 後井英介。加納幸和事務所旗揚げ以来花組芝居に参加。小劇場界隈の一の形勢として、90年よりフリーに。
註22 G.E.K.I.S.H.A. NINAGAWA STUDIO。84年、東京の大舞台では出来な「芝居」と、蜷川幸雄が結成。今年一月、ザ・ヤング・ニナガワ・カンパニーと改称し3年ぶりにホーム・グラウンドのベニサンピットで公演を打つ。
註23 平幹二郎。劇団俳優座を経て68年よりフリー。「猿蓑」中物語。NINAGAWAマックス「エニメディア」など多数の蜷川演出作品で圧倒的演技を披露。
註24 大地喜和子。東映ニューフェイスから64年俳優養成所を経て文学座に入団。数々の黒猫で本格的なデビューにより注目される。映画「演劇」活劇。蜷川作品では「近松心中物語」「元禄浪歌」などに出演。
註25 二宮さよ子。文学座に入団。舞台出演を経て映画「化石の森」出演後、映画「テレビ」でも活躍。
註26 清水邦夫。かつて「行列」に参加した人々が荷を背負いながらの作列に、傍観していた現代の人々が加わった過程の話。
註27 舞台から客席に下りた伸びた行列を一人の青年が挑発し、秩序を崩そうとする物語。

「芝居はやり終えた」と判断して馬術部に入っただけです。そこでも上級生と喧嘩して。三年生に集められて『この中に一人やめさせたい人がいます。我々と思わぬ人は後で私の所へ来るように』っていわれた。私が行ったら「その通りヨッ」って。態度が生意気だったらしいんです。馬術部は封建的で、下級生が先に馬場に入っていきやいけなんですよ。上級生まで走って馬場に行くもんで、違うんじゃないかと思っただけで態度に出た。で、文化祭には参加しなくちゃいけないんですけど、馬術部に疲れたので、古巣の演劇部に混ざってもらったんです。そのときには演劇部に、もう飯島たちが入ってました」
——で、その遅れから、どう立ち直ったんですか。
「二年の後半に、私が女版に書き直した自分たちだけの『熱海殺人事件』をやったんです。放課後20分で教室に舞台と席を組んで、教室公演というのをやりました。今でもわりと面白い芝居だったと思うんですけど。それから三年生で作・演出をやったんです」
——それでは、飯島さんの作家としての才能はいつ発見されるんですか。
「実は演劇部にはコーチがいて、それが遊眠社の田山涼成さんだったんです。で、二年のとき『赤穂浪士』観に行ったら、みんなスゴイヤ、こりや。って。かぶれた飯島は『私が書く』と『忠臣蔵血風録四十七士下分け目の雪合戦』っていうのを書いてきたんです。それでですね」
——鈴木さんの高校時代って、最近再評価の高まっているニューエイヴのムーブメントがあった頃と思いますが、演劇以外にそちらの方面に興味を持ったものはありましたか。
「鈴木慶一ファミリーに取り込まれた形でムーンライダーズや他にはPモデルに狂って、よくライブに行っていました。旗揚げの舞

台セットもライダーズのコンサートの真似して白い花をバットと飾ったり、と」
蜷川さんには
気が遠くなるほど
怒られた。
——その後、大学は迷わず住居学科に進んで、それから「じてキン」の旗揚げへ、という運びになるんですか。
「高校の演劇部では、男の子が出なくて、高校生らしい劇を体育館でやっていたんです。だから、一度は男の子と一緒に舞台で自分たちの好きなものをやりたい、と思っていたんです。でも、自分たちで作る気はないから、(笑)近くの早稲田の劇研に行つて説明を受けたんです。そしたら『授業に出る暇がなくて4年で卒業できません』と言われて、それはいかにも困るんで、やめやいました。で、どうする、自分で作るしかないよね。ってことで「じてキン」が始まりました」
——男の子は、どこから調達したんですか。
「私、高校生のときに蜷川さんの芝居のオーディションを受けたんです。『高校でどうするつもり?』『さあ』みたいなもんで、もちろん、落ちたんですけど。その待ち合室である女の子と友達になったんです。彼女のことはずいぶん尊敬して、彼女が早稲田に入って横内さんと知り合って、劇団を作ろう、ってときに高校三年の私がモグリをして手伝ったんです。そして横内さんの高校の先輩ということで本原さんが出て、そこから加納さんや英介さんを紹介されて、交友関係が始まっていくんですね。で、どう声を掛けたか、素人の男の子が2、3人出て。旗揚げからプロデュースでした。で、旗揚げは、一度やったら気が済んだと、3人はスカッとやめたんです」
——あとの人たちは気が済まなかった、と。
「うん、私の作・演出だったんですが、ひと

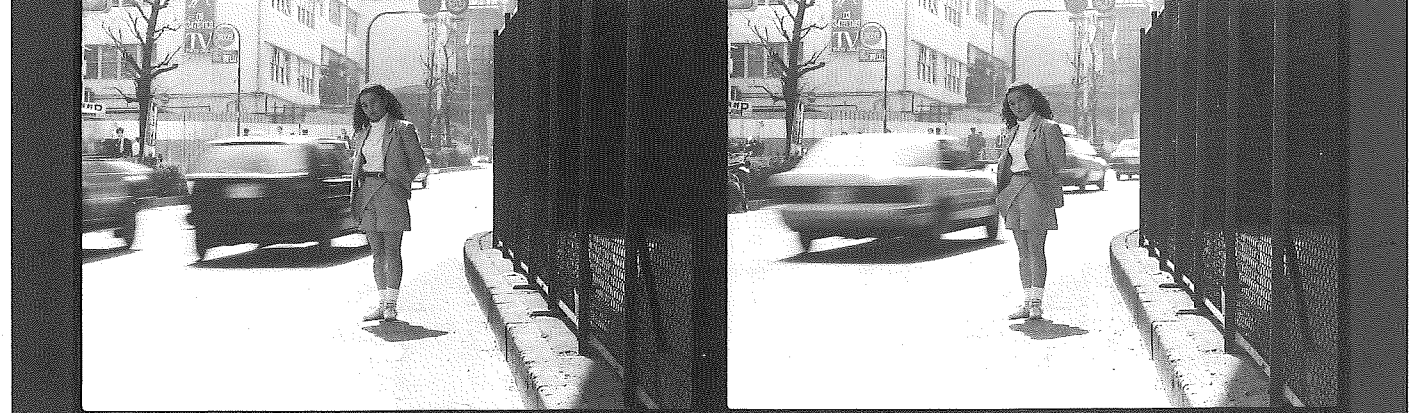
に書いて翌日稽古が終わって、蜷川さんがバイクで帰るとき、衣装のゼラー服のまま走って行って、『これ、読んで下さい』って渡したんです。で、これで辞めさせられてもしようがない、と思つて次に稽古場に行ったら、鈴木、いい文章だったの一言で終わっちゃったんです。それが、一番怒られた思い出です。
——それで、大学を卒業する頃、「じてキン」はやってたし、花組芝居の前身、加納幸和事務所の舞臺はやってる、卒論はあるわで、色々やって生活はボロボロでした。「じてキン」はシアターグリーンで芝居をやつて、それをたまたま観に来て下さった二人の評論家の方が、二人ともシテイロの編集の方に「面白かった」って言って下さったんです。編集の方は、たまたまそのとき、蜷川さんにインタビューに行つて、『おたくの鈴木ってのがやつて芝居が面白いじゃないですか?』『みないなことを仰つたようなこともあり、ですね。私は蜷川さんに、『じてキン』やっています』というようなことは言っていたんですけど、そんな本気でやつてるとはみんなが思つてなかったこともあるし、私の役者としての才能もない、みたく蜷川さんが思ったこと

もあると思うんです。演出助手の方から連絡があった。蜷川さんが、自転車キンクリーって方でやつた方がいいんじゃないか、って仰つてますので、あしたから来なくていいです。ってことになったんです」
——電話一本で。
「蜷川さんとはそういう所だったんです。あしたから、来なくていい、って大量虐殺があったりして。でもしょうがない。なもん、で、また『私は蜷川さんのこと大変必要だ』と思つていて、蜷川さんにとって私は必要でないんで、片想いつてことだから、しょうがないと思います。って手紙書いて辞めたんです」
——思いっきり主張して、その上で一緒にやるかやらないか決めてくれ。
——蜷川スタジオを去り、大学はでたけれどという状態で、就職は決まっていたんですか。
「ゼンゼン。ちょうどTHEATER/TOPSができる頃で、支配人の佐々木さんから『会つてみてくれませんか』って話があった。で、じてキンの代表としてお会いしたんです。オープニングの手伝いもし、スタッフとして

「芝居はやり終えた」と判断して馬術部に入っただけです。そこでも上級生と喧嘩して。三年生に集められて『この中に一人やめさせたい人がいます。我々と思わぬ人は後で私の所へ来るように』っていわれた。私が行ったら「その通りヨッ」って。態度が生意気だったらしいんです。馬術部は封建的で、下級生が先に馬場に入っていきやいけなんですよ。上級生まで走って馬場に行くもんで、違うんじゃないかと思っただけで態度に出た。で、文化祭には参加しなくちゃいけないんですけど、馬術部に疲れたので、古巣の演劇部に混ざってもらったんです。そのときには演劇部に、もう飯島たちが入ってました」
——で、その遅れから、どう立ち直ったんですか。
「二年の後半に、私が女版に書き直した自分たちだけの『熱海殺人事件』をやったんです。放課後20分で教室に舞台と席を組んで、教室公演というのをやりました。今でもわりと面白い芝居だったと思うんですけど。それから三年生で作・演出をやったんです」
——それでは、飯島さんの作家としての才能はいつ発見されるんですか。
「実は演劇部にはコーチがいて、それが遊眠社の田山涼成さんだったんです。で、二年のとき『赤穂浪士』観に行ったら、みんなスゴイヤ、こりや。って。かぶれた飯島は『私が書く』と『忠臣蔵血風録四十七士下分け目の雪合戦』っていうのを書いてきたんです。それでですね」
——鈴木さんの高校時代って、最近再評価の高まっているニューエイヴのムーブメントがあった頃と思いますが、演劇以外にそちらの方面に興味を持ったものはありましたか。
「鈴木慶一ファミリーに取り込まれた形でムーンライダーズや他にはPモデルに狂って、よくライブに行っていました。旗揚げの舞

台セットもライダーズのコンサートの真似して白い花をバットと飾ったり、と」
蜷川さんには
気が遠くなるほど
怒られた。
——その後、大学は迷わず住居学科に進んで、それから「じてキン」の旗揚げへ、という運びになるんですか。
「高校の演劇部では、男の子が出なくて、高校生らしい劇を体育館でやっていたんです。だから、一度は男の子と一緒に舞台で自分たちの好きなものをやりたい、と思っていたんです。でも、自分たちで作る気はないから、(笑)近くの早稲田の劇研に行つて説明を受けたんです。そしたら『授業に出る暇がなくて4年で卒業できません』と言われて、それはいかにも困るんで、やめやいました。で、どうする、自分で作るしかないよね。ってことで「じてキン」が始まりました」
——男の子は、どこから調達したんですか。
「私、高校生のときに蜷川さんの芝居のオーディションを受けたんです。『高校でどうするつもり?』『さあ』みたいなもんで、もちろん、落ちたんですけど。その待ち合室である女の子と友達になったんです。彼女のことはずいぶん尊敬して、彼女が早稲田に入って横内さんと知り合って、劇団を作ろう、ってときに高校三年の私がモグリをして手伝ったんです。そして横内さんの高校の先輩ということで本原さんが出て、そこから加納さんや英介さんを紹介されて、交友関係が始まっていくんですね。で、どう声を掛けたか、素人の男の子が2、3人出て。旗揚げからプロデュースでした。で、旗揚げは、一度やったら気が済んだと、3人はスカッとやめたんです」
——あとの人たちは気が済まなかった、と。
「うん、私の作・演出だったんですが、ひと

いり様だったんです。それで、もう一回やろうと、歌川が本を書いたらこれがひどい本で、演出の飯島が随分手直しして。三本目から飯島が『書いてもいいかも』って言い出したんです。私も演出なら、とやってみたら、これが三本の中では「いいじゃん」ってことで、今まで続いてます」
——ところで演出家鈴木裕美が多大な影響を受けたと思える蜷川スタジオ時代のことを聞かせてください。
「大学三年の二月に蜷川スタジオの公募があった。女優で受けて受かったんです。それで大学四年の85年から86年の一年間蜷川スタジオに行つたんです。とにかく蜷川さんをすごく尊敬して、近くで、どんな言葉を喋って、どんな仕事をするか見たいというのがあったから女優でなくてもよかったんですけど」
——蜷川スタジオで、得た最大のものといつたら何でしょう。
「蜷川さんにはものすごく怒られたし、結局首を切られたんですけど、どつから話していいかわかんない位に影響を受けたんです。でも、一番学んだことはプロってどういうことか、ってこと。周りには、平さんや太地さん、二宮さん、って人たちがいるんですけどね。その方たちは、稽古初日には台詞が入ってるし、発声練習みたいなことは済ませた上でいい状態で稽古場に時間前に入っている。どんなときでもあるクオリティは稽古場に持つてきているという。そして、それはもちろん蜷川さんにもそうなんです。自分自身をすばらしいと感じられるレベルで常に自分を保ち続けよう意識していること。あと、妥協しない点」
——蜷川さんに怒られたというのは、なぜ? 「95kgと97kgのあいだ」という芝居の稽古のときで。全く言い訳ですが、必修の構造力学の単位を落として卒業が危なかったのが一つ。この作品は『真情あふれる軽薄さ』の後



呼ばれてたんで、卒業したらスタッフとして働こうって思つたんですけど」
——他のメンバーは企業に就職してんですかね。その状況で芝居に本気で取り組みだすきっかけはなんだったんですか。
「ジャンジャンでやつた『うしみつ時のピアノ』のときに、もうみんな就職してんですけど、6時とか8時まで働いて、稽古場にきて4時まで稽古して帰って、仮眠とって会社に行く、って生活だったんです。オーバードライブだった中で、初めて動員が千人を超えたんです。で、劇評もたくさん出たから、次はお客さんがもっと来るかもしれないし、やるしかないな、と。生活のための職は30才からでもあるけど、芝居は30才からでは無理だから『人生甘くみれるうちに甘くみよう』と職場をバラバラやめた。私は逆に博報堂のマーケティング一部という所で働きたんです。簡単に言えば、会社を辞めて芝居を選んだというのは、たくさん彼女がいたうちの一人から『まじめに付き合つてよ』と言われて他と別れるってことで、じてキンを有限会社にした、っていうのは、そろそろちゃんとしなさい、って感じ。その彼女と結婚するみたいなことですよ

'91 DRAMATIC SUMMER SCHOOL

夏期演劇集中講座 生徒募集

1 週間の実践的な演技教室です。

アクト青山を主宰する俳優・渥美 泰が、あなたの演劇的才能、特質を的確に指摘し、旧俳優座養成所のテキストをつかって、特にセリフまわしの点検と工夫、脚本の読解力を養い、動きの自在性を指導します。「進学・進路相談」もありますので、本格的な演劇学校入学の手がかり、演劇大学志望の高校生の受験準備としても御利用下さい。

定員：各クラス 15名
(定員になり次第メキ切ります)

費用：入会金 5,000円

会費 30,000円

期日：8月5日(月)～10日(土)

8月19日(月)～25日(土)

8月5日～10日	8月19日～25日	
13:00～16:00	13:00～16:00	18:00～21:00
A教室	B教室	C教室

場所：アクト青山世田谷スタジオ
京王線千歳鳥山駅下車13分

詳しくは電話でお問合せ下さい。

03-3300-5888

演劇大学志望の高校生のための
演技基礎教室生徒募集

■桐朋・日芸・玉川等の演劇科への進学希望の高校生のために受験の準備訓練をする「演技基礎教室」です。OBの現役大生を交えての「進学・進路相談」もあります。

■授業内容 発声・発声の基礎から、セリフ、動きの自在性、パントマイム、面接、作文、小論文等の表現力を養います。

毎週、水・土18時～20時(3年生、日11時～14時(1・2年生))

講師 渥美泰(俳優・アクト青山主宰)

■費用 入所金70,000円 月謝20,000円

■申し込み方法 電話(03-3300-5888)にて面接日を御予約下さい。見学も許されます。

高校生以外の方の受講にも応じています。

ドラマティック・スクール
アクト青山
〒157 東京都世田谷区北鳥山7-5-9
TEL 03(3300)5888 (京王線 千歳鳥山下車)

於：タイニイ・アリス
「二人役」
原作：ロベール・トマ 脚本：飯島早苗
出演：前井真理子 渡辺いっけい 他
於：青山田形劇場
90・10

ヤンデリア・トラブル」だったと思います。あの頃は未来が無限にあると思えたり、地球の幽霊を見ちゃう話だったんですけど、その可能性も信じられなかった。つまり、信じたい、考えたいというものが小さくなったのかもしれない。今ベシッくにやっていたと思うのは、熊だの八だの与太郎だのが死ぬほど真剣なことが、外から見ると笑っちゃう、っていう——うーん、水に絵を描く」のアパートのセツトは長屋でありドリフ調でしたよ。

「そうですね。スペース・ゼロの無機質な空間を濃く空間にするために、舞台の上に映画のセツトみた建物を見てしまふ、コレタツて」

「そうやって、どんなリアルになつてゆくんですか」

「自分たちがやりたいものを、やっている感じなんです。そのために借金も体力も全部使っている」

「ならば、以前みたいな、人生の悩みや迷いはもう消え失せたんですか」

「それは、ものすごくありますよ。もう、さ来年度の予定まで立てなくちゃいけないんです。そうすると、もし、今私が妊娠してた

としたら、秋の公演中に生まれちゃう。スケジュールが入っちゃうから、あり得ないことですよ。大騒ぎになるし客演の方も私の演出で承知してもらってるんで。その前に結婚を考えると、すくなくとも、そうなら私は一生子供生めないんですか、ってことになるんです」

「そんなに子供、欲しいんですか」

「欲しい、トニカク。よくお客さんに「いつも使っていない心の筋肉を使ってくれ」って言うてるんですけど、子供の力ワイサから、憎らしさ、困難さを含めて、自分の心を使わない部分を使わなくちゃ勿体ない」

「そういうば」二作「MUTE」や「しつぽを掴まれた夏」では母性や家族の愛がテーマでしたよね」

「うん、台詞にも出てきたんですけど、自分があえて努力しなくても、絶対的な愛情を与えてくれる人は——彼からの愛はある種、勝ち取るものですかね——父と母と：五人位ですよ。この人たちって、減る一方で増えないと思うんです。それってすく恐怖じゃないですか。でも減つてくなら、今度は自分が与える側に回れればいいじゃないですか。それとは別で、男の人から、もらいっぱなしとか、驕

られっぱなし、っていうのは分かりませんね。彼が全部私に与え尽くしてくれて、彼自身が死んじゃったら結局私は不幸なわけですよ。流通がないと、エッチなことにして、どっかだけっていうのはつまらないですよ」

「貰うだけ貰って、次に与えてたら大変ですね。ところで、演出家としての希望は？」

「プロデュース公演もやりたいですね」

「去年「二人役」でやったけど脚本は飯島さんが書き直していた。全く別の場で別の作家と組むことは考えませんか」

「演出家って、どんな脚本でもできなきゃ商売にならないんですよ。打ち合わせの出来る作家で一番信頼してるのは飯島ですけどね。向田邦子さんも信頼してたんですけどね。脚本としてはポール・オズボーンの「朝は七時」とか「セイム・タイム・ネクスト・イヤ」を是非是非やりたい、と思っています」

「代表、社長としては集団をどうしよう、と考えてますか」

「年に一本は飯島の新作を演じ続けたいと思っています。理想は役者がヨソでも売れて、ウチで演るってときに他をキャンセルしてでも集まってクオリティの高いものを作る状態。外で何でもやってきて、こないだのままで稽

古場に来ないで下さい、と。役者は私が育てる、なんてのはイヤッ。責任とれないからアタシ達、自分の食扶持を自分で稼いで来て、って。人の面倒みきれないなんて思うのは、何様かねって気がするでしょ」

「フーン」

「うちは皆さんが思うよりは冷たい関係だと思っています。女優で売れたくない、なんて思ってる人はいるはずないんだし、女優同士で誰かが売れたっていったら、悔しいはずだし、悔しいと悟られちゃうのが悔しい。今は、ものすごくこれで食べたいと思っています。やっぱり青春の徒花で終わらせたくないんで。といつても貧しいもんで、事務所を移してコーヒーメーカー入れたら、コーヒー嫌いな人までみんなガブガブ飲んでますけど(笑)」

「サバナカがジャングルみたいな所ですね。鈴木さんは、個人はどうなりたいんですか」

「鈴木さん、ラッキーがあるよ、ってみんなにいわれるようになったんです。ヴィジョンはないです。でも自分がカッコイイ人になつてさえば、どんなことがあつても大丈夫です」

① 荒野の貧乏性
作：飯島 鈴木裕美
於：池袋ハモス青芝館
② 安藝の舞臺
作：つね丸 演出：飯島早苗
於：こまハウス
③ ありがちなはなし——熱血美少女若き日のあやまち編——
作：飯島 演出：鈴木裕美(以下同様)
於：新橋タイニイ・アリス
④ フリースタイルハリケーン(ストロウへの暴風雨)
於：新橋タイニイ・アリス
⑤ 炎天下御免 パーリオリンの仕業
於：池袋文芸座・ピリエ
⑥ 虎の巻 切りかけのオベリスク
於：池袋文芸座・ピリエ
⑦ MIDNIGHT UPRIGHT
(うしつ時のピアン)
於：渋谷シアタール
⑧ SINDBAD HI MOON
(ふとこき夜一夜)
於：新橋タイニイ・アリス
⑨ シャンデリア・トラブル
(苦い夕立とさかき双六)
於：新橋タイニイ・アリス
大塚町ミュージアムスクエア
於：池袋文芸座・ピリエ
● リンゴ畑のマーティン・ビビン
演出：鈴木裕美 脚色：飯島早苗
(その2も同様)
於：青山田形劇場
● リンゴ畑のマーティン・ビビンその2
於：青山田形劇場
⑩ ほたるの呼吸
於：池袋文芸座・ピリエ
⑪ MIDNIGHT UPRIGHT
(うしつ時のピアン)
於：池袋文芸座・ピリエ
⑫ 水に絵を描く WRITTEN
IN WATER
於：スペース・ゼロ
⑬ ガールフレンド
於：紀伊國屋ホール
⑭ ミュート「MUTE」E
構成：演出：鈴木裕美 (ZAZOUS
THEATER)
於：東武東上線・有明
⑮ しつぽを掴まれた夏
於：紀伊國屋ホール
於：近鉄小劇場
鈴木裕美演出作品
「ウーマニッシュ」
出演：篠井英介
於：シアタール・アクト青山
「アポカリプス」ラヴ
出演：前井真子 宮城聡

ね」

「その例え話じゃないけど、『じてキン』のお芝居って、ずっと恋愛劇に仕立てられてますね。それは、どうしてなんですか」

「自分たちでは、あんまり恋愛話をやってる意識はないんですよ。実は、ただ、私たちが一貫してやっていることは、自分と違うもの、どう折り合いをつけて関係を作っていくのか、ってことを考えてきているんですよ。まあ、お年頃なので恋愛のことが多くなるのかな、って位で。自分たちが今作りたいもの、しか作りたいんですよ。作ったものは、なるべくたくさんの人にみてもらいたい、って気持ちがあるから、恋愛に置き換えることばかりやすくなる。ツール(道具)として使うことはあるかもしれないですね」

「幼少時代の天才鈴木さんが、高校、大学と賢いを見て、遂に蜷川さんに全面否定された後で、どう演出家として他者の中で盛り返してきたわけですか」

「うちは父がすく偉い家なんです。会社に行くときも玄關までお見送りする、とか当然。それで、小学校から女子校だから、男は絶対偉いって思っちゃってたんです。芝居始めて、男の子に出てもらおうのに、男でしか年上って人に「やり直してこい」だの「面白くない」だの言うのは考えられないことだったんです。かわいらしい素直な女の子にもなりたいたし、優秀な演出家でもなりたいたし、ってことがグルグルになっちゃって演出するのが一時難しくなっちゃった。それは、演出家は正しいことを言わなくちゃいけないと思ってたからなんです。間違えたことを言ったら、しかも年上の男の人に言ったらどうしよう、みたいなことがあつて逆に偉ぶっちゃったんです。でも女の子が正しいことかというのに拘って本当に思っていることを言わなくちゃ、役者は、私が演出家としてどうなるのか判断できない。

思いっきり「コーシテ下サイツ」って言って、その上で「バカ」か「私と一緒にやる」かを決めてクレって。それに気付いたら楽になっちゃった。言った上でどう組んでいけるか考えたらいっていうか」

「一度「リンゴ畑のマーティン・ビビン」のとき努力とそれにかかる時間を考えて大変なことになっちゃって、ダメ出ししなかった明かりがあつたんです。で本番中、そのシーンが来る度、死にそうだった。なんと言わなかったら、って。あの後悔だけは絶対したくない、というのがあつて、気を遣うのは却って卑怯だと思ふようになった。ちよつと、わがままになつたというのか……」

「そうして組む人を上手く見つけて、いい関係を作っている、と」

「本当にうちは客演した男の子に育てられてきてるんですよ。口に出さなくても存在自体がいろいろなことを持ち込んでくれるんです。始めのころ出たのは「じてキン」をやつてもいいんだよ、って自信を与えてくれたし、勝村は蜷川スタジオに途中から入ってきた関係でうちに客演してもらったんですが、逆に「こんなこといいの」って色々な疑問を与えてくれました。京ちゃんが出て来る人たちが真剣にへんなことをしてしまふという今の芝居のスタイルを与えてくれるきつかけになった。極度や徳井、久松っていうのは、うちの会社の所属のタレントなものでデリケートなんです。以前、うちの「劇団員になりませんか」ってバラバラに訊いたら、三人とも「イヤだ」と断られたと思わなかったから「なに」と思いましたけど、今にして思えば賢い距離の取り方だったと思います。だから毎回出演交渉をします。彼らなしでは、今の「じてキン」はなかったでしょうね。うちは、附属校からのメンバーだし、家庭環境も金銭感覚も似ているから、異種を



入れないと自分たちは死んじゃうんだというのを分かってるんですね。で、育ててくれる人を探すのも鼻がきく」

「ところで、この夏の新作は木野さんを迎えますよね。今までとは、ガラリと変わったゲストですが、そのきっかけや目論見をお聞きしたいですね」

「女の人にも興味が出てきたっていうか、どう関係を作れるか、と。今まで男の子とは手を組む、って感じ。でもお姉さまは、きつと自分が一番目立つつもりでやって来るに決まっていますからね。そうすると、パチパチパチッとか。でもウチの役者たちが束でかつていったら大騒ぎ、その段階で負けになる。ということ、役者たちもバラバラになるだろうな、と非常に期待しているんです。あと、木野さんを魅力的と思えるのは自分自分のゴキゲンな直せる人ってこと。常にゴキゲンであらうとしている人とは組みやすいと思うんです。それで稽古場も刺激されるだろうな、と」

今、私が妊娠したら
じてキンの公演ありえない。
でも子供はほしい。

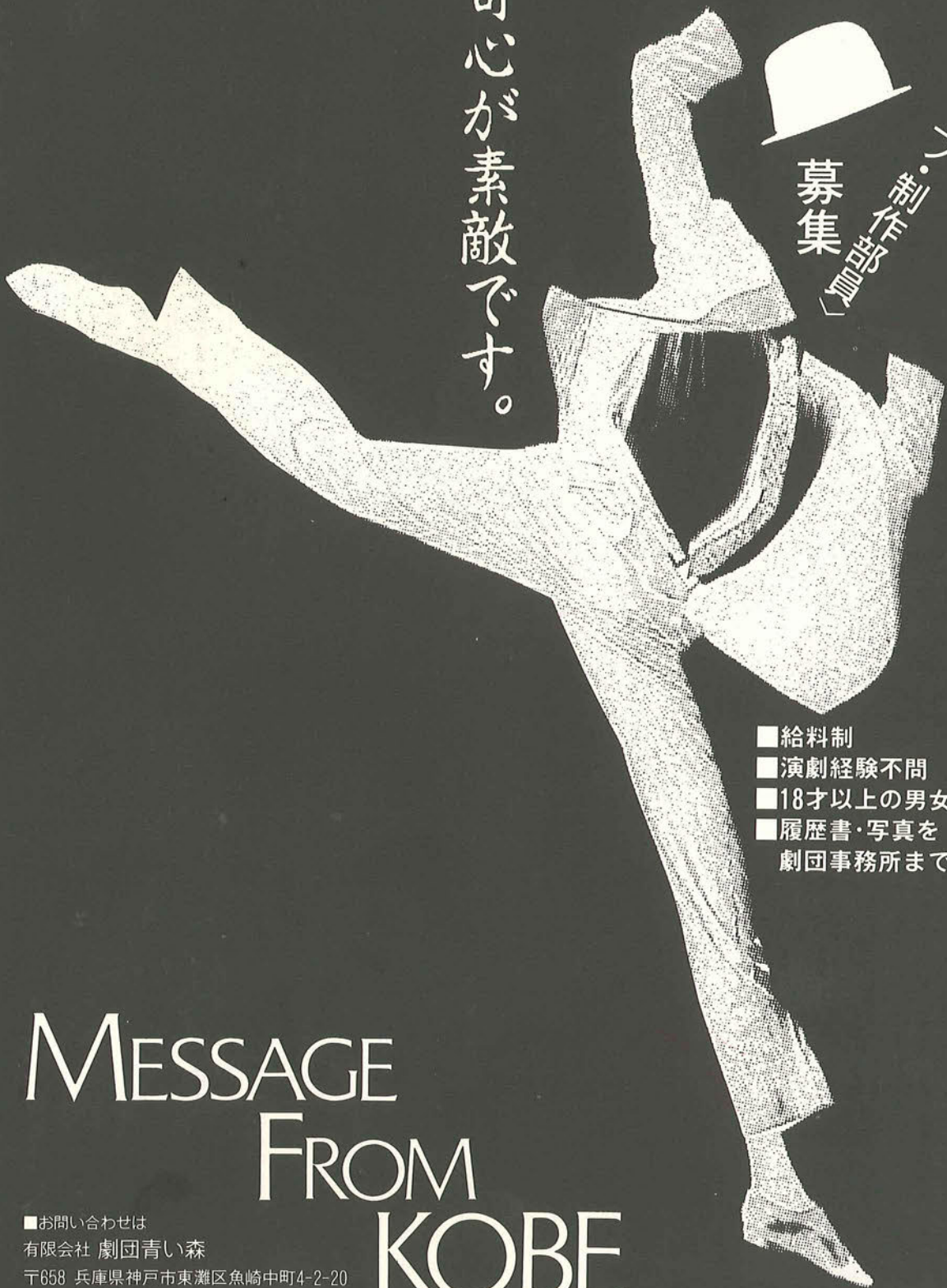
「水に絵を描く」あたりから、非常に新劇調ともいわれますが、なにかきっかけがあつたわけですか」

「一つは杉村春子さんの「女の一生」を観に行ったのがデカイかもしれません。通路にザブトン席が出て、第三舞台のお客さんとは違つてザブトンの作法を知らないおばさん達で満員の。で、北村和夫さんがさつきから出てこない、と思つてるところ「満州に行ったんです」って台詞が語られると、客席から「へえ」と声が高くなるんですよ。それだけ楽しんでもらえるのって羨ましい舞台と客席の関係だと思つた。S.F的な作品の限界は「シ

「俳優・プロデューサー・制作スタッフ」

募集

君の好奇心が素敵です。



- 給料制
- 演劇経験不問
- 18才以上の男女
- 履歴書・写真を
劇団事務所まで送付のこと

MESSAGE
FROM
KOBE

■お問い合わせは
有限会社 劇団青い森
〒658 兵庫県神戸市東灘区魚崎中町4-2-20
TEL.078-412-6180

F.W.F.
TENT DEATH MATCH

日本三文オペラ 疾風馬鹿力篇

京橋に出現した全長37mの巨大なテントに、南河内、新感線を中心とする関西13劇団が結集した。出演者総数54名の「F.W.F.(Federation of Western Federation)による「デス・マッチ・オペラ」の開幕だ。5年前、「キャッツ」を向うにまわし、約2000人もの観客を動員した「日本三文オペラ〜疾風馬鹿力篇」。終戦直後の焼け野原に集うアパッチと呼ばれるバイタリテイあふれる人間たちの、ハードでバカバカしい物語。観客は再び彼らのエネルギーに歓喜した。

原作▶開高健 脚本▶内藤裕哉 出演劇団▶南河内万歳一座 劇団新感線 劇団2空間 劇団五期会 劇団ももかぼこ 劇団 第2劇場 劇団往來 システムK 劇団白道 1990大鷗族 少年チヤンタ ランニングシアターダウジユ 3月24日〜31日●京橋特設テント 撮影▶宮内勝



劇団夢の遊眠社 目に青葉やマホトトギス

赤

穂

浪

士

撮影▼青木司 落合星文 構成▼庭橋奈穂子



母さんの民話を胸に、卵から蛹、蛹から蝶へ、少年は走る。愛する者の順列組合せを胸に、少年は時間を
砂時計の砂粒は流れおち、馬車の車輪は廻り続ける。めくるめく迷宮ロマン、これを夢の遊眠社の世界。

一九八〇年の夢の遊眠社 十一年ぶりの再演

一九八〇年といえば、一九七六年に東大演劇研究会を母体としてスタートした劇団夢の遊眠社——人気の小劇団として注目を集めはじめたところ。いよいよ次回公演で紀伊國屋進出のころ。東大駒場校内の奥の食堂を改造した駒場小劇場がホームグラウンドのころ。初演を見たという人も貴重なら、やってたという人も貴重。その貴重なお二人に当時の遊眠社について語ってもらいました。



高都幸男 演出補佐、音楽。東大演劇研究会時代より遊眠社の優れた参謀長、なくてはならない存在。さまざまなジャンルの音楽から、遊眠社ワールドにピッタリの素敵な曲を選ぶセンスは天才的。
佐戸井けん太 上智大の学生劇団から引き抜かれて1977年入団。現在いる役者では野田秀樹に次ぐ古株。大きな身体に大きな声がチャームポイント。「赤穂浪士」初演では大隈重信を演じた。

一九九一年の「赤穂浪士」と一九八〇年の「赤穂浪士」

佐戸井 今、十一年前より役者の滑舌が良くなったよね。当時は、内容が難解でわからないというより、セリフが聞き取れなくてわからなかったんじゃない？
高都 うん。今よりずっと速かった。役者にあまり芝居させないで、テンポだけでいけっという。間があくのは罪悪感だっ(笑)。最近はずっと芝居してるけど。
佐戸井 とにかく、相手のセリフのお尻をくうくらいの早回しで。オレなんか役者としての人格形成期にそういう教育を受けたわけだからな(笑)。
高都 スピードが一番変わったかもしれないね。他は意外に変わってない。馬車があいつて壁がこれとあるところもあつたし、ああいうのは駒場小劇場の方がスペースがフリーだからやりやすかったですね。シアターアプルじゃ客席つぶして坂道つくって馬車走らせるとかできないし、きまつたスペースでどうやるかというのが難しかった。
佐戸井 変わってないっていうのは、野田さんの芝居が一番変わってないんじゃない？
高都 変わってないね。ただ野田さん昔は、ドスのきいた芝居でできなかったね。そういう声をもつてなかった。オオミズアオがてめえ(笑)とか言う時の低い声みたいな。だから何やってても少年になってたんだよ。ここ四、五年じゃない、太い声でうなるようになったのは。
佐戸井 野田さんだけ飛び抜けて上手くて、他の役者は下手でした。可能性として面白いものもあつてた。でも「赤穂浪士」ってやってる方はよくわからない芝居だね。最近の作品はストーリー性があるから台本読んでイメージを描けるけど、これって見る人まかせじゃない？
高都 「赤穂浪士」は特殊なかもしれない。内向的な。野田の頭の中の世界をそのまんま舞台にうつしたような芝居だから。

野田以外のキャラクターに一貫性がないよね、敵だったのが味方になったり。その瞬間瞬間でしか役づくりできないよね。
佐戸井 当時は台本も、野田さんが書いた分だけ稽古場で渡されて、じゃ今日ここやるから、って。そんなに役のキャラクターなんて考えないよ。自分のセリフをどう言えようかって、それ一筋。その場が面白ければよし。だいたいワラ半紙にガリ版刷りの台本で、通して読んでみる気がおきないような感じだった。
高都 この場面での気持ちはわかる、というのだけをつかかりにやってたね。
現在からは想像できない？
スティックでコラった野田秀樹
高都 あの頃は野田さんがカリカリしてて、スティックだったね。よく怒鳴ってた。
佐戸井 俺は一手に怒鳴られ役引き受けてて、高都 椅子投げられたりね。若い頃は、そういうことで場が引き締まって何かできそうな気がするんだけど、よく考えてみると、皆が萎縮するだけで何も変わらないから無駄だ、ってわかって、最近はやらないよね。
佐戸井 怒鳴られる方はわかってたよ。早く気がついて思ってたのに。なんだったんだらう、俺が怒鳴られたのは(笑)。
高都 佐戸井の方が先見の明があつたってことですね(笑)。
佐戸井 開演前、緊張ほぐそうとして歌なんて歌おうもんなら、歌なんて歌ってんじゃねえ、ばかやろう(笑)。
高都 今の野田さん見てると、当時無理してたのかもね。今の自分が本来の姿かもね。
佐戸井 そうだね。肉練も何も考えてない肉練でね。
高都 今はトレーナーがいて体調とか考えてるけど、昔は、根性入れろって、体育会式。
佐戸井 マチネ終わって疲れてるのに、またガチガチに肉練やってからソワレ。いい芝居

なんかできるわけないんだよ、疲れちゃって(笑)。変わった劇団だったよ。
高都 その頃新しく入ってきた奴らは、恐いって言うってたね。
佐戸井 最近入った奴らなんか楽しくてしょうがないんだ。ナメられてるからちょっとシメてやるかな(笑)。
高都 もう時効だから言うけど、その頃、円城寺あやの脱走つてのがあつたね。二万七千光年の旅(一九八〇年)であやが入ってすぐ主役で、無茶苦茶鍛えられたんだからちょっと心身症っぽくなっちゃって、その公演の後失踪しちゃったんですよ。
佐戸井 いつも怒鳴られてて救いがなかった。高都 野田の相手役だったから、稽古場で怒鳴られて、本番で一場面終わって帰る帰ってきてもガンガンガンガン。
佐戸井 相手役にも心許せないんだもん、かわいそうだな。俺はけっこうかばってたよ。高都 あやも高校出たばかりでね、甘かったということもあるんだけどね。
佐戸井 あと、その頃タケ(竹下)は入ったばつから裏方手伝ってたんだ。この間舞台袖で話した時に、初演の時野田さんの早替え手伝ってたって言ってた。野田さんゼツタイその頃からホレて、袖で早替えするとき一息ついて竹下の顔を見る、とか考えてたんだよ、まらがないよ(笑)。
夢の遊眠社のルーツ
駒場小劇場の思い出
高都 駒場小劇場は何をやってもいいというのがあった。本場の火も使えたし。
佐戸井 大きな炎あけてね。やって、危い、と思った瞬間も何度かあった(笑)。
高都 お客さんの頭の上に役者乗せた飛行機をとばしたこともあったし。
佐戸井 よくあんなことやつたよな。一本でもワイヤー切れたらお客さんの上にドーン、って大変なことになってたよな(笑)。
高都 今回、なけば本気で駒場でできないか

と思ったりもしたんだ。あそこはまたロケーションもいんだよね。門から入って並木の下を通って、汚い寮の間抜けて、なんか日常を離れて異次元空間に入っていくみたいな。
佐戸井 でもこうやってオジサンたちは過ぎたことを美しく語るけど(笑)、実際はそんなにいいことないですよ。
高都 よく伝説のように言われたりするけど、そんな意識はないんだよね。ついこの間のようないきなり。
佐戸井 いつも満員とか言われてたけど、最初の頃はそうでもなかったよね。
高都 客席を移動できたんだ。今日はお客さんが少ないと思つたら客席を狭くして、多く来そうだと広げるの。そういうトリックを使つてた(笑)。
佐戸井 単に満員に見えてただけ(笑)。
高都 でも、「怪盗乱魔(一九七八年)」の楽日は本当に満員で、窓とつばらつて外からも見えた。暗転できないけどいいやつ。あれは一番感動したね。
佐戸井 本気でやらなきゃ、つて思ったのはあれがきっかけだったよね。心に残ってる。
高都 野田もまだにそう言うね。今みたいに宣伝媒体もなくて完全に口コミでお客さんが来たわけ。それが一番の自信になったね。



▲1980年9月19日～10月5日、12月20日～25日にかけて東大駒場小劇場で上演された「赤穂浪士—昆虫になれなかったファブルの数学的帰納法」

春の消息

SEISHUN GOGATSUTO
WRITING BY YU MIRI



※青春五月党1991年2月公演
「春の消息」ライブ・ビデオ製作中

〈演劇ビデオ〉	
劇団☆新感線	¥2,900
M.M.M./SKIN Video Mix	¥4,500
南河内万蔵一座	¥2,900
フリキの自発団	¥2,900
キャラメルボックス/広くてすてきな宇宙じやないか	¥3,980
〈洋画ビデオ〉	
ダイ・ハード2	¥7,800
バック・トゥ・ザ・フューチャー	¥7,800
恋のゆくえ	¥7,800
インターナショナル	¥7,800
グレンリン2	¥5,800
プリティ・ウーマン(輸)	¥5,200
ミュージタント・タートルズ(輸)	¥6,200
トレマーズ	¥6,800
〈輸入新作L-D〉	
Mo'ベターブルース	¥8,800
ウィッチーズ	¥6,200
黄昏のチャイナ・タウン	¥9,200
マイ・ブルー・ヘヴン	¥6,200
トータル・リコール	¥9,800
プリティ・ウーマン	¥7,200
ゴースト	¥8,200
ダイ・ハード2	¥11,800
赤ひげ	¥17,800
M.C.ハマー・ノン・ストップ	¥7,800
ダークマン	¥8,200

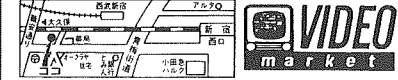
※上記以外にも在庫多数/
リスト希望の方は400円分の切手と返信用封筒を同封の上御請求下さい。

〈御注文方法〉ハガキかお電話にてお申し込み下さい。代引便にて発送致します。送料2本まで1,000円3本まで500円4本以上無料。

各劇団の皆様方へ

あなたの劇団のオリジナルビデオを創りませんか、経費は全て当店で負担致しますので、御気軽に詳細等のお尋ねの電話を下記まで今すぐお掛け下さい。
現在お持ちの劇団オリジナルビデオも販売させて頂きますので、御一報下さい。 全国どこでも!!

〒160 東京都新宿区西新宿7-5-4
ビデオマーケット映画部E係
営業時間 TEL.03-3369-4189
12:00～20:00 FAX.03-3365-4494

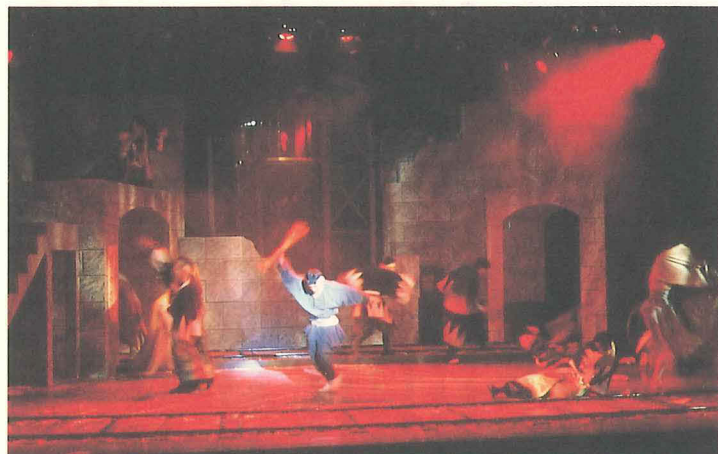




オオミズアオが馬車に乗り込もうとする。乗せまいとする内蔵助。「いつまでもいじめられっこの染色体が幅をきかしている俺じゃないぞ」争ううちに車輪がはずれて一輪の馬車となる。



赤穂浪士の一行が討入りの抜け道へ入ろうとすると、赤垣源蔵がかけ込んでくる。「愛する顔を他人の手にかけられてるものか、火だ、火をかけろ」火を放つ赤垣。



四十七士達が火の中を逃げまどう。真赤に燃える蝶ヶ原林道。それは、仮面舞踏会中に火をつけられた混血の娘達の館のイメージに重なる。混血の娘達は出口を求めて走り回り、合鍵を捜して大理石の壁をかきむしったのだ。



赤穂浪士の一行、混血の娘達などさまざまな歴史を積み込んだ馬車が、くすぶる蝶ヶ原林道をゆっくり走っていく。「思い出した。これは母さんにくるまれた少年の臭いだ。母さんの民話だ」



山崎の家の外で盗み聞きする赤垣源蔵。山崎と弥生は夫婦だった。山崎は弥生と赤垣の仲を疑う。「どうしてそんな忌むしいことがあるのよ、こればかりは」「源蔵はお前が母親だってまだ信じてないのかい？ お前を恋人にみたてるのはいただけないよ」



美しい羽をもった蛾のオオミズアオ。「私という名の自我が細胞分裂をおこして、その片割れはいじめられっこの蛾ジャン・ヘンリー・ファープルとなり、もう半分はいじめっこの蛾オオミズアオになったのだ」



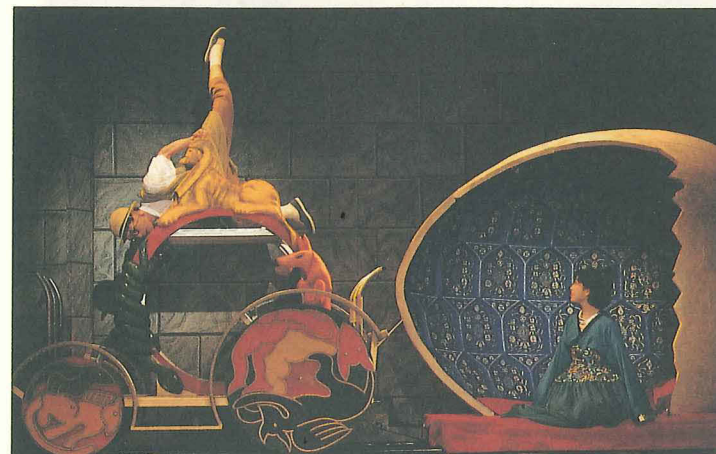
身投げをしようとした母、懐古（佐戸井けん太）と娘、蘭子（竹下明子）。オオミズアオは懐古の夫、つまり蘭子の父だったのだ。「私は人間の赤い血と一匹の蛾の青い血が混ざっている混血児なのね」



蝶ヶ原林道開設記念式典が開かれ、内蔵助、大隈重信（佐戸井けん太）も蝶の羽根をつけて参列している。蛾のオオミズアオは蝶でないため林道の通り抜けをはばまれる。「こいつ蛾だな、人が蛾の真似をしているのでなく、蛾が人の真似をしているんだ」



吉良の館に潜み、討入りの本心を隠すために比喩表現でものをしゃべる大石内蔵助（羽場裕一）。ファープルが本心を打ち明けてくれるように頼むと、弥生の元へ討入りならぬ嫁入りをしと命じる。



ファープルと弥生のハネムーンは蝶ヶ原林道。その道を抜けて吉良の館の出口に着きたいと思うファープルに、弥生は混血の少女の家の合鍵を持っているかとさく。真夜中に、突き当たりの大理石の壁の向こう側から合鍵を欲しがう声が聞こえてくるというのだ。



侍女達は蝶ヶ原林道建設のための募金を集めていた。募金箱をあけると中には無数の蝶の死骸。この蝶がばあやだという。外国から迷いこんだ蝶だからと焼き殺されたんだ、と泣くが、みるとみんな舌を出している。



「主人公の名前は？」「一番上にジャンがついていたと思う」「思い出したか、赤垣。お前が見て来た迷宮ロマンを書き込んでくれ。そして二度とさまようことのないように、愛する者に順列組み合わせを適用するんだ」



兜町の東京証券取引所。東京人、関西人、長州人、薩摩人が、生まれ育ち、言葉の差で言い争っている。その争いは、そのうち赤穂浪士の「松の廊下」にも似た風景に見えてくる。



赤穂浪士の1人赤垣源蔵（野田秀樹）に山崎晃嗣（浅野和之）は、吉良の館の絵図面を渡すが、源蔵は図面の中の迷路を消してしまう。「本当にその迷路を通りおせしたのか？ 抜け道を捜せ」と迫る山崎。



地下鉄の弥生町で、蝶を追うジャン・ヘンリー・ファープル（野田秀樹）は弥生（向井薫）という女に出会う。弥生は吉良上野介の館の侍女だといひ、姿の見えないばあやと話をす。



そこはいつのまにか吉良の館。六十人の処女という吉良の館の侍女たちが現れる。「皆、自分の顔を忘れたふりして、この館に潜入してきたのよ」

劇力 印刷価格

サイズ 枚数	A4	B4	A3
1000	60000	80000	90000
2000	70000	92000	105000
3000	78000	103000	119000
4000	85000	113000	132000
5000	92000	122000	144000
6000	98000	130000	155000
7000	103000	138000	165000

できます！
格安で
チラシ
チケット
ポスター

アルファ21
東京都新宿区新宿6-6-4
☎03-3341-3148

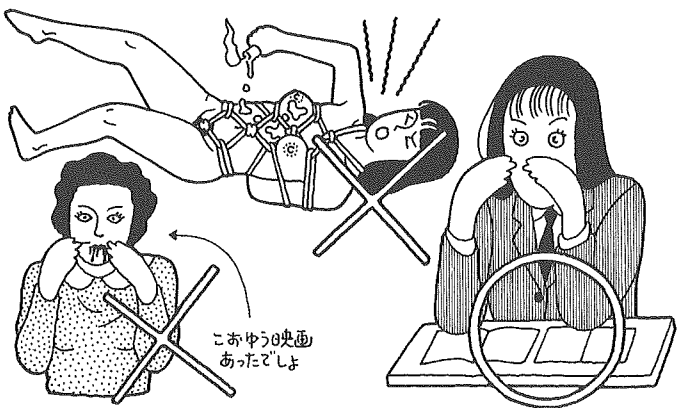
新太に訊け!!



悩み 古田さんこんにちは。
私は16歳の少女です。私は小さい頃からずっと10歳近く年上の男の人しか好きになれないのです。でも、男の人はそんな年下だとかまってもうええなと思うし……どうしたらいいんでしょう。古田さんは自分より何歳年下まで許容範囲ですか？
(東京都 理恵)

お答え 「16歳ぐらいの女の子はマセてるから、同年代の人よりは年上の人を好きになるのは当然だと思うんですけどね」
男だって、やっぱり若い子のほうがいいですよね。
「まあ、趣味の問題ですから一概には言えませんけど、一般的には若いに越したことはないでしょう。25〜26歳で7〜8歳の女の子が欲しいという人もいますからね」
それは意味が通うでしょう(笑)。
「まあ、今はまだ16歳だから、相手は26〜27歳になっちゃうわけで、20歳になれば相手は30歳で別に不自然じゃないですからね。18〜19歳で60ぐらいのお爺さんつき合っている人、私も何人か知ってますよ」
そういう人もいますね、中には。「ただ、16歳から交際する場合、淫行という罪がありますから」
相手が大人だけに大人の関係を求めてくるという。

悩み大募集!!
青春のモンモン若人のウジウジ……等を新太先生が一刀両断!! 今すぐ悩みを編集部まで送ろう!! 採用の方にはプレゼントを贈呈。



WATCH 突然新連載!! 正しい生命あるものの秘かな愉しみ

はじまり、はじまり……

演劇ぶっく読者のみなさん、甚だ勝手ではあります今回から新連載が始まります。N OBUYORは前回まででやんべにしました。たぶんアレを楽しみにしていた人はものすくすく少いとは思いますがとにかく事後承諾ですみません。お詫言のしるしに今度はもう17ミリくらい面白いものを書きますので読んで下さい。

そこで新連載ですが、例えば授業中の女子高生とか先生の話を聞かずに無心に校毛を切るとかどういふことがよくありますよね。どういふものかコレをしなければならぬという状況ではなく、しかし他にすることもない、楽しい玩具や雑誌もなくテレビもラジオもないという時にですね、人間は仕方なく自分の肉体を使用して時間を潰すわけですね。それは校毛の例のように特別楽しいことやハラハラワクワク心踊る行為ではないけれど何かしら建設的な方向は持っている。校毛を切るというのは自分の肉体の一部をきれいにするのであり、それによって他

人から評価を受けたり自分の気持ちを抑えて人生を積極的に歩めたりします。おやう前向きの姿勢とかほんと表面に見えか否かくらいの微かな目的意識が、他にすることもないというシチュエーションの力を借りて人間を黙々とした孤独な作業に駆り立てるわけですね。

だから一人SMのように孤独とは言っても自分で自分の体を縛ってローソクを垂らしたり洗濯ばさみを要所にはさんだりするのは違います。これは自分の肉体に対して前向きとは言えない。肉体の快楽を追求するとうい意味では前向きですが肉体そのもののお役に立つ行為とは判定し難いです。それにさほど面白くもないけど他にすることなく退屈をまぎらすためにとうとう独特のスタンスとかかなりかけ離れてる。一人SMは「趣味の人」であるわけですからそれをするために積極的に時間を作ってめいっばい楽しんでます。これは違う。

また「この唇のところに虫がいっぱい居る。だから潰してあんだけ潰しても潰しても出てくる。」とか言っている唇を針でつつき突いて唇を血だらけにするというののも違います。これは病気です。本当に唇に虫がついてるならわりと近いですが一応妄想ですから全体的な視点に立てば体にとって前向きとは言えませんね。

マ、おやうとて次回から正しい「生命あるものの秘かな愉しみ」の具体例をあげて考察します。「私はこんな愉しみをしている」という人がいたらお便り下さい。

●超豪華執筆人で贈る未曾有のメディア・レビュー●

KILLING TIMES

DISK 山下千景
『STINKY GROVES』
LIMBOMANICS

例えは芝居を観に行った時、キラリな音楽が会場で響き渡った日にやあ、もうガックリ、グッカリ百年の恋も冷め果てて、まる損したアタシとなってしまう。
一曲でもステキな曲があれば、こんでもなく面白くも見たような得した気分です。
もかるく家路につけるもんです。
といった具合に、お芝居の中で音楽のはたす役割というもので考える今日の頃ですが、このLIMBOMANICSは絶対に芝居なんかには使えないのよ！
サンフランシスコの不良が4人集まったこのバンド、タイトルも歌詞もとにかくお下品に押しまくり、音はハードファンクだもんね。アルバムのトップからラストにブーティー・リンス。
「マニッシュ」フリースタイル「ボルン」トール「パフプロの犬」とファンキーに続くのだけど、ただのイカレファンクじゃなく、ホーンをぬいて、アレンジを少しシンプルにすれば、実はものすごくハードロックになっちゃうのよ。
ギターのリフだけとて聞いても、この人達、本当にロックが好きなのね……と、シーンとしてしまいました。
劇中には使えないけど、もしもアナタが俳優さんだったら、今日はイキセキと気合いを入れるのにピッタリ、期待して観に行った芝居に見事に裏切られ、行き場のない怒りをぶつけた時に、フル・ボリュームで聞くと、もうアルバムなのよ。
アタシのおきこみ中。5月、フリキの自発団の大阪、福岡ツアーのおきこみ中。

生瀬勝久
(そとばこまち)

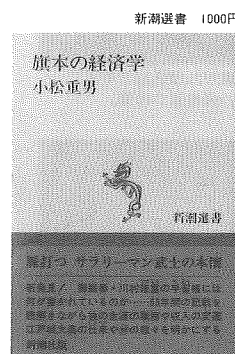
HUMAN

石原正一

小須田康人
(第三舞台)

BOOK

『旗本の経済学』小松重男



前回まで篠田三郎さん、古田新太君、内藤裕敏さんと皆様におなじみの方々を紹介してきましたが、今回は絶対読者の方が御存知ない奴を御紹介しましょう。その名は石原正一(身長165cm・体重58kg、劇団そとばこまち所属の役者です。こいつのことがすごいという、とにかくオタクキラーなのである。私の幼少時代のテレビ番組をうろついて知りつくしている。芸能関係の陣々まで網羅し、特にプロレスに関しては「生きる証人」といって過言ではない。大仁田と供に泣き、シシと供に吠え、鶴田と供に叫び、プロレディの死を嘆き、菊池と供に暴れ回るといった寸法である。そしてその人なつっこさはROCKセクションの大阪公演の際に、あのキヨシロ

いま読んで面白いは、新潮社から出ている『時代小説の楽しみ』というアンソロジー。いままでは時代小説というのとはほとんど読んだことがなかったんだけど、短編小説集は公演の行き帰りに、電車の中で読むのに都合がいいと買ってみた。何というか、淡々と進む時代小説ならではの文章が、実に僕好みで

柳美里
(青春五月党)

CINEMA

『羊たちの沈黙』
監督=ジョナサン・デミ

「ふかい海底」の住人達——精神異常の犯罪者達ばかりが収容される独房はいつも深海のように灰色で静まりかえっており、いびき、咳、檻の中をスリッパで歩く囚人達の幽かな足音の他に物音一つ聞こえない。
女を誘拐し、その女を殺し、皮を剥ぐ連続殺人犯逮捕の手がかりを求めてクルリス(FBI訓練生)は深海魚のように進んだ人々が棲むその独房を訪れる。天才的とも言われた元精神科医にして、患者9人殺したレクター博士に会う為……。

物語はヒッチコックばりの、息を呑む間もないスピードで展開されてゆくが、犯人が射殺された後に何かにしめつけられる感じが残る。私は自分が喜びと悲しみのどちらに

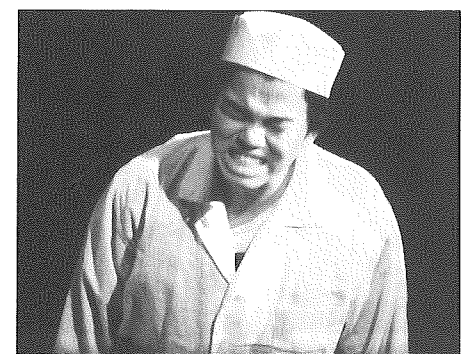
つけられているか分からなかった。
殺人犯を追っている時、クルリスの耳に絶えず響いていたのは、幼い頃、夜中に聞いた納屋で殺されている達の悲鳴だった。その悲鳴が無残にも殺された被害者の悲鳴と重なって響くのだ。

殺した女の皮を剥いで、死体に必ず蜘蛛の巣を詰め込み、家には無数の蜘蛛と蜘蛛の幼虫を飼っていた犯人は、幼虫から繭へ、繭から毒々しい蛾に変身する蛾に憧れ、自分の体に合った女の皮がほしいのだ。彼の一生は一つの惨劇の幻からまた別の幻へと進んでゆく、醜いのです。でも、面白い短編を集めた本が面白くないわけはないので、この本について書いても構はない。

で、今回取り上げるのは、これです。出版社が同じなのは、偶然です。徳川幕府直参の旗本が、18才でお召し出しにあつてから死の直前まで、50年間にわたって書き遺した備忘録を、時代作家である著者が解読して紹介した本。本のオビに「サラリーマン武士としての職務や収入が克明に記録されているばかりか、きつと読者が推理したくなるような記事もたくさんあって、かなりでかい小説作品よりも面白かった」と著者自身が記しているように、前書きもなく、冒頭からいきなり本文になる入れ込みよう。

この備忘録を書いた人物は、幕府の御庭番つまり隠密なのだけれど、太平の世のゆえ普通の役人同様の仕事をしていて、江戸時代の官制制度のしくみが実によくわかる。まじめ、筋の下級旗本の、細く長く生きようとしたその生涯を読み進むうちに、なんだか感情移入までしかつたのでした。
時代物がお好きな向きには、小説の世界をより身近に感じさせてくれる一冊として、お勧めであります。

○人生は長く短く、というひとに「ライアン・スリージック・カルト・ヒーロー」
「さすがにアスミの『EYE-COM』という雑誌に、ハノン通信の件録を連載することにしました。ハマルフカイ、オタクノセカイ……」



Theater Clip part 2

作▶泉鏡花 構成・演出▶加納幸和 出演▶水下さよし 松本文彦 佐藤賢 山下禎啓 加納幸和 他
3月3日〜17日●青山円形劇場 他



恋文は水。白雪（加納幸和）が読む。「懐しい優しい嬉しいお床しいたよりを聞いた。她、私は参るよ」。恋に燃える姫に她（山下禎啓）は鐘の約束を思い出させる。



三国ヶ嶽のふもと、琴弾谷を訪れた旅人、京都の文学士で僧侶の学円（佐藤賢）は、鐘つき堂に住む百合（松本文彦）に茶代代わりに話をしてくれとせがまれる。



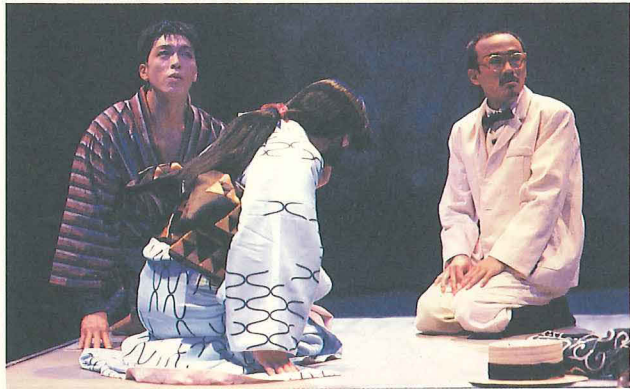
白雪はなおもわがままを言うが鬼を待つ百合の子守唄に心をしめられる。「おとなしゅうして、あやかるうな」。唄う妖怪達に観客も唱和の花組定番大騒ぎ。



百合以外に話を聞くものの気配。もしやと思う学円の前に現れたのは行方不明になっていた親友萩原鬼（水下さよし）。彼はこの村の鐘つきとなって村を守っていた。



日照り続きの村を救う雨乞いのいけにえにと、村人たちの手で牛の背にくくりつけられた百合。だが、胸騒ぎのした鬼と学円は夜叉ヶ池に向かう途中で戻ってくる。



山奥の夜叉ヶ池の竜神との約束で日に三度打つことで村を洪水から守るという鐘の伝説を聞き、学円は池を見に出かける。道案内をするという鬼に百合は救しがる。



百合をかばって村人と争う鬼。ついに百合は「私が死にます。言い分はござんすまい」と鎌を胸に。鬼は静かに鐘つきのつなを切り百合の後を追う。村を大波が…。



夜叉ヶ池の主は白雪姫。白山の剣ヶ峰の公達と恋をしている。その恋文を運んできたなまずの鰐入（八代進一）。文箱の中身が気になってつい箱のふたを……。

浅ましい人間が遂に鐘の誓いを破った。
夜叉ヶ池の水が村を呑みこみ、
儚い愛も愚かな心も、全て水底に消える。
賑々しくも美しく、花組芝居が繰り広げた、
泉鏡花の幻想ロマン戯曲。

花組芝居 泉鏡花の夜叉ヶ池

撮影▶宮内勝



篤い友情に結ばれた二人の、戯曲との熱い闘い。

愛のために世を捨て、やがて命を捨てる主人公と、その死を見とどける親友。学円。
『夜叉ヶ池』の主調を奏するこの回。マサと友情を、魅力的に演じた二人の俳優。

水下さよし

佐藤 誓

撮影・伊東和則



学円の
パス攻撃。

水下 不思議な言葉つかいだよね。鏡花って、ちょっと昔の口語に文語が混じってて。音の高低とかが難しく、一字一句言われた。佐藤 いゆる歌舞伎セリフなら七五調とかの調子で言えちゃうんだけどね。

水下 僕のセリフは、前半、ほとんど説明ゼリフばかりで、それも短い間に兄と学円の関係とかで鐘を守っているわけだから、分るよきに言わなくちゃいけない。そのブレンジャーがあったから、大変だった。

佐藤 僕だって芝居の第一声を言うなんて、今までなかったことだから。毎回緊張してた。水下 円形舞台の感覚も、始めのうちつかめなくて。でも二人の場面って演って心地いい。喋っているとお客さんがついて来てくれるっていうのがよく分かる。それは逆に、少しでも隙があるとそれも見られちゃうってこととで恐いんだけどね。

佐藤 三人のところが稽古が一番多かったね。水下 それに二人の友情を感じさせるための稽古やデイスカッションもずいぶんあった。佐藤 実は一人ともラビー部にいたことにして、パスの練習しながらセリフ言ったり。水下 賢がいきなりパス投げてくるからそうやって分かったけど、なにしろまだセリフが

入っていない時だから、出ない出来ない(笑)。佐藤 あのシーン、僕は聞き役だから、それで、どうした、ぐらしかセリフがないんだよね(笑)。でも、こういう積み重ねていくみたいな作り方って、すごく楽しかった。

水下 今回とくに素舞台上に近いセットでしようとするところがそこしかない。ちゃんと人間を作らないと負けちゃうって改めて思ったわがままで正直な見

佐藤 学円っていう役、すごく好きだな。波調が合うんだよね。出方とか『夜叉ヶ池』の中での位置とかがすごく分かる。水下 おしゃれだよ。都会の息吹を感じさせるっていうか。傘をなぜか一回まわしてみせるのね。あれがなんかおしゃれ(笑)。

佐藤 お百合さんは見てくれないのにな(笑)。コミカルさを出したくないのにな(笑)。大学教授で僧侶で、インテリだけどちょっとエッチ、みたいな人間にしたかったから。兄の方はアンケートに『こんな男の人がいてくれたら、っていうのが沢山あったね。水下 すごく古風ですって言う人もいたけど(笑)、一途だよ。まるっきり一途でもそういう生き方をする人って好きだから。佐藤 あの時代ならではの高等遊民という感

じもあるね。世捨て人にもなれちゃう。水下 ヒューマニストでロマンチストなんだよね。自由を愛してるし、代議士とかが偉そうにやってくるって虫が走る。ただ、わがままな人間だとも思うんだよね。始めは村を守るために鐘つきをしているって思っているけど、追いつめられると百合だけを守りたかったっていう本当の気持ちが出てくる。わがまままで正直なんだよ。そのわがままと村人のわがまま、それは集団としての大義なんだけど、それがぶつかっちゃう。

佐藤 あの兄の死ぬところも、いろいろ考えて稽古したね。とめる形の方がいいのかなとか。でも、実際舞台上立ってみたら、やっぱり見えてるしかない。学円は何もできないんだ。水下 兄は死ぬってみんな分かっているんだよね。だから、その前の闘いの場面であれだけエネルギーをふくらませていけるか、死ぬ時は逆にいかに静かに死に終えさせていけるか、それをちゃんと演じきらないといけないから、あそこは本当、疲れる場面だった。

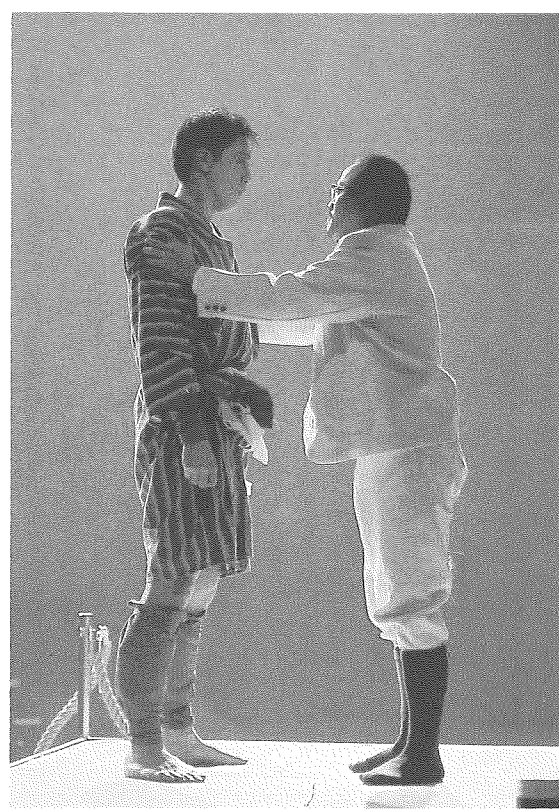
鏡花世界は奥が深い。佐藤 僕は稽古の時は分からなかったことなんだけど、洪水に吞まれたあとみんなが水の中で踊ってるでしょう。あれが本当に楽しそうなんだよね。だから学円も自然にニコニコ

して見守るようになった。鏡花の世界では、生きてる人間だけが世界じゃないんだよね。水下 白雪がそうだね。犠牲で辛い目にあって死んだけど、妖怪に生まれ変わって、恋をしたりね。だから、あの洪水は再生なんだよ。佐藤 悲劇的な結末にみえるけれど、ハッピーエンドなのかもしれない。

水下 最初、原作を読んだらわりと淡々としてるんで、これでドラマになるのかなあって思ったんだよね。ところが稽古はじめたらすごい本だなあって。いろんな考え方ができ

るし深いし。ただ、それを観るためには妖怪も村人も、それぞれがちゃんとやらなきゃって思った。

佐藤 自分たちの出ないところなんか別の芝居みたいだね。でも、それぞれの世界をきちんとやることで全部が見えてくる。水下 描かれてる宇宙が大きいんだよね。それだけにやればやるほど面白いし、分かってくる。絶対にリターンマッチしたいね。佐藤 もちろんまた、学円と兄だね(笑)。



構成▼榎原和子

やまものりこ ヴォイス ワークショップ

—柔らかく豊かな声を—

誰もが生まれつき持っている声
自分を現わし
人とコミュニケーションするための声

俳優はもちろん、説得力のある話し方や、人の心に響く声について興味のあるすべての方に。

☆日時 偶数月の第2日曜
(6/9 10/13 12/8)
PM1:30~4:30
☆会費 3000円(1日)
☆会場 浅草橋アドリブ
スタジオ



〔問い合わせ〕
〒211 川崎市幸区下平間230-1415
TEL044(511)8984(午前中確実)

熱海殺人事件

長すぎた春を賭ける二人がいる。故郷と女を棄てようとする男がいる。三人の愛と屈折が錯綜する取調室で、チンケな殺しがラブストーリーに変わる。よりいっその愛を込めて、刑事たちと犯人の闘いが激しく燃えた81年春の「熱海」。

長すぎた春

世界には4人の巨人がいますと私は思っております。
一人はリヒャルト・ワーグナー、
一人はフリードリッヒ・ニチエ、ビンセント・バン・ゴッホ。
そしていまひとりのタキシードの男の名を、
いずれあなたの口から聞きたいものです。

作・演出▽かとうへい 出演▽池田成志 春田純一 酒井敏也 平栗あつみ 長谷千穂 スザン・オネルス 4月2日〜25日・紀伊國屋ホール

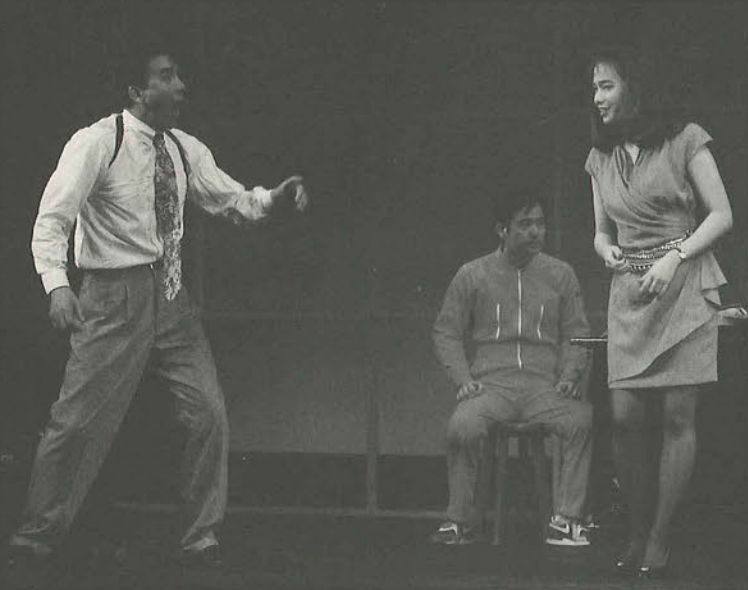
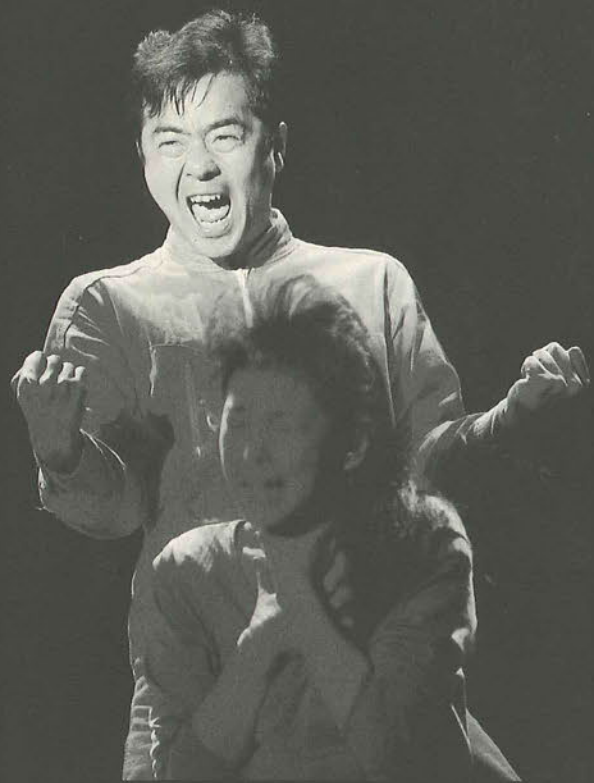
海が見てえだと、
中学出の工員女工ふぜいが
笑わせるんじゃないよ。

私たち二人の長すぎた春に風穴を開けるために、
この熱海殺人事件はあるのです。

部長今ならまだ間に合います。
今、止められたら私行きません。
行くなと言ってくれませんか
おまえはオレの女だと。

下衆な殺した犯人に
足取りもへったくれもあるか！
足取りなし！

てめえだつて五年もデカやつてりや、
まんざら無傷じゃあるめえ。
コソ泥ひつかまえて強盗犯人に
仕立てあげるくらいは朝飯前だろ。



つがいつへいかく語りき...



▼企業協賛でビックリしたのはパナソニックグループ座。小さくパナソニックって入れればいいものを、腹立ってしょうがなかった。サントリーモーツアルトだって、サントリーはモーツアルトの親戚か。お前んこはただの酒屋じゃねえか、なにカッつけてんだって。品性の卑しさをかんじてたね。

▼今まで企業に協賛してもらって、現場のスタッフキャストが潤ったとか、入場料が下がったって話はない。現場から一番遠い電通とか博報堂が金もっていつてくるってきくけど、そんなのはおかしいんじゃないか。

▼平栗あつみは、今回初めて安心して女っぽい部分出していいんじゃないかな。今までずっと沖田総司やらせてキツイ感じに育ててたけど、今回は池田に甘えさせられるね。

▼プレイガイドのチケット販売手数料もそのうち二十%こえそうだし、だんだん芝居打ちづらい時代になっていくんじゃないかな。なんとかそれに歯止めをかけたい。千円でやるなんてバカといえばバカなことかもしれないけど、ヘンにふんばれるのも二、三年かかって思うし、千円でやるうちは、抗ってやってみよう。

▼入場料安くして公演回数を増やすと役者がうまくなる。役者は稽古場のブルベンで投げてるより、お客さんの見るマウンドで緊張感もって投げた方が、筋肉のつき方とか声帯の強くなり方が違う。お客さんの前にさらされて、うまくなっていくっていい。

▼一万円も出して「アイダ」とかみに行つて横でオバチャンがカレー食ってたりね。芝居が良けりゃ、また次も見るとか酷けりゃもう見ないよ、一万円も出したら。でも千円だったら、また見に来てくれるだろう。その辺僕ら謙虚にならなきゃいけない。こんなつたない芝居お見せしてみたいな気持ちで、千円でもまだ高いんだって自戒しておかなくさいいけないんだ。

▼池田成志って役者は器が大きい。将来演劇界をよって立つんじゃないかという甘さがある。女に甘えんこいって横からカマすというか、そういう甘さ。今、女が強くなったから正面切っていくとハズされる。まず甘えで女の懐に取り入ってカマすというのがいいんだ。

舞台・映像俳優募集

プロ志望の方に限ります。18歳以上で経験は問いません。(男女若干名)

合格者は少人数制で厳しい訓練を行ないます。(稽古場：J R阿佐谷駅近く)
尚、エキストラ等の仕事は一切ありません。

履歴書、写真を送附して下さい、追って面接日を通知します。

千葉事務所 〒203 東京都東久留米市学園町1-3-15
TEL 0424-23-5821

感性をみがく

俳優・アナウンサー募集
将来マスコミで活躍したい方を募集します

〈俳優〉
年齢3歳～ 男女・経験不問
(未成年者は保護者の同意書が必要)

〈アナウンサー〉
年齢18歳～ 男女・経験不問

●応募方法●
俳優・アナウンサーと明記の上62円切手10枚を同封して郵送して下さい。

●応募先●
〒151 東京都渋谷区代々木3-8-2-302
オフィス林
Tel 03-5371-4357

HAYAアカデミー Product

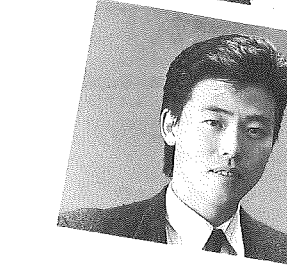
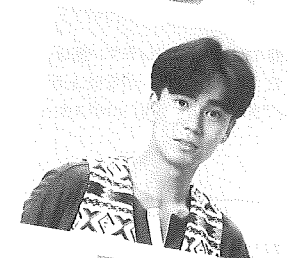
主な出演

藤崎より子
テレビ東京 月曜女のサスペンス
NHK TV 不熱につき
映画 公園通りのネコ達

城戸貞仁
テレビ朝日 はぐれ刑事
さすらい刑事
CM 多数

滝口清人
フジTV 現代推理サスペンス
NHK TV 金曜日の食卓
舞台多数有

その他の主な出演
NHK TV 恋しよ君恋しよ
テレビ朝日 土曜ワイド劇場
〃 火曜サスペンス劇場
日本TV 刑事貴族 その他多数有

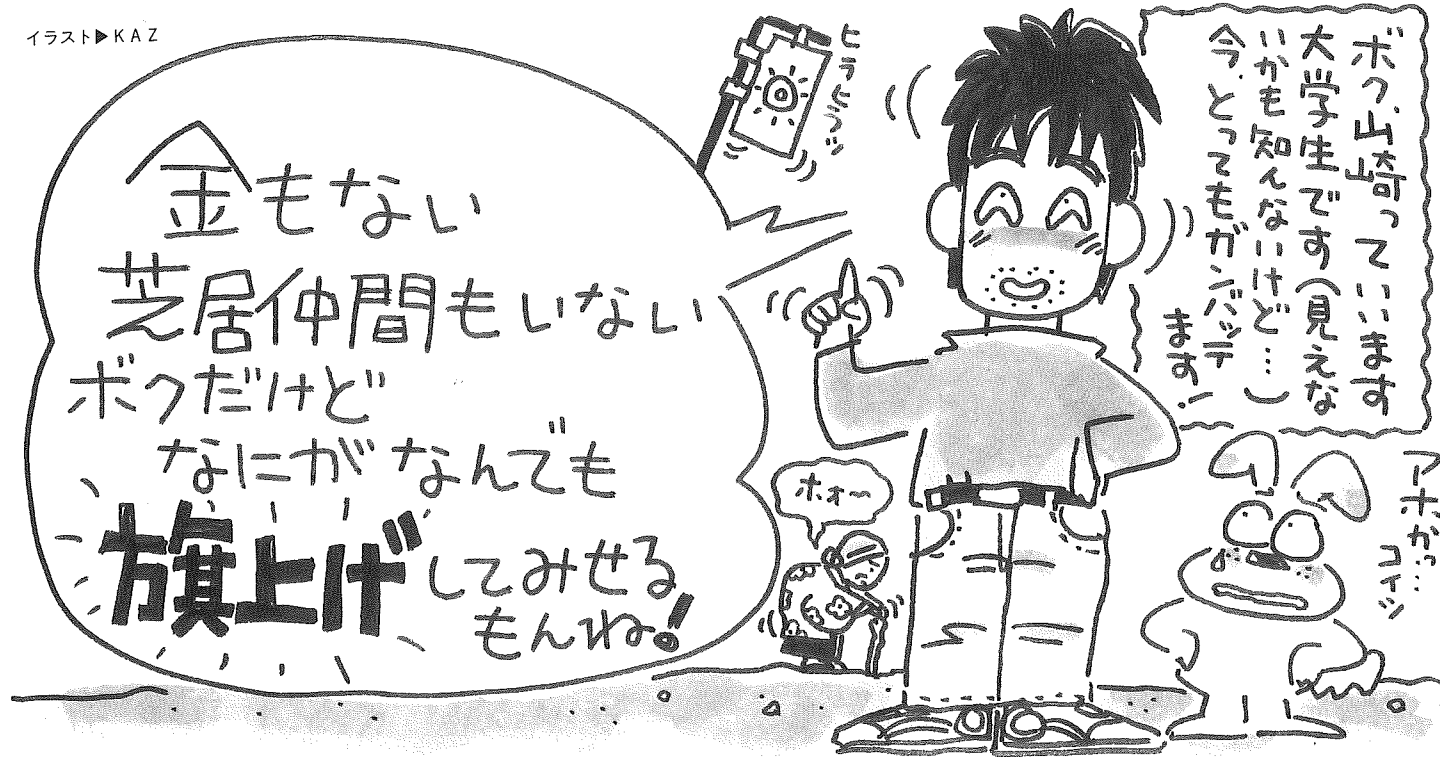


演るアホウに、観るアホウ、同じアホならやらないやソン! ソン!

旗上げ計画

芝居を観るうちにそれだけでは物足りず、自分で芝居をやりたいようになってしまふ、これ、人の常(?)。
そこで、芝居狂も末期症状に至ったあなたのお旗上げを1から9まで、お教えいたしましょう。

イラスト▶KAZ

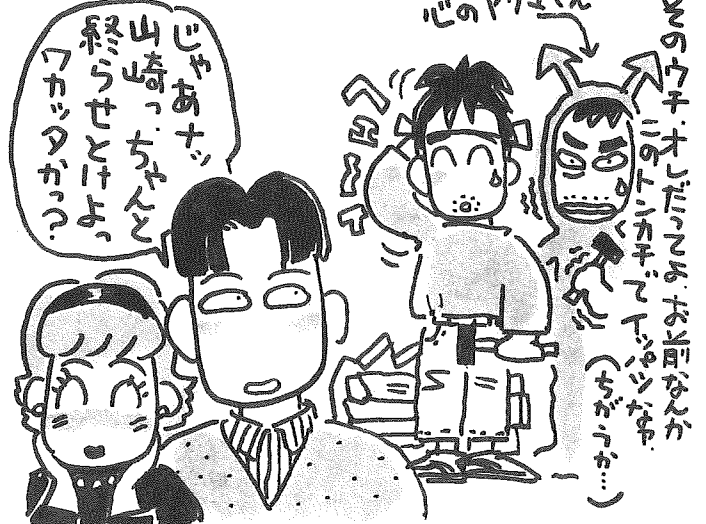


人を集める

旗上げするにあたって、何はなくてもまず人だ。しかし、人を集めると言っても、そこいらの街角でひっかけてくるっていうわけにもいかない。もともと芝居に興味のある人間の絶対数が、まだまだ少ないのだから、友だちから始めるしかない。JOE Companyの小野寺さんいわく、「劇団は運命共同体」。芝居をやりたいという意志は同じでも、下手に芝居を知ってて意見がくい違ふより、芝居は知らなくても、考え方の近い友だちとの方が続くというわけだ。

1 劇研に入る

こちらは比較のお手軽なコース。劇研(高校生なら演劇部)に入れば、嫌でもまわりは芝居に興味のある人間ばかり、仲間を探し出すには最高のシチュエーションだ。おまけに、いい意味でも悪い意味でも組織化されているということは、芝居に関するすべてが確立されているということだから、ここで学べるものは多い。もちろん、入った途端、脚本を書きたいだの、演出がしたいだのとほざいても、聞き入れてはもらえないだろうが、いまは基盤作りと考えて耐える。



当たってうれしい

プレゼント大作戦

(応募方法)
アンケートはがきに答えたら、希望する品物を書いて下さい。(第3希望まで書いていいです) メ切は5月末日必着。チケットのメ切は公演日が異なるため、初日の10日前必着。プランニングニュース欄のチケットもこの要領でご応募下さい。

友愛里表紙フォト 3名 今号の表紙になっている友愛里のフォト、本人のサインを入れて。	鈴木裕美サイン入りテレカ 1名 ロングインタビューに登場の自転車キンリット演出家、鈴木裕美のサイン入りホワイテレカ。	売名行為「FINAL」パンフ 3名 ついに最後となった売名行為の公演「FINAL」。記念版豪華パンフに立原啓裕、升毅、牧野エミ、三人のサインが嬉しい。(提供:売名行為)	横内謙介戯曲集「新羅生門」 3名 今号掲載の劇団善人会議の作・演出家横内謙介。彼の傑作戯曲「新羅生門」と「まほうつかいのでし」を収めた戯曲集。新古典派の流麗な言語世界が広がる一冊だ。(提供: (株) テアトロ) 2000 円
「古謡」ポスター 5名 本誌表紙等でおなじみのカメラマン笹谷高弘の写真で、アーティスティックな仕上がりのザズウシアター公演「古謡」のポスター。	宝塚公演「美しき野獣」パンフ 2名 宝塚花組公演「美しき野獣」のパンフレットに、男役スター真矢みきさんのサインを入れて。	「泉鏡花の夜叉ケ池」パンフ 2名 泉鏡花世界を美しく楽しく演じた花組芝居の水下さよし、佐藤誓の二男優。彼らの素顔ページにそれぞれサインをいれたパンフ。	夢の遊眠社「赤穂浪士」パンフ 2名 今号の夢の遊眠社公演「赤穂浪士」の対談に登場してくれた俳優佐戸井けん太。彼のサイン入り、マッチ型特製面白パンフ。

えんぶ・ちけぶれII

パラノイア百貨店公演
「DUAL-P」
ドロドロのホラー演劇で結成5年目を迎えるにあたっての集大成作品。超ド級の刺激的。
5月15日〜19日 下北沢ザ・スナリ
問い合わせ ☎03-3377-6079

劇団雪姫座 第4回公演
「孤影追跡」
まよいごの 血のふたしずくあり
...まだ見ぬうちに 妹よ 我 汝を知りおり
5月17日〜19日 明大前キッドアイラックホール 問い合わせ ☎0425-26-1180(キネプチ)

劇団世界劇場公演
「ルーシー」
3500万年前の女性の骨が発掘された。未来へ宛てた物語を抱く、彼女の名は「ルーシー」
5月22日〜31日 新宿シアターP.O.O
問い合わせ ☎03-3341-8992

水族館劇場公演
世紀末の地下都市を駆け巡る幻の鉱山列車が
昭和の闇の時間を突き破る。
5月29日〜6月2日 郷の内妙法寺駐車場特設テント 問い合わせ ☎0425-62-2987
6月8日、9日 中之島公園先広場特設テント 問い合わせ ☎06-448-0567(武田)

横浜相鉄本多劇場提携公演ご招待!

横浜相鉄本多劇場(相鉄ムービル 3F)で上演される以下の公演に3組6名様を抽選でご招待します。希望公演を明記の上、「演劇ぶっく」までご応募下さい。
チケット予約・問い合わせ ☎045-319-2150/2496(劇場)

●5月30日〜6月2日
激弾 8級
「100パーセントの風景」
生まれ変わり、姿を変えて再び巡り合う四姉妹の意志が、人類誕生以前の神話をつくる。

●6月14日〜16日
劇団1980
「結解き・因幡国夷記」
日本土民考シリーズの完結編。鳥取県島根県だった明治9年から明治14年までの物語。

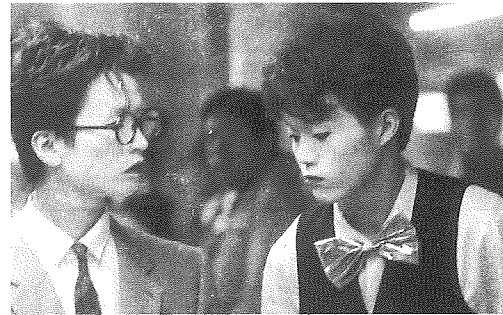
●6月23日〜25日
転位・21
「骨の鳴るお空」
〜運命幼女誘拐殺人事件〜
M.Y. 幼女の骨を食んだ、M.Y. ほくらにはいま君のことを、考えることしかできない...

路上は究極の舞台だ

マイマー小島屋万助

自分を高めようと思ったら大道(芸)は良い方法ですね。僕は最近でこそ年に何回もやらないけど、大道でやったことはコヤンになってますよ。だいたいお客さんは歩いてる人な訳ですから、ちょっとでも「つまらん」と思ったらもうアウト。シビアですよ

本気でかからないとすぐメケます(笑)。基本的に「違法」なので、警察カンケーにお世話になることもしばしばありますから注意が必要です。おすすめ場所としては各ホコ天や山下公園が良いです。とにかく演るんだと思ったら思っきりやることですね。



▲まち劇場でも公演しているマイマー小島屋



4 稽古場

クレイジーパワーロマンチスト 宮川朋子さん

1公演のために稽古する時間は最低でも100時間。だから、稽古場にお金を使っているのはどうしようもありません。そこで、みんなが苦労しているのが無料で使える場所探しです。なかでも身近かにあって便利なスペースが教室。うちの場合はメンバーが日大の芸術学部という恵まれた環境もありますが、大声がでて、歩きまわられるだけの空間があれば、稽古場としては合格です。それから、稽古場はできるかぎり変えない方が、稽古の能率はあがりますね。

公共施設

公共施設というのは見逃せないスポットではあるが、その管轄地域に住んでいることが第一条件で、基本的に営利を目的とする団体の利用は認めていない。芝居などやってもちっとも営利には結びつかないけれど、資料は区役所などでもらえる。

制作の存在を忘れるな

ネビュラプロジェクト 加藤昌史さん

メンバー集める時、役割としてつい忘れちゃうのが、制作。手のあいている役者がやればいい、ぐらいに考えがちですが、劇団を運営していく中で一番大切なものの一つです。役者が片手間でやっていたのでは心配りできない部分、例えば、当日の受付にしても、ただお金の管理をするだけではなく、招待券で来てくれたマスコミの人などをその場でチェックして顔つなぎすることができたり。第三舞台や夢の遊眠社など大きくなった劇団の陰には、必ず制作が見えます。

演出家がない

とりあえず人は集めてみたものの、演出をやりたい、という人がいない場合は、青い鳥をお手本にすべし。芝居がやりたいと集まった5人の女性たち。しかし、そこに演出家志望者はいなかった。そこで、役者全員がエチュードを持ち寄り、みんなであだこうだと話し合い1本の作品に仕上げ、みんなで演出するスタイルはあまりにも有名。

作家がない

世の中才能あふれる人ばかりじゃない。突然「戯曲を書け」と言われたって、そりゃムリだ。最も手取り早い方法はあたり前だが既存の戯曲、小説を用いること。もちろんそのまま演ったら能がない。どんどんアレンジをくり返して自分のオリジナルにしておこう。役者達のエチュードでアレンジしていくのもいい方法だぞ。

2 ミーティング

メンバーが集まったら、まずミーティングを開こう。決めておかねばならないことは意外に多いぞ。男ばかりのユニークな劇団「カクスコ」のリーダー、中村育二さんは「まず感性をとりまとめる核になる人間を決めること。似ている様で皆それぞれに感覚は違いますが、そうしないと何も決まっていけないですから。それから内容はさておき、3年ぐらいでどれぐらいの動員数を目標にやっていくのか、これはやめ際をみっともなくしないためにも意外と大事です。できるだけ長期的目標を立てるのが集団の結束には大切なようだ。



▲劇団カクスコ公演「オイ、山本」男たちの日常を絶妙な呼吸でギャグに仕上げるセンスが最高だ。「最近では全くミーティングはしない」と言うが、結成時はよく話し合ったそうだ。

劇場探し

3

新しい劇場はどんどんオープンしてるけど、旗上げに適した劇場は少なく、それも半年、1年先まで予約で埋まっている。だからとにかく小屋を押えておかなければ先の計画が立てられない。しかし、空いていれば何でも良い訳じゃない。多くの劇団が旗上げた劇場、ジェルスホールの芳賀隆幸さんは、「あの劇場の舞台に立ちたい、という夢もあるでしょうが、料金の高い所で2日やるよりも、安い所で4日やる方がずっと有益。なぜなら、旗上げ劇団は舞台の数を多く踏むことが大事だからね」と、アドバイスしてくれた。

苦労は相当。けど、テントだ

水族館劇場 桃山邑さん

まずテントを立てる場所、広場探しが大変です。公有地ではまず相手にしてもらえません。とにかく歩き回って私有地の空地(含、駐車場)を見付ける。そして公演云々をススキにして、持ち主の方との人間関係を深めていくことです。借りていただけることになったら地主さんの要望によって、役所(消防、保健、警察)に許可の申請に行かなくてはなりません。まあ全ての公演に許可が必要という訳ではありませんが。あとは劇場となるテントですが、素人の人達はレンタル・テントを使うのが良いでしょうね。他の方法は技術がいりますから。それから上演に必要な電力は、各電力会社に工事用仮設電源を引いてもらうのと、建築資材レンタルから、ジェネレーターを借りる二通りがあります。どちらも10万以上はしますけどね。水族館劇場公演▶「ハーダー・ゼイ・カム〜幻の街」5月29日〜6月2日 杉並区堀ノ内、妙法寺駐車場 ☎0425-62-2987

チラシ作り・宣伝活動

5

よいチラシとは、あたりまえだが劇団名、公演場所、公演期間など伝えるべき情報がわかりやすく表示されているもの。そして、同じイラストレーターを使うなど、一貫したイメージをもたせると、度々チラシを目にするうちに、その劇団を印象づけることができる。

(チラシ作りの費用)

すっかりカラーが定着したチラシ。そのお値段の相場は、A4版を1000枚で6万円なり。劇団にとって最大の宣伝媒体になるチラシは1公演につき、3万枚ぐらいは作りたいもの。そうすると、望みの額は7万円コピー。モノクロでもそこはそれ、センスで勝負しろ!

チラシ配り

タイニイアリスなど劇場に置いてもらうのもひとつの手だが、やはり正攻法は折り込み。自分たちの芝居の色に似た劇団を選び、チラシの折り込みをお願いする。そして、公演の前日に1枚1枚、観客に配られるチラシの束に入れ込んでいくのだ。

チラシ配り委託

今まで劇団員の手をわずらわし続けてきたチラシの折り込みを代行してくれる、みんなの味方、ネビュラプロジェクト。1枚2円で、100枚程度から申し込めて、10劇団のメニューの中から、自分たちの好みの劇団を選ぶことができる。 ☎03-5386-1115



チラシの裏に見かける飲み屋などの広告。多くの劇団はこの広告収入をチラシの印刷費にあてている。会場周辺の飲み屋等を「ダメもと」で当てみよう。バイト先の店長をおかみ倒すのも手だ。但ししつこくしないこと。

チラシと同時に各情報誌(雑誌)への情報掲載も働きかけること。情報誌は言うに及ばず、一般誌だって情報掲載のチャンスはある。読者プレゼントは大い

に活用しよう。編集だって人間だ、熱意のある劇団には頁をさいてくれる可能性だってある。上演企画書、チラシ、宣伝用写真を持って、各雑誌社をマメ

に攻略せよ(要アポイント)。初めはダメでも第二回、三回公演と顔をつくことも大切だぞ。時間的にムリならせめてDMを送ることを忘れるな。



いよいよ本番。最も忙しいこの一日、某劇団制作者のスケジュールから当日の流れをさぐってみよう。全てはこの日にかかっているのだ。

8 本番

- 10:00 ●劇場入り。ただちに劇場主に招待券、貢ぎ物をもってごあいさつに行く。
- 駅前にポスター（手描き）をはる。劇場までの道にチラシをはり、道しるべにする。
- 11:00 ●小道具などの足りない物の買い出し。各スタッフ、キャストのバシリ君となる。
- 銀行につり銭の両替に行く。
- 12:00 ●役者、スタッフのお昼のお弁当の用意。
- 1:00 ●チラシのたばに自分の劇団のチラシとアンケートを折り込む。

- 2:00 ●電話予約、当日清算チケットの用意。(受付の用意)
- 3:00 ●役者にリポロスーパーを差し入れ、「今日は〇〇さんが観にくるよ」などとプレッシャーをかける。
- この間にも数々のバシリに走る。
- 5:00 ●受付開始。整理券をくばりながら、チケットも売る。
- つり銭不足//パチンコ屋に両替に走る。
- 客の入りが少ない//チラシで作ったメガホンで呼びこみをする。
- 6:30 ●客入れ開始、声を枯らして客をつめ込む。
- 7:00 ●本番スタート。しかし休む暇はない。
- 遅れて来たお客さんを席へ案内する。
- チケットの統計(招待、チケビ、チケセ当日券等)を済ませ、本日の集客数を出す。
- チケット代金の整理、集計。
- うち上げ会場を探しながらポスターやチラシを回収して歩く。
- 大入袋（公演関係者にくばる物）の用意。



- 8:30 ●終了 客出しをしながらアンケート、クツ袋の回収。あずかった荷物の返却。
- 舞台バラシの手伝い。劇場は10:00までに空にしなければならない急げ//
- 9:55 ●劇場費を払い、「大入」差入れの「一升ビン」も忘れずにプレゼント。
- 10:15 ●うち上げ// 疲れたキャスト、スタッフに変わって場を盛り上げるピエロとなる。
- 後日 ●公演は終わったが、各支払い、清算、アンケートの集計...制作の仕事はまだまだ終わらない。

うちあげ

9

オツカレサマ!! という訳で、波乱万丈の旗上げ公演が終った。終ったら飲むしかない! (禁20歳未満)お世話になったスタッフ、キャスト共々労をねぎらおう。この時絶対やってはいけないのは「ダメ出し」である(笑)。それでは諸君の健闘を祈る。



▲劇団天桃のうちあげ風景

●お役立ちINDEX

		住 所	劇場使用料	稽古場使用料	機材貸出	問い合わせ先
関 東	アートシアター新宿 ^{シブコ}	新宿区新宿5-7-10	平日4万円、土日祝5万円	1500／1h		03-3350-6630
	ア ゴ ラ 劇 場	目黒区駒場1-11-13	1日7万円(平日のみ5万円)	1000/1hから	有	03-3467-2743
	権 ス タ ジ オ	武蔵野市吉祥寺南町4-6-1	平日3.3万円、土日祝3.8万円	1200／1hから	有	0422-47-6081
	銀 座 み ゆ き 館	中央区銀座6-5-17	1日2.5万円			03-3572-6791
	シアターグリーン	豊島区南池袋2-20-4	平日7万円、土日祝7.5万円		有	03-3983-0644
東	ジェルスホール	豊島区北大塚2-16-9北大塚ビルB1	平日4.5万円、土日祝5.5万円		有(料金別)	03-3910-8565
	スタジオはるか	杉並区阿佐谷南1-15-15	平日4.5万円、土日祝5.5万円	1000／1hから	有	03-3314-0258
	スタジオ・ファクトリー	世田谷区用賀1-14-4		5000／1hから		03-3707-4321
	タイニイアリス	新宿区新宿3-12-12	平日5.5万円、土日祝6.5万円		有(料金別)	03-3354-7307
	東 演 パ ラ ー タ	世田谷区代田1-30-13	平日4万円、土日祝5万円		有(料金別)	03-3419-2871
	N・Yアクターズ	新宿区下落合4-20-2	15000／1hから			03-3950-3815
	ネビュラプロジェクト	新宿区上落合3-10-3 3F	大道具の作業場として使用可能→ 照明は1灯500円から		2000/1hから 2500/1hから	有(料金別)
関 西	扇 町 ミ ュ ー ジ ア ム	大阪市北区神山町1-11	平日8万円、土日祝10万円		有(料金別)	06-361-0088
	プラネットステーション	大阪市中央区森ノ宮中央2-13-33	平日5.2千円、土日祝6.2千円から	1000／2hから	有	06-942-2441

取材▶川崎友子 落合星文 協力▶カクソ、ネビュラプロジェクト、ジェルスホール、アゴラ劇場、Pick Wick、JOE Company、クレイジーパワーロマンチスト、小島屋万助 水族館劇場 チケットセゾン、きりがやなおみ

ゲリラ戦法

そして、チラシ配りのねらい目は高校の演劇部。芝居に関心があるのはもちろんのこと、今一番の機動力を持つ高校生たち。彼らの口コミほど強いものはないから、ここは思いきって招待券ごと送りつけてしまえ!



バラまき作戦

マスコミ、批評家へのアプローチも大事だが、まだまだチラシをまく場所はある。他の劇団の公演の時に劇場前で直接配る。学生や演劇関係者のよく来る喫茶店(下北沢など)に置いてもらう。結果としてすぐにはねかえってこなくても続けることだ。

公演準備

7

大小道具、音響、照明、衣裳など、スタッフ・ワークも沢山ある。多くのことは自分達でこなせるが、「その道のプロ」にしか出来ないことも、やっぱりある。劇場によっては相談にのってくれるぞ。平田オリザさんが主宰するアゴラ企画(アゴラ劇場のユニット)もその1つだ。「最近の劇場はハードとしての照明、音響機材を用意しているところも多く、その内容も充実していますが、うちはソフトの面も、専門家の紹介等の相談にのっています。学生劇団の場合、わりと自己流でやりたがるのですが、判らないことはよく訊くこと。またその劇場をよく知っているスタッフが入ると、トラブルもなく、作業がスムーズに進みます」(談)照明はやはり素人ではムリなようなのでプラン出しの段階から相談しよう。

チラシを注意せよ。

劇団Pick Wick加藤昌孝
スタッフ・ワークの順序としては、まず装置(大道具)。これは演出プランが出た公演3週間前に男優陣で作り始めます。音響は僕の場合演出プランと同時に決まるので自分で稽古と同時に進行していきます。衣裳は役者まかせで、旗上げ時は「ありもの」でした。ここまでは自分達で出来たんですが、照明は劇研の先輩にお願いしました。そういうコネがない場合はチラシにのっているスタッフに当たってみて、お願いするのが良いのではないのでしょうか。気に入った劇団はスタッフにも要注意。

6 チケットの売り方

劇団員にノルマをかし、友だちに買ってもらうのが依然として基本パターン。ひと昔前は、酒場でオヤジに苦勞話をエサに売りつけるという手も、あるにはあったが、これは日銭は稼げても、後々の動員にはつながらないので無意味だ。それよりも、チケットを売るという考え自体を変えて、まずはたくさんの人たちに観てもらおうこと、劇場をうめることを第1目標におき、マスコミ、演劇関係者にはおしみにく招待券を配ろう!

チケットぴあ・セゾンの利用法

チケットセゾン 演劇担当 安藤光夫さん

チケットセゾンでチケット販売を扱う場合、内容審査などの規定はありません。100枚程度から受け付け、その売り上げ金の中から手数料と用紙代をいただきます。(利益が1万円に満たない場合は償金として1万円) 旗上げ公演の場合、プレイガイドでの売れゆきはさほど望めませんが、各販売店でのチラシ置き、情報誌(「セゾンプレス」他)での公演情報の掲載など、宣伝効果はバツグン。プロモーションビデオがある劇団なら、店頭モニターに映像(2~3分)を流すサービスもあります。

チケビの場合も数字などに差違はあるが、利用方法はセゾンと同じ。現在主流となっている販売方法だけに、利用しない手はない。各問い合わせは次のとおり。チケセ▶仕入部03-5276-2263
チケビ▶標券管理部03-3265-1426

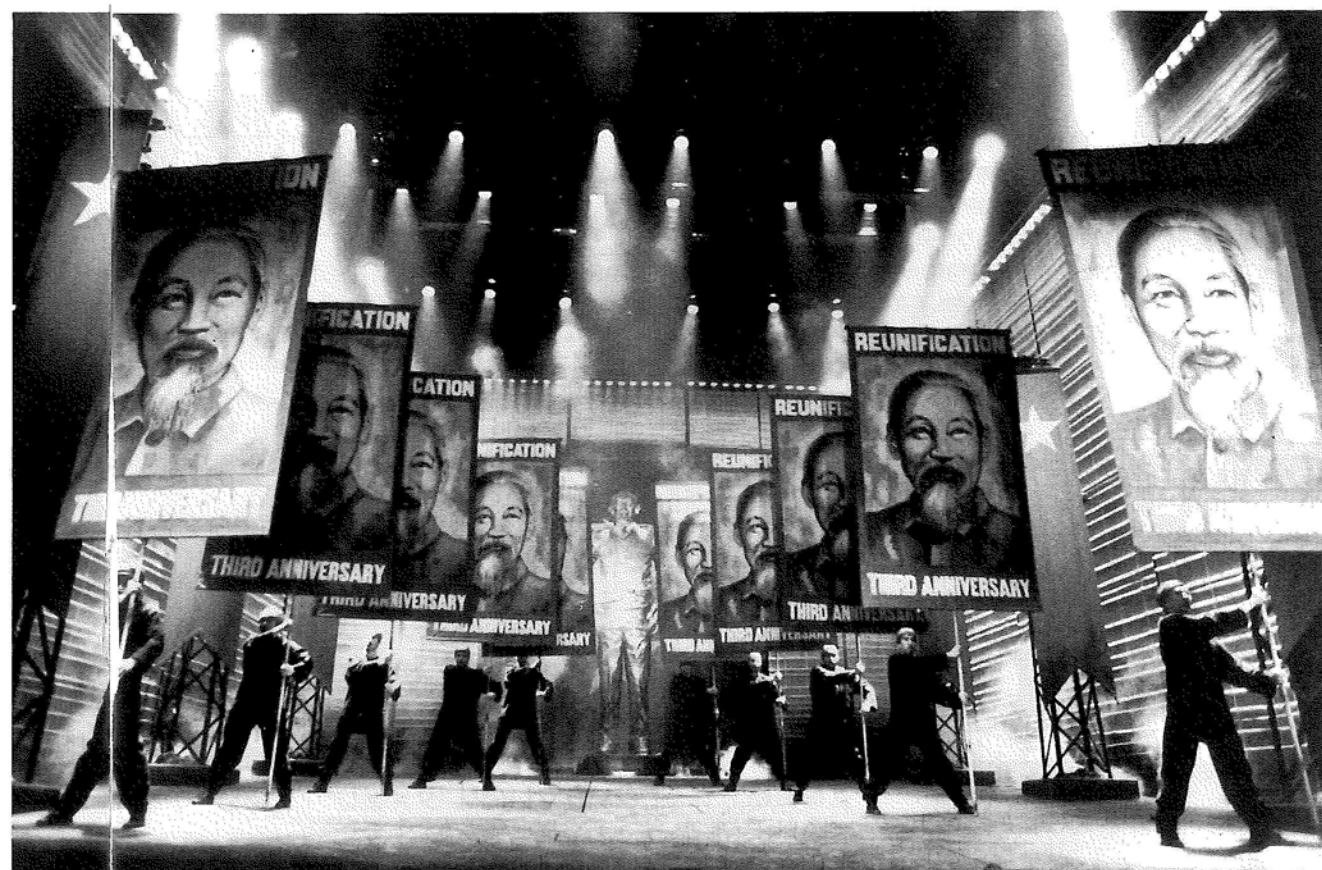
ナンバリングのすすめ

チケットには必ず1枚1枚番号をつけることをおすすめする。例えば1番~10番は情報誌のプレゼント用、11番~20番はマスコミ招待用とあらかじめチェックしておけば、次回公演時のチケット販売のめやすにも。

チケット交換術

チケットのさばき方として、友だちになかば強制的に売る基本パターンの変形バージョンで、劇団員どうしのチケット交換術がある。実際にお金は動かないが、他劇団との横のつながりも大切にしなければいけない。



ヘリコプターが飛び立つ時
「ミス・サイゴン」

「チヨレート・エクレーのクリームみたいになつとりとした
アメリカン・ドリーム。あんたはそいつをべちゃつと吸うのさ」
——「アメリカン・ドリーム」、「ミス・サイゴン」より

DATA: "Miss Saigon"
produced by Cameron Mackintosh at the Broadway Theatre
PHOTO: Michael Lepore/Jean Marcus

「ミス・サイゴン」は取り残された者たちの物語だ。物語の冒頭で17才のヴェトナムの女の子キムが「エンジニア」というあだ名のあいのこ（フランス人とヴェトナム人）のヒモに拾われてくる。サイゴンの米兵相手の女給に仕立てようとして、この時、キムはすでに安全な場所を奪われている。両親は死にキムは孤児、いつか死んでしまいたかったと痛切な叫びをあげながら、キムは複雑な闇に取り残され、生き続けるという理由だけのために生き続けねばならないのだ。時は1975年、ヴェトナム戦争がやがてアメリカ軍の撤退で終わらんとしている。米兵クリスと恋に落ち愛の巣を持ち将来を誓ったキムだが、やがて生別れの時が来る。サイゴンが陥落し、アメリカ人を収容したヘリコプターが大使館の庭から次々に飛び去っていく。やっと手に入れたアメリカ入国に必要な書類をうちふつてキムはヘリコプターに近寄ろうとするが、大使館のフェンスは閉ざされたままだ。米兵への協力者、情報者、サーヴィス提供者、後に残れば運命が定かでない

ヴェトナム人たちがヘリコプターによじ登ろうとする。だが、確実に乗れるのはアメリカ人だけ。しがみつく人々を振り落としながらヘリコプターは上昇を始め、そのプロペラ音が次第に遠ざかっていく。その行方を茫然と目送る人々。ミュージカル「ミス・サイゴン」の中で最も印象的な場面だ。キムは愛するものからもう一度、取り残されたのだ。

「ミス・サイゴン」は高揚の後、絶望にたたきめられた経験を知る人々によって作られた作品だ。アラン・ブッパル（脚本）とクロード・ミシェル・シェンバーグ（音楽）という「レ・ミゼラブル」コンビによるこの作品は、だが、「レ・ミゼラブル」の、時は移っても何ひとつ変わらぬという共感の円環構造とは違ふ。造、言つてしまえば被害者加害者という構造になっている。そして主に描かれるのは飛びたいという夢にすがって生きている夢に裏切られていく人物たちなのだ。そのうえ作者は飛び立つた

先には何も無いことすら明らかにする。第一幕で雄々しく愛に生きていたクリスは第二幕では妻（エレン）の強さだけに支えられた無力な「ヴェトナム帰還兵」になっていて、ただただ情けない男だ。キムが自分の子を生んでいたら知っても、現在の妻を恐るるばかり。夢、それも「エンジニア」のような根も葉もないアメリカへの思い入れではなくて、恋する人との心を通じた現実の瞬間を信じ続けようというキムの夢だけが、この物語の希望だ。だがその愛はあまりに崇高で現実離れしている。だからエレンがクリスは渡せないわと立ちふさがる時、作者はキムにそんな下世話なレベルで争いなどさせるわけにはいかない、とばかり、ああそうだが、とあつさり自殺させてしまふのだ。子供の幸福のためにわが身を犠牲にした、なんていうより、なんだか彼女もつと哲学的に死ぬのだ。まあ、物語のあまりに複雑な展開を処理する辛抱が無かった作者たちの都合ということに別すれば。

だがおそらく「ミス・サイゴン」は物語を深読みしても仕方がないミュージカルで、その凄さは役者の凄さに大きく負っている。特に、キム役のリー・サロンのガはロンドンの初演から主役を取つてきたフレイビン出身の女の子だが、彼女は凄く、デーンとした存在感があつて思いつめたその一念というアジアの女の芯の強さを悠揚迫らず舞台にのせている。歌の表現力も切々と心にしみる。「ミス・サイゴン」はヴィジュアルの工夫も優れ（特にサイゴンがホーチミン市に変わる）、一面真っ白のすだれで覆われる。顔の後の空白、抽象的な非人間的な象徴。その白いすだれを背景にやがて北ヴェトナムの旗とホーチミンの肖像画入りの幟、そして巨大な金色の彫像が登場する。また場面の転換に時折入るダンス（革命の場面の伝統芸能の仮面を被った東南アジア的振りのダンスは民族の高揚と躍動を表現する。あるいはサイゴンやバンコクの歓楽街の踊り子たちの卑猥なダンスも素晴らしいけれど、その強さはなんととってもオペラの構成の歌唱にあ

若さで躍進!!
努力で前進!!

1991年度募集!!
研究生・レッスン生
個性ある人間の創造が教育方針です。
◆レッスン生 ◆本科1ヶ年 ◆予科6ヶ月 ◆日曜教室6ヶ月
◆研究生 2ヶ年
●試験日 ①5月26日(日) ②6月9日(日)



大島信久指導の演劇教室は、
NHK TVで2回放映されました。

アクターズギムナジウム

(=短期基礎力養成教室)

☆養成所・演劇学校受験生
☆俳優再生——伸び悩んでいる人
☆第一歩を踏み出せないでいる人

★春季集中コース

5回=12,000円

3月6日(水)~10日(日) 夜

★平日コース・日曜コース

授業料 10回=23,000円

★フリーコース(チケット制)

[募集要項=希望明記の上切手300円]

〒162 新宿区神楽坂6-56荒井ビル

☎03(3268) 5049

劇団 **吹きだまり**

猿之助はパイロットのような憧れの人だった

聞き手▽大原 薫 撮影▽秋本竜太

市川猿之助門下の若手で結成した「二十一世紀歌舞伎組」。その第二作「雪之丞変化2001年」で時空を越えて現れる宇宙人、闇太郎を演じていたのが市川右近さんだ。「伊吹山のヤマトタケル」のヤマトタケルや、スーパーオペラ「海光」の準主役で大地真央さんの相手役コトシロなど大役の経験を通じ、本公演でも猿之助一座の重要な戦力となってきた。素顔は明るく青竹のようにすがすがしい、右近さんにインタビュー。



スーパーカブキ「オグリ」中央が右近、右側が市川猿之助。撮影▷青木 司

市川右近 いちかわこん

日舞、飛鳥流の家元の長男。8歳のときに子役で歌舞伎の舞台を踏み、11歳で猿之助の部屋子となる。歌舞伎の家柄の出身ではないけれど「今までやめたいと思ったことがない」という。

「最近、ぼくなんでもこんなに（歌舞伎に）執着してきたのかな」と考えたことがあって、子供のとき「パイロットになりたい」とかいう憧れってあるでしょ、ぼくにとつて猿之助はそういう存在だったんですよ。そういう人に近づきたいという気持ちがここまできた理由じゃないかな」

今年2月には全国25都市を巡業した地方公演で「義経千本桜・四の切」の忠信を猿之助とダブルキャストで演じた。

「もう大感動ですよ。8歳で初めて芝居に出たときに昼の部だけの出演だったんですけど夜の部に『黒塚』もあって『四の切』もあってぼくが大好きで残って見てるわけですよ。もうそこから憧れがでちゃって『うわー、かっこいいー』って、『四の切』なんてすごい素敵でそれからずっと『やりたい、やりたい』と思ってきましたから」

今回の「オグリ」小栗判官」での右近さんの役柄は小栗十人衆の中の一人小栗一郎。

「十人衆の中でキャラクターがあって、一郎は優等生で次郎はぼんぼんタイプ、三郎は力持ち」というように、皆それに当てはめて役をつけたらしくてうちの旦那（猿之助）にも、「一郎は優等生だからあんたにしたよ」と言われて。ぼくはよく優等生だと言われたんですが、それは悪い意味では人よりずば抜けたところがないという欠点があるわけなんです。失敗をしないといけないと自分を押し殺してきたんですね。でも、ささおとしし紫藤間流の創流の会で鏡獅子を踊ったときに扇子を落としたんです。そのとき負けちゃいけないと思って扇子を取って踊りだしたら、お客様が前のめりになってきたのがわかって、初めて無心になって踊れました。やっとお客様

の暖かみを感じ取れる自分ができたと、そのへんから自分が生まれ変わったんじゃないかなあ。その年に「伊吹山のヤマトタケル」をやらせていただいてますし、その次の年は「海光」でしょ。だんだん自分を前向きに出せるようになってきてるんです」

「雪之丞変化2001年」の闇太郎では、右近さんが気持ち良そうにやっていたのが印象的だ。

「毎日すごく感動しましたよ、いい芝居だなと思って。闇太郎は自分の中でうーんと気持ちよくやってたけど、そこに雪之丞に対する友情をしっかりと描いていかないとだかっことついてるだけになっちゃうんで、友情を基本において演じたつもりです。でも、役者は何ごとにも経験だつて本当にそう思いますね。経験があるのとないのとじゃ芝居の中に真実味が出て来たりそれが全然出て来なかったりするわけですよ。今まではすごく人間の幅が狭かったけれど、バツン嫌いな人間がバツン人の人の気持ちがよくわかるようになってきたから闇太郎もできたと思う。そういう意味では今こうやってお話ししてるだけでもご飯食べてるときでも敏感に捉えて生きていかなきゃいけないなと思いますね」

●スーパー歌舞伎「オグリ」小栗判官」4月6日〜5月24日◎新橋演舞場

5月2日→27日
(初日) (千秋楽)

二代目 尾上辰之助襲名披露

歌舞伎界の新星／
華やかに
襲名披露！

二代目
尾上辰之助

好評前売中！！

●御観劇料(税込)
13,500円／8,500円
4,000円／2,000円
(一階後席)15,500円
売切日 昼の部=9日・11日

座席のご予約はまずお電話で／
チケットホン 松竹
03-5565-6000

◆昼の部(午前11時開演)

一、私本 太平記 野上 玄治 演出 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出	二、六 歌仙容彩 中馬 中馬 演出 中馬 中馬 演出 中馬 中馬 演出	三、寿 曾我対面 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出
--	--	--

◆夜の部(午後4時30分開演)

一、歌 舞の内 暫 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出	二、二 代目 尾上辰之助襲名披露 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出	三、歌 舞の内 暫 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出 喜文業 喜文業 演出
---	--	---

●地下鉄「東銀座」駅下車 徒歩3分 03(3541)3131(代)

熱く強いダンスを!

正確な筋肉の使い方も知らないダンサーに
いったい何が踊れるのだろうか?

エクササイズを振り付けを舞台を本当の意味で楽しめる豊かな人間
になることがよりよいダンサーへの近道そして息の長いアーティスト
への近道なのです。それは、貴方にもできることなのです。意味
のない苦しいだけのレッスンや外見だけの楽しいダンスに終止符を
打ちその前に必要なプレパレーションダンスに目覚めて欲しいと強く
思うのです。踊れる幸せや、身体の変化を楽しめる幸せは、貴方
自身で切り開き勝ち取るもの。そしてバレエジャズファクトリー
はその幸せへのアドバイザーです。いつも貴方自信が主役なのです。
いつまでもそのことを見失わないでください。又、カンパニーハ
ーツのスタジオ バレエジャズファクトリーは3つの目的をもって
設立されたもので1つは、役者の方や趣味としてレッスンされてい
る方、健康のためにレッスンされている方々でも、基本からわかり
やすくしっかりと学べるスタジオをつくることを目的としており、
必ず新しい発見を感じるとともに、1レッスンごとに上達していく
自分に気付くことでしょう。2つめは、バレエを基本にモダン、ジ
ャズも踊れるプロダンサーの育成を目的としており、世界につづ
るカンパニーづくりのベースである、幅広い表現力を持つダンサー
の育成をカンパニーハーツオブバレエアカデミー (ジュニアクラ
スとして王子にてスタジオを開設) とともに目指しております。3
つめは、負担の軽減で当スタジオでは、体験レッスン費用、入会金、
消費税は、いっさいいただきませんので、1レッスンだけでも今行
っているレッスンと平衡してぜひ参加することをお勧めいたします。
必ずあなたの満足させることでしよう。



お問い合わせ、資料請求は
カンパニーハーツ事務所まで!!

※資料請求の際は、62円切手2枚同封の上
住所、名前を記入して、お申し込み下さい。

事務所
〒114 東京都北区東1条1-14-10-203
☎03-3927-9727
スタジオ
〒160 東京都新宿区北新宿2-1-15
新宿村スタジオ内 CO. HEART'S
☎03-3361-5946

心が動かせるから芝居が好き。

「美しき野獣」

2月23日～29日 ●日本青年館

作・演出▶小池修一郎

出演▶大浦みずき、真矢みき、磯野千尋、詩乃優花 他



「美しき野獣」というフアンタジックなシヨールの中で、マイケル・J・フォックスからジュリア・ロバートへと鮮やかに変身してみせる……などと、いきなりわけの分からぬことを書いてしまったが、つまり真矢みきは、このシヨールの中で、典型的なアメリカの10代の男の子と「プリティ・ウーマン」にでも出てきそうな口ウツ好みの色っぽい女性とを見事に演じ分けて、観客の目をみはらせ楽しませてくれた。演技派、それも根っからの「なりきり型」である。

「順応性だけは自慢できますね。たぶん私がもって生まれたものの中で、唯一、人よりすこいかなあつて思えるのは順応性だけで(笑)。衣装一つ着たら、すぐその気になれるんです。もう6年ほど前になるけれど、この人が初

めて主演した「グッバイ・ペパーミントナイト」というコメディ作品で、真面目な顔をしながら、しつかり笑いを取るセンスのよさと、男が女装した姿のオカシさを(もとが女性でありながら)実に巧みに演じていたことが、今も忘れられない。

その素質が、きつと宝塚受験の時点でも光っていたのだろう。ちやうど前回のベルばらブームの直後、史上「一位を争う大変な倍率を突破して合格した中の一人である。

「まるで自信がなかったんですよ。周りにもムリムリって言われて。でもヘンに負けずきらいで、そう言われると意地でも受けたくなくて(笑)。受験番号を引いたらなんと一番。すごいでしょう(笑)。試験場でも、これがあのオーディションか、みたいな感覚で全然気がはずずに、それがよかったんでしょね」

優秀な人材揃いの年だった。今度の月組トップの涼風真世、星組娘役トップの穂積エミリ、退団した黒木瞳などもいた。それだけにチャンスがやってくるのも少し遅かったが、三年目に新人公演で主役に選ばれ、一躍注目の男役スターとなる。

「それまで一言もセリフを言ったことがなくて、いきなり主役っていう変わったパターンだったので、話題になりました(笑)。やっぱり、初めの頃ってノホンとしてなんです」

ノホンから目覚めるきっかけがあった。「大地真央さんの舞台を見たいんです。まだトップじゃない頃でしたけど、すごく光った。次に何をやってくれるか分からないというすごさがあったし、時代を感じてそれを表現していた。こういう男役の方もあるんだってシヨックだった。それが私の男役としての目覚めだったんです」

真矢みきの才能は大地真央という格好の指針を得たことで、やっと一つの方向性を見つけた花開いた、と言えるだろう。

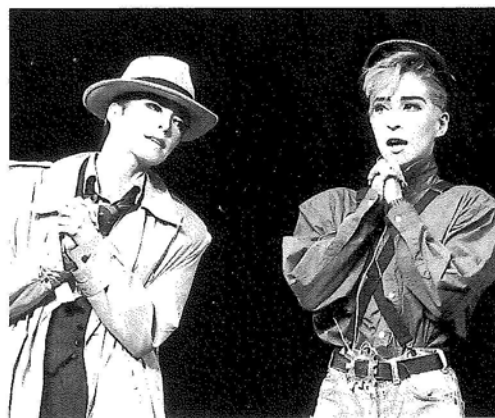
ところで昨年出会った「ベルばら」。この作品も、また別の意味で指針となったようだ。「プレッシャーを初めて感じましたね。あの大きな舞台の真ん中に立つということの重みというか、そこで私がコケたら、みだいなことを考え出すと最悪ですからね。それにどうやって打ち克つか、すごくいい試練でした。それに、オスカル役は、オーソドックスなことこへ、もう一度私を戻らせてくれた」

11年目。今、真矢みきは自分を、まだペエベエという言葉が似合う、という。

「百里の道を行くものは九十九里をもつて半ばとす、って言いますよね。私なんかまだチヤレンジの段階にいるって思ってます。それに負けずらいでしょう。一番でなければビリの方がましというところがあるんです。だから、今の真矢みきなのである。

「芝居は心を動かせるのが楽しいんです。大恋愛とか別れとか人の死とか、日常ではめつたに出会わないことを経験できるから。昔ね、紙コップで暮らしてました。その時、田に「情緒がなくなるわよ」って言われて。そっとなつて。心が動くって大事ですよ」

前向きな楽しさと揺れ動くナイーブな感受性。その資質こそ、やっぱり根っからの「舞台人」、の真矢みきなのである。



Colored Voice Sisters No.11

Text▶榊原和子 Photographs▶伊東和則



真矢みき

まやみき※宝塚歌劇団花組 大阪府出身、水瓶座、O型。81年初舞台。83年「メイフラワー」新人公演で主役のジャックを演じ、男役ホープとして脚光を浴びる。以来、甘い容姿と確かな演技力で頭角を現し、86年にはパウホール「グッバイ・ペパーミントナイト」で初主演。「キス・ミー・ケイト」のギャング役や「硬派・坂本竜馬」の竜馬などの演技で高い評価を得る。昨年は「ベルばら」でオスカルを演じた。歌と踊りも抜群の人気スター。

高校演劇パラダイス

1991年5月6日(月)
1号
編集人・きりがやなみ
発行・演劇ぶっく社
高校演劇新聞部
中野区中野5-67-6-406
03-3228-2545

横浜市内の高校演劇部の生徒たちによる演劇発表会が3月21日から4日間にわたり相鉄線二俣川駅ビル「サンハート」で開催された。参加校24校、企画からポスターデザイン、観客動員まですべて生徒中心にこなされた『ヨコハマ高校演劇ふえすた』は、口がわり審査員、順位をつけないユニークな審査方法、生徒の審査委員会など、従来のコンクール形式を打ち破る新しいフェスティバルとなった。思いっきり楽しむ生徒と、緑の下力もちに徹して生徒をサポートする先生やスタッフのあたたかい姿勢に理想的な高校演劇フェスティバルの誕生を感じた。

最近の高校生の演劇のお祭りさわぎ

——ヨコハマ高校演劇ふえすた——



横浜日野高校
『ぜんまい仕掛けの春の夢』

会場は去年オープンしたばかりの駅ビル「サンハート」。館長の田村忠雄さんは神奈川の高校演劇の生みの親、育ての親と親しまれている。「二俣川駅から続く通路では音楽を演奏したり踊ったり。パフォーミングのリーダーは元石川高校の佐々木理恵さん。とにかく何かハズなことやろう」と始めたパフォーミング作戦は見事成功。会場におばあちゃんや子どもの姿が目立つ。休日には200人も一般の観客が入場した。「大会ではなく、交流会としての春の『ふえすた』が

つづけばいいと思います」
実行委員長の小谷幸恵さん（霧ヶ丘高校）の願いは、きつかなうだろう。

こりや大丈夫

黒地に白抜き文字のチラシとポスターのど真ん中、「全く、最近の高校生は」というシヨッキングピンクに輝くコピーはもろろん生徒たちがつくったもの。全く最近の高校生はセンスがいい。神奈川県立光陵高校の篠崎隆雄先生は、生徒たちに全部まかせるのは最初やばい不安があったそうだが、このコピーを見て「こりや大丈夫」とひと安心。「始まってみたら大成功！」とうれしそうに話してくれた。「素晴らしいね！非常な横浜の高校生は力があるね！」という最終日の挨拶が心に残る。

わやか
サカグチ君
KiRichman

サカグチ君は、高校一年生

野球少年だ

クラブは、もちろん... 全国大会 部室

アメンボアサイナ
エンゲキダに入ってしまった
サカグチ君の甲子園はとよい...



第37回全国大会情報

第三十七回全国高等学校演劇大会は八月二日・四日の三日間、香川県丸亀市の丸亀市民会館で開催される。十のブロックから選ばれた十二校、東代表は二校が競う熱い夏が今から待ちどおしい。今年の特色は創作劇が多いことだ。なんと十一校中十校が顧問、生徒、OBいずれかの創作である。既成の劇団のマネではない、高校生ならではの舞台が期待できそう。



港南台高校
『楽しい夕食』

◎わが母校県立千葉女子高にはミュージカル部があります。今ごろは新入生歓迎会のため、学校で12時間は練習していると思います。ああ青春はここにあり。ミュージカル部なので演劇コンクールには出られませんが、もしミュージカルコンクールがあったら全国大会出場はカタイぜ。

(千葉市・笠川明美)

⑤ミュージカルってコンクールに出られないの？知りませんでした。新入生歓迎会には行かなかったけど、また公演があったらおしえ

てね。次は東京学芸大学附属高校演劇部の部長さんからのよたよりです。

◎4月に新入生歓迎公演をやります。「十二夜」。

十二夜をたつた6人のキャストでやっています。舞台は無謀な企画です。舞台はハワイに移り、アロハからサンバ、ゴーストバスターズまで出てくるドタバタエンターテインメント。メンバーに健康ファンが多いため、不条理臭え漂っている。「これがシェイクスピアか？」のような芝居。

(川崎市・川上慎市郎)

編集後記

私が初めて高校演劇コンクールをみたのは三年前の関東大会です。そのキッカケとなった情報を送ってくれた千葉県の稲毛高校演劇部の人たちが先日、卒業公演の案内が届き、初めてみた大会の時一年生だった。生徒はもう卒業なのだと感慨深い今日この頃です。全国の今春卒業のみなさん、おめでとうございませう。この号がでる頃はみなそれぞれ新しい道を歩き始めていることでしょうね。私はあいかわらず高校演劇を追いかけています。コンクールだけではなく、いろいろな高校生の演劇の楽しさを伝えようと高校演劇新聞をつくることになりました。クラブ紹介や公演情報(発売の月の末日が切です)、質問など演劇ぶっく社新聞部までお送り下さい。お待ちしております。

高校生はともてビュアな心を持つてると思うのです。高校演劇を好きな人もまたしかり。そういう人たちがいつしよにこの新聞をつくっていったらいいなと思います。

(桜の咲いた四月のはじめに)

SEEK THE STAGE BOMB

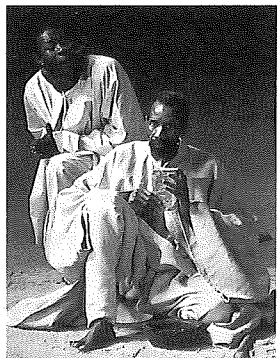


空間を変容させるP・ブルックの「空気の魔法」

テンペスト●銀座セゾン劇場

三月二十二日、銀座セゾン劇場で、ピーター・ブルック演出『テンペスト』を観る。そして今、「空気」について考えている。

空気の妖精・エリエルが、太く長い竹筒を持ってゆつくりと現れ、幕のない舞台が幕を開けた。竹筒の中には豆だろうか、小石だろうか、何かが入っていて、丁度学会の波籠のように、歩くと音をたてる。私は、勿ち海の中にいた。エリエルの歩みが次第に速まると竹筒の振れも大きくなって、波はどんどん激しくなる。そこに太鼓が加わり、笛の音が混ざり、私もいる



海を風が襲う。こうして物語は始まる。『テンペスト』(『嵐』)では空気の妖精・エリエルが狂言まわしを務める。「空を飛んだり、海を泳いだり、火に飛び込んだり、雲に乗ったり、旦那様のお望みになること総て何でもやります……」エリエルが仕えるのは、孤島に住む魔法の使い手・プロスペロ。『テンペスト』は、陰謀によってミラノ大公の座を追われたプロスペロの復讐劇である。ナポリ王アロンゾー、その弟セバスティアン、王子ファディナンド、プロスペロの弟で現ミラノ大公のアントーニオ、そしてその家来たちを乗せた船は、嵐に吞まれ一行は孤島に漂着する。

「不思議な迷路に追い込まれたようだ」プロスペロは次々と魔法を繰り出し、一行を眩惑する。それはあたかも、大道芸の競演のごとく、踊りあり、マイムあり、アクロバットあり——と様々な形で繰り展げられ、私もまたす

つかり眩惑されてしまうのだ。P・ブルックは、魔法だの妖精だの、この浮世離れした物語を決してファンタジックに仕立てあげたりしていない。或いは、復讐劇につきものの物々しさも悲愴感も漂わせない。舞台は終始生き活きとして、土着的な生活感に溢れている。そのためにこそ、エリエルに狂言まわしをつとめさせた。つまり、P・ブルックは何よりもまず、劇場空間の空気を動かしてみせる。

冒頭の嵐が、その好例であるように、「音」という「空気の振動」が劇空間を創り出して行く。その後も様々な音が、舞台を次々新たな場所へと創り変えていく。たとえばエリエルの歌が、王子ファディナンドとプロスペロの娘ミランダを会わせ、二人の恋の物語を始め、或いはインドのシタール音楽が、女神たちを誘い出して、王子と娘の結婚を取りむすばせる。そして、最も「空気」の存在を意識



Photograph・K.MIYAUCHI

させられるのは、舞台を緋色のマントがゆつくりと舞う、その時である。実はプロスペロであるそのマントは、プロスペロを殺して島を乗っ取る計画をめぐらす三人の愚者たちにかける魔術だ。空中を舞い降りて来るプロスペロの魔法が空気を伝わって届くのを、時目に見えるはずのないプロスペロの魔法が空気を伝わって届くのを、私ははつきりとこの目で見たのである。やがて、プロスペロは「大切なものは復讐よりも美徳を優先させることだ」と、自らこの復讐劇の幕をとり

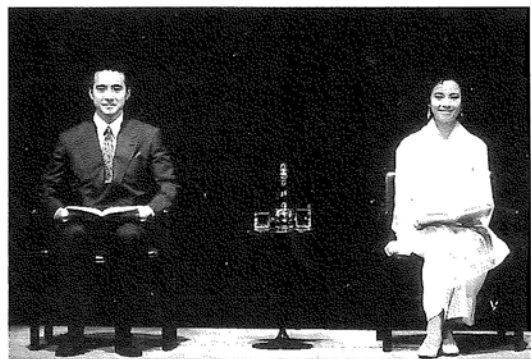
る。本当に御苦労だった。お前を大気に返してやろう。さあ、皆さん、この島に私を残すのも、ナポリに返すのも皆様次第です。どうか拍手をもって私を自由に、皆様の暖かい息で、帆を膨らませて下さるようお願いいたします。

観ている私たちが空気を動かして、最後の幕を閉じる——なんと素敵な大団円だろう。こうして、空気の妖精は狂言まわしの役を終え、芝居は終わり、充足した空気が私を包んだ。

●松谷光絵

3月21日・4月21日 銀座セゾン劇場 作▼W・シェイクスピア 演出▼ピーター・ブルック

配役や物語に隷属しない。 朗読劇は舞台の原点である LOVE LETTERS●パル劇場



自分の作品や他人の作品の朗読を試みている。

その朗読会では「表現するという行為」それ自体の楽しさを味わうと同時に、舞台上にいて声をだし「表現する人」が、次第に存在に満ちてくることに驚いた。

今回「ラブ・レターズ」を見たのも「朗読劇」という形式への興味があつたことだった。

舞台にはイスが二つと水差しを置いてテーブルが一つ。朗読者が登場、着席し台本を開く。少年アンディーと少女メリッサの手紙のやりとりが静かに始まって、その後約二時間、五十歳をすぎたメリッサが酒に溺れて死を迎えるまで二人は決して向き合うことなく、ただ一点を除いては意図された身体的演技もなく、台本つまり手紙を読み続ける。私達は、時には途切れ途切れになつてしまふ手紙に耳を傾けて、二人に起つた出来事を知ったり、想像したりするわけだ。

「ラブ・レターズ」は毎回異なるコンビで上演されている。今回は井上純一、土居裕子の組合せであったが、以前に長塚京三、樹木希林コンビを体験していた筆者にとつて二人のちがひはさだげが目立つた舞台であつた。しかし、両コンビの違いのなかに朗読劇の本質が見え隠れしているようにも思われた。

井上純一はもとと大きな声が出せない人なのか、調子が悪かつたのかあ

れては教科書をばそぼと読んでいた少年だ。頭でっかちな少年から風爽とした青年へ。そしてメリッサを失つて初めて心の弱さを語る五十歳の男へという変化もなく、ひたすら「台本」にかじりついていて、舞台が終わつたときには思はずとした。一方土居裕子の方は、発声も豊か台本からはかなり自由になつていて。今にも動きだし、身振り手振りで演技しような程メリッサになり切っている。が、かえつてそれゆゑに、勝ち気な少女から酒に溺れアンディーを求める女へという変化をやはり表現しきれなかつた感があつた。

自信なさげな井上の姿とメリッサそのものになつていく土居。この二人に對して、長塚京三と樹木希林の場合は舞台上にいて別の人格に交身してしま

女の優しさに男イチコロは、 世界共通だという裁判劇なり 12人の優しい日本人●東京サンシャインボーイズ

梅花のさかりが過ぎ、桜はまだかいな時。新宿の夜に花冷えの雨がそぼ降る。そんな冷たい日の観劇です。4階迄でくぐると、全席指定もあるふれ、超満員、めでたい。装飾は田舎の公民館の控え室で感じます。そう、ある国の陪審員諸氏の決をとする室です。刑事事件がありました。離婚して別々に生活している女と男がいて、ある日、男が酔つて女を呼びだし、一悶着あり、国道で男がトラックに轢かれて死ぬ。事故死か殺人か、目撃者の証言もいまいち曖昧。女は有罪か無罪か12人男

うことがない。長塚でもありアンディーでもあり、樹木でもありメリッサでもあるということを常に感じさせた。それゆゑに二時間という短い時間にメリッサも、幼い子供から中年まで自然に変化し生きているように見える。そもそも台本を持ち、身体的演技をしないということはどういふことだろう。それは、朗読者が役を隷属しないということではないだろうか。見慣れているので感じないかもしれないが、上台単純な言葉ならいざ知らず、かなり複雑で長長い台詞を覚えて言われたと動くことは不自然なことでもある。それは、何かを表現するため個々を多少なりとも歪め抑えつけるということだ。「表現する何か」だけが大切な場合ならよいが、それによつて「何かを表現すること(人)」が服従

10、女2の陪審員諸氏の評決で女の運命は決まる訳です。職業、性格の異なる諸氏の意見、話し合いに観客は立ち合うという寸法。有罪を執拗に言い続ける男が一応全編をひっぱつていきませんが、この芝居は有罪・無罪はどうでもいいことに気づかれます。もちろん有罪か無罪かで話はすすむんですが、そのことにはいいかげんなんです。12人の個性のぶつかり合いをみせる訳です。厭きません、実にたくみに12人が交錯します。例えば、紙風船を一人がポンと上げ、地面に落ちそうとな

してはつまらない。その逆もまた然りだけれど、朗読劇ではこの両方の魅力が引き出せるようだ。また、隷属しないのは朗読者だけではない。脚本家は演技者や舞台の物理的制約から自由であり、観客も物語を与えられる者から獲得するものへと立場をかえる。

この自由という不安定感。それはまさに現在の状況だといえるかもしれないが、この不安定感に溺れるのではなく、言葉によつて人間の行く末や根源を考えていくことができるのも、朗読劇が面白い理由だろう。 ●石坂智子

3月21日 パル劇場 作A・R・ガーニ
Jr. 訳・演出・青井陽治 出演・井上純一
土居裕子

ころを他の誰れかが蹴り上げたり、又他の一人が尻で振じり上げたり頭突きをくらわされるって具合です。そこ現代に生きる若者の感性が12人にまんべんなく味つけられています。エンドレス芝居になって思っている頃有罪を主張していた男も無罪に同意して終わります。なぜ同意するかといえば、主人公らしき男もまたまた女房と不仲だったらしく、虫の居所が悪かつたんですね、女の一人がそれに気づいて(この過程もじんわりと伝わってくる)男をいたわる。男つてのは単

慰安旅行は愚の骨頂です。 楽しく美しく夢みる旅を 春のサラサラ●パノラマ歓喜団

春になると、いつも何かが生まれてきそうなる。実際生まれているのだけれど。花も咲き、虫も動きはじめる。犬や猫はさかりはじめ、様々な生命が産まれる時である。

こんな季節になると今までのドロドロとしていた人間関係までも、もしかすると今年は解消されてこの職場の雰囲気も明るくなるんじゃないかなんて期待してしまつたり。そんなことは、そうめつたに起こることじゃないのに。

そんな気になるのは三月の常。人間同士につき合ひは、本当にむずかしい。上下、左右に気をつかいすぎて首がつかれます。あちらをたてたり、こちらを引っぱりあげたり。そんな日頃の鬱憤を解消しようとして、職場の慰安旅行があるけれど、いつものメンバーで温泉に行つたつて解消されるはずもない。なら何故あるんでしょうね、あのふざけたコミュニケーション。仕事の面で私的感情的の介人を嫌う私としてはあの社員、あるいは部ごと課ごとの旅行なんてなんの意味があるのかと思つてしまふ。不愉快だ。結婚相手とどこで知り合つたのか、というアンケート

で一番多いのは、やはり職場。そうすると温泉へ一泊二日の社内旅行はチャンスなのね。仕方ないけど、けっきよく男も女もそれを期待しているわけ。ビール2本ですつかり酔つてしまふ男は下ごころあり。「あたし酔っちゃつたみたい」とワイン一杯でしなだれかたり、明朝「ゆうべのこと全然覚えてない」という女はけつこうやり手です。温泉にもっと美しい夢はないのですか。

春の夢をもっと楽しく美しくみたいじゃありませんか。春になると花びらがちらちらと舞い散る芝居がよくあります。さて今回はそんな芝居でした。おつかれ温泉ツアー。メンバーはレコード会社の社員。そして変な歌を歌う歌手。しかし、その宿の食事は七名予約の全員がそろわないと出てこない。そのためおなかをすかせた先着の六名は食べ物とかがし歩、ストーリーの流れのなかで観客にはその宿がカップの宿であることがわかってくる。さあ七人目が到着。おまけに一人つれを連れてやってきた。宿の食事の用意ができました。宿の自慢のサラサラ鍋がで

てきます。七人と一人追加なのだが、七人分の皿がはこばれてくる。何故かつて?変な歌を歌う先生は、鍋の中で煮えてしまつたのですよ。ああおいしかった、おいしかった。サラサラと大きな鍋の中に、花びらが散つてゆきます。サラサラと。

つまらん現実と春の夢とがおりなしパノラマ歓喜団の春のサラサラは、別に意味のない話だけれど、そここに散りばめられた言葉遊びが、スズナリの座を沸かせた。旅先の宿で、

●唐沢 萌

3月21日 25日 サ・スズナリ 原作・仁村
仁 構成・演出・久保英明 出演・奥多乃梨
子 原田あさみ 石川加津子 岩崎雄一 松
澤仁昌 山口柚香 菊地洋 カドハジメ 他



Photograph・T.KAMAZUKA



Photograph・K.ITO

SEEK
THE
STAGE
BOMB
!

身体に彫まれる戦後。

戦後舞踊批判①

W・シユタング公開ワークシヨップ

さてこのような事件、戦争を持つてしまった後、我々が語ることが出来ることは、ほとんど残されてない。発語不能におち入っているというエタ、身体しか持ち得ない。今、整然とめづかに語っているとしたらそれはまづがいなく戦争を隠蔽する者である。あらゆる根拠を奪われたとはいえ、そのような厚顔な「修辭」(単なる)に対しては、「お前の根拠はすでに消失しているぜ」ぐらい言ってやらねばならない。例えば川北魚澄のM.A.D.これはヴィデオと音楽とダンスによる(なんともつかない)「ミクストメディア・パフォーマンス」である。いわゆる。こんな、お気楽なポストモダン、戦前ですえ既に死んでいるべきものだが、

田高その他の理由で一億総ポストモダン化した我々は戦後もこれを続けようとしている。踊るダンサーとディレイを含むライブ対応ビデオシステムによってモニターに写される映像、影を見よ。このような装置「作品は肉体を増殖するのではなく無化、消滅させるしかないのだ。差異の戯れ、快楽というようなことはありえず、悲惨なポスト・ヒストリーを背負っています」という恐ろしく手強いポストモダン、(例えばフォーサイス)が登場して来ている以上こんなことはお話にならない。さてフォーサイスのような80年代アメリカン・ポストモダンの落し子、モンスターとして出現している一方、その「親」はどうなっているのだろうか。

モリサ・フェンレイは、かつて長距離ランナーの如きスタミナと持続力、単純なステップを絶えることなく続けるという徹底的にフィジカルなダンサーであった。ところが今や彼女は思考メタフィジックし始めている。考えるために速度を緩め、あるいは立ち止まってしまふやいなや、以前からみられた上体ごと腕のレトリックの過剰さ、それはかつては下半身のミニマルさとバランスがとれて成立していたがやたら鼻につき、そのダンスをやたら大仰な、古典主義風のポーズ集にしてしまった。これをアメリカの社会状況の反映としてみるならば、ヤッピー、エアロビクスカルチャーの主に経済的理由による終焉とニューエイジの台頭

という文脈における「神秘主義に陥ち入ったフィジカル」エリート」的表現といえるかもしれない。しかしそのように単に内向して厭戦しているだけでは戦争なりポストヒストリー状況という敵には勝てないだろう。停戦以来ここ一ヶ月の内に出席した身体のみで唯一、可能性を感じたのは、W・シユタングというダンス・セラピストの公開ワークシヨップにおける障害者達の身体であった。そこで無心に踊る子供達の身体は、まったくもって身体そのままだ、表現せんとする身体ではなくして身体じたいが表現たりうるといふ、希望の「身体」であった。我々に必要なのは、そのように、投げ出されたままの身体、実存的に投企されたぎりぎりの

状態としての身体ではないのか。主体「身体」の根源的な(固有な)柄谷行人がこれほどまでに露呈される。特権を我々は健常者としては、うらやむべきだろうか。例えば賢明にして愚鈍なる暗黒舞踏家達は訓練によって本当に歪められてしまった奇形的身体をもって「器官なき身体」たらんとした。今再びそれをするべきだろうか、あるいは今もそれは有効な戦略たり得るのだろうか？

●桜井圭介

■モリサ・フェンレイ 4月6日 Studio 200

■川北魚澄 9月16日 Studio 200

■W・シユタング 4月5日 草月ホール



Photoaraph・T.AOKI

ロマン・フォト

分解写真のような、春の日々

ロマン・フォト●ロワイアル・デュ・リユクス

桜は咲くのか咲かないのか。寒さが居座ったままうごかない三月下旬の土曜の午後、渋谷公園通りに時間停止してしまった気配があった。歩いて歩いても同じ所にいる気がするし。大通りは巨大なオルゴールのドラムのようなものかも知れない。同じ男や女が周期的に繰り返して現れては通り過ぎて行く。

通りを離れてパルコの駐車場「パーク・スクエア」に入り、ロワイアル・デュ・リユクスのパフォーマンス「ロマン・フォト」を見る。

一組の男女のカップルがいて、そのなかの一人の男が記憶喪失に陥り、四人の愛情がもつれ……と、ビラには大筋が説明されているが、フランス語の

判らぬ筆者が一見するところ、ファッショ誌の撮影現場を模した街頭劇である。

男女のモデル俳優とスタッフ十数人がひっきりなしに動き回り続け、カメラマンとおぼしき男の「XXXXXX、PHOTO!」という威勢の良い掛け声に従って次から次へとポーズを作る。颯爽と自転車に乗るアベック、パラソルを粹に振り回す紳士。そのコンセプトは、ファッショ誌の表紙にたびたび現れるものと同じだ。あれをコミカルかつ粗製濫造風にやっている。

商品宣伝のコードに添って作られる楽しい生活というフィクション。そのパーツのコピーとしてしか生きられないようになった現代人の滑稽な姿。はあ。

こういう話は、まあ、19世紀に詩人のボードレーがダグレオ・タイプ(当時の写真)を罵倒して以来、あるわけだよな。などと思いたしつ会場に詰め掛けた善男善女の肩越しに、精一杯背伸びして観察を続行する。と、撮影会はやがて戦闘スベクタクルの様相を呈する。2m程の鉄棒の上で効果用の泡にまみれるスタッフ、血糊を撒き散らす男優、トラックから飛び下りるスタントマン。血に染まった女優の首を持つてバスルームから男優がい出し

てくるラストシーンまで、なかなかバイオレンスな風が吹き荒れたのだ。商品イメージと暴力の取り合わせは、資本主義の本質が戦争であるという(例えば)バタイユの言説をうまく

視覚化してみせたようだ。『世界の街角を震撼させた』というビラのコピーもあながち単なる誇張ではないかも知れない。

一番印象に残ったのは、絶えずスピーカーから流れていたあのPHOTO/という罵声だ。その声は次第にテンポをあげ、エキセントリックになってその場の時間を支配した。それはスチール写真の連続撮影が想起させる断片的で瞬間的な時間である。流れのとまった世界をぶつ切りにして再構築するあのPHOTO/の声の主とは、いったい誰なのだろう。

人生に、流れていく時間と停まっている時間の二つがあるという感じを讀者も持たれたことがあるだろうか。筆

者には、たぶん戦争からこちら、なにか世界の時間がとまったままでのような気がする——うーむ、これについては単なる春の午後の妄想かなあ、と、言っておきます。

ところで最近、女優さんと一緒に新宿で食事をした。久しぶりにはりこもうと思つて東京海鮮市場のレストランに行ったのだが、客がファッショ誌風の無個性な男女ばかりで、その下品なスノビズムになんだか圧倒されてしまった。ここは市場じゃねえのかよ。フルトンマーケット(NY)なら気軽に新鮮なシーフードが食えるのに。東京も嫌な街になっていくなあ。

●井上二郎

6月23日 31日 PARK SQUARE

SEEK THE STAGE BOMB !

“演劇おたく”の隠微な悦楽

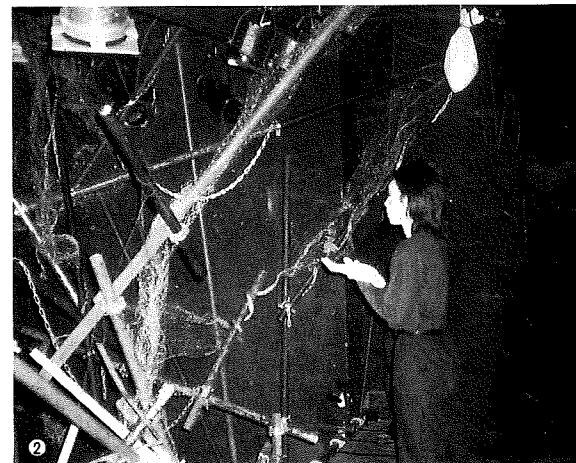
6 雲丹多樅一



序・国際性、地方性

ハガキ応募による抽選で運よく当たったごく僅かの人々しか観ることを許されないとい

う或るフランスの前衛的音楽バフオーマンズ
集團の公演を（何十通もハガキを送ったが全
部はずれてしまったという不運な知人を少な
からず知っているながら）自分は卑怯にも或る



人のコネを利用してもらってなんとか見物することができてしまった。その時、「日本にいながらにしてこういうイベントに立ち会える。東京はなんて国際的都市なんだろう」



なんてふと思ったりしてはみたもののスグにこれはやはり自分が傲慢という名の病に罹ってしまったのに違いないと情けない気分になった。たしかに東京に住んでるおかげでカン

① オンシアター 自在社『楽園のドア』
作・演出 山田信雄 1月26日・27日・28日 劇場

② Nest『Never More』
原案・右山雄三 1月25日・17日 ●the prize

③ マニヤナ・セラ・マニヤナ
『アバットメント2』

作・演出 前川麻子 1月20日・24日 ●明石スタジオ

④ マッシュウ・ウェーブ
『MARSHALLOW WAVES』
1月26日・27日 ●森山アトム・シタン

を覗けたし、ロワイヤル・ド・リュックスの過激なスラプスティック街頭劇も体験できた。フランクフルトバレエもクルペリーバレエもマイケル・クラークも目のあたりにすることができた。ピーター・ブルックなんか『テンペスト』のレビューで舞台挨拶までしてくださる。演劇にかぎらない。アキ・カウリス

マキやマカウエイエフやバラジャーノフやヴェラ・ヒティロヴァなどの映画が観れる東京は国際的といわずしてなんだろう。元ルネサンスのアンニー・ハズラムの歌声を生で聴けた時もそういう感慨はあった。であるにもかかわらず東京は本当の国際的都市といえるだろうか。パリやNYと同じだろうか。否である。国際性を装っただけの、多少金のある傲慢で排他的な街にすぎないのだ。「抽象的な国際主義など無用」といつて自らを「地方主義者」と称したのはジョナス・メカスである。私は現代演劇が小劇場という狭いくくりの中で閉塞的狀況に陥らないようにするために国際的視野というかグローバルなパースペクティブを持つ必要がある、と考えていたが、もしその結果がせいぜい国際演劇祭的な国際性にすぎないのだとしたら、へたに国際性なんて

口にしないほうがいいかもしれない、と反省した。ならばやはりこれからは地方だろう。地方主義、地方の論理。これは傲慢な都市の論理を撃退する思考だ。そして地球規模でローカルのネットワークを形成してしまえば、それが真のグローバリズムとなりうる。そんなことを考えながら、汐留の傲慢な空き地で花粉に悩まされつつアバンサックスを飼て

いた私なのであった。その日ちょうど同じ頃、パルテノン多摩の小劇場フェスでは仙台きつこのスグレモノ劇団「Q150Q」が『寝物語』を上演し、見事優勝、賞金百万円を堂々かつさらっていった。昨年暮れ、仙台に「Q」を観にいった時、打上げの帰りに、丹野久美子座長が「百万円獲る自信あります」と言っていたのを思い出し、ますます地方主義の活力に期待してしまう私なのであった。

オンシアター自在社「楽園のドア」

るのは北のほうだ。ーQの仙台よりさらに北盛岡を拠点に活動するオンシアター自在社の『楽園のドア』も新鮮な味わいがあった。窓拭きをしていた主婦が転落し、死後の世界をさ迷う話だが、そこに我々が勝手に東北的と

思い込んでいるところのアングラの暗さは皆無であり、むしろドタバタ調のギャグなど展開されたり、舞台美術がやけにポップな感じだったりして、面喰らう。多少の粗雑さも感じられはしたが、座長・畠山智佳子の前進的意志が舞台の空気にドーンと反映されていて小気味よかった（こそもＱ同様カカア天下の劇団なのね）。主婦を演じた中村秋珍のうフで気さくな人柄は、注目の価値あり。

NEST NEVER MORE

元ノイズ系バンドの連中が、スペインのラフ・ラデルスバウスを觀て芝居に興味を持ち、黄色舞伎団に刺激されて自分たちも演劇活動を行なうようになった……真偽のほうはさだかではないが、こんな噂が我々の間を疾風のごとく駆け抜けたのだから、もう大変。旗揚げ公演初日にはその筋では有名な「真性演劇おたく」たちが会場のデフラッツに総結集し、口々に「徐々に超大型新人劇団が誕生するかもしれない」と囁きつつ眼をらんらんと輝かせていた。そして開場……。客席はなく、二層構造の場内を自由に移動できるようになっていた。パンキッシュなオブジェがところどころに置かれ、冷たいノイズ音楽が流れて

いる。ここまでは最高のお膳立であった。さあ、これからどんな過激な客いじりがなされるのだろう。我々の期待は過度に高まった。パフォーマンスが始まってみると、いくつかの破滅的ダンスが展開されるばかりで、あまり危険な趣向は出て来ない。もっと危険な目に遭いたかったのに。こんなことを眩く観客とは誠に我儘で無責任な存在である。

「プロパゲンダ」

マシユマロウエーブの最終秘密兵器ともいえるマサ子さんの登場で我々の理性は完全に攪乱されてしまった。とりわけマユタン（マサ子さんボーカル）は現代最高峰のタダ女優と呼んで差し支えないだろう。こうしてマシユマロは久しぶりにその神髄を発揮した。

マニャーナザムニャーナ
「アバーンメント」

珠玉の短篇といえは普通は小説だが、前川麻子はその芝居において作り上げてしまうのだから、その才能にはつくづく恐れ入る。役者陣も大鷹明良、塩野谷正幸、前川に加え、新人木村日向までもが絶品の演技を見せた。

「アップ・メン」

アトリエ・プロデュース・ワン付属
劇団『翔の会』九一年度劇団員募集

アトリエ・プロデュース・ワン付属

●募集人員 制限なし（オーディションにより決定）
●資格 18歳以上（但し、体力と根性のある明るい人。経験は問いません）
●舞台監督 音響、照明、美術、制作志望の方は特に歓迎。
●応募方法 匝田切手同封の上、劇団まで応募用紙を請求すること
●締切 6月8日（土）必着
●オーディション 6月16日（10時より）
●宛 先 ㊟一九四 町田市中町一―二八二二 翔の会募集係



音楽劇「薔薇のベビー」出演者募集

全国の若者層を対象に夢にあふれる創作舞台を創りだし全国への移動公演に乗り出した前田和則率いる『翔の会』がこの秋からの新作を目指した劇団員募集と九月スタートの『薔薇のペバイ』⁵班の出演者を募集します。現在音楽劇『薔薇のペバイ』が感動の手紙が舞い込む中九十ステージを越えて尚も奮進中！奮闘する俳優の顔はいつも輝く！

音楽劇「薔薇のベビイ」 出演者募集

三人の泥棒達と捨て子の赤ん坊が織りなすファンタスティック音楽劇
日本版「スリリーメン・アンド・ベビイ」

- 募集 泥棒の親分、金庫破り、こそ泥、佳代（天使）、刑事、おばば（天使）、全員、歌踊りあり。特に佳代（天使の人影の2役）はソプラノ
- 公演期間 9月1日より平成4年2月末日まで（稽古は7月半ばより開始）
- 締切 6月8日必着 ●オーディション 6月16日（17時より）

※詳しい問い合わせは乃田切手同封の上、要項を請求して下さい。翔の会まで。

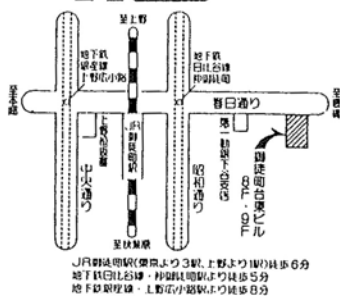


演劇 ふれんど

三善化粧品

三善メイクアップ研究所
110 東京都台東区台東4-26-8
御徒町台東ビル9F
TEL (03) 3839-6636

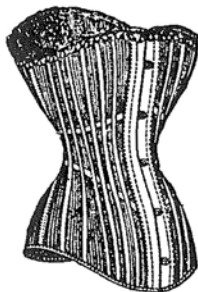
三善案内図



若杉宏二。いい役者みつけた!!
流山児事務所プロメテウスの巻
3月7日(9日)大田区民プラザ
以前から一度観てみたかった流山児事務所。チラシを見てそれならこの作品は、すごく暗いものなのかと思っていたら、結構笑わせてくれたりして楽しめた。主役の村松修風は決して演技がうまいとはいえないが、3役を別人のようにこなしたり、バイクを乗りまわすシーンなんかすごくカッコよかった。しかし、私が気に入ったのは若杉宏二。二枚目な顔をしているのに、やることは三枚目。いい役者をつけた!この芝居の雰囲気は、「飛龍伝」十新宿梁山泊十セルフ23+3といった感じがした。笑いあり涙あり、芝居中ソクソクしつばなしだった。また次回作品を楽しみだ!(千葉県東葛飾郡・PN おまさ)



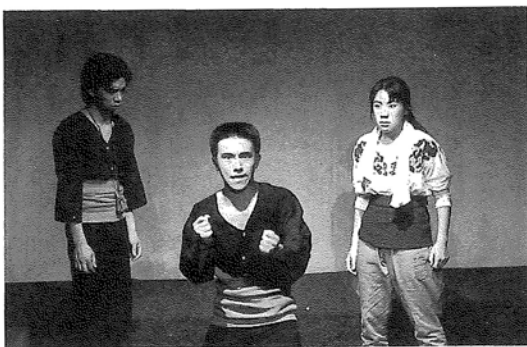
流山児事務所「プロメテウスの巻」



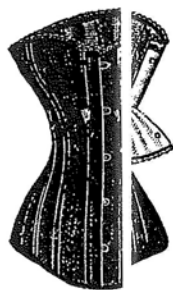
楽しくて美しい、青空色の芝居
天桃「しゃぼん」
3月8日(10日)高円寺明石スタジオ
発掘クラブの女子高生たちが化石(自分の中に眠っている太古からの記憶(だと思ふ))を探しに行く話。シーンのひとつひとつがたいへん美しい芝居だった。江戸時代にタイムスリップ?した彼女たちが、大きなクライで洗濯するシーンでは、狭い舞台に、広がる青空を感じちゃったもんね。観客を退屈させない楽しいシーンの盛り込み方もうまいもんだけど、テーマと関係ないシーンが面白すぎたり、後半はシーンのコマ切れて感じ...って、いろいろ注文つけたいのは次回も見たいってことだよ、がんばれ!!
(北区・PN プレシオちゃん)



天桃「しゃぼん」



海賊船カンパニー「ヘヴィ・ジョーク〜泣き虫オデッセイ」



イースト画「R&P (ラディッシュ・ボート)」

見事に可愛い少年役のわかぎえふ
リリパット・アーミー「一郎ちゃんもといく」
3月5日(10日)シアター・ボックス
おつとりと関西弁をしゃべるわかぎえふの少年がものすごく可愛かった。現代ッコでちゃっかりしてるけど、気持ちよく優しくて、ただの元気なウルサイ馬鹿じゃなくて賢くて、ひねくれてなくて純粋で。あんなコゼひ身内に1人ほいものである。升殿のお父さんとの親子の会話に、ヘラヘラ笑いつつも、おもしろ心が暖まってしまうのだった。関西弁でいいなあ。東京の私はちよつぱりうらやましい。プロ野球界ならぬプロ勉強界というお話自体もおもしろくて、あつという間に時間がたってしまった。しかも、全編カラッとさわやかで観後感がすがすがしい。こういう芝居ってけっこうない。とにかく、ぜひまたわかぎ少年に会いたいものである。
(武蔵野市・PN ブルーナーのうさこちゃん)



リリパット・アーミー「一郎ちゃんもといく」

心暖まる山西惇の恋愛世界に感動
そとばこまち「TORCH」
3月5日(12日)近鉄小劇場
「よかった」と思える芝居を観てきました。オムニバスの形で、私には初めてのお芝居でしたが、心暖まるような感じでした。中でも山西惇さんが描く恋愛は、深いものがあり新しい。そとばの魅力を引き出したかったんじゃないでしょうか。今回は映像もあり、生演奏もあり、2時間半があつという間に過ぎ去ってしまいました。観終わった後、私は友人に「ほんまによかったなあ」と心から言えたこと、忘れはしないでしょう。
(京都市・学生・PN チェニーさんに会いたい!)



そとばこまち「TORCH」



新感線の右近が地元劇団で熱演
劇団イースト画「R&P (ラディッシュ・ボート)」
3月23日(25日)松山市ルーテル教会
大阪の人気劇団「新感線」の役者右近健一率いる劇団「イースト画」が松山市で3回目の公演を行いました。私は第一回公演から欠かさず見ていますが、相変わらずの人気で会場から人が溢れました。
「これは夢なのか、現実なのか。見ているうちに不思議な世界に引き込まれていきます。それに、母校の制服、体操服を着て走り回る姿を見ていると、高校時代の思い出がよみがえってきて、元気が湧いてきました。高校生の頃にちよつと戻ってみたいなんて思いませんか?何だか疲れたなとかやる気が出ないなんて思っている人には、最高の薬になりますよ」
(松山市 高智真由美)



演劇中毒倶楽部

当倶楽部では常時投稿を募集しています。字数制限はありませんが、200字前後をめやすにしてください。ハガキの投稿も歓迎です。



優しい俳優達が心地よい
B級ブラクティス「ノーティ・ナインティーズ」
3月20日(24日)KSKホール
猫の背中で暮らすノミたちは、まるで平和な生活に安住して私達みたい。昔、羽根がある事も忘れて、翔んでいた自分さえもかき捨て、ただ大きなものに巻かれていく。ちよつぱり社会派だけど、五人の俳優達が素顔で優しく勝負している。役者達が自然体で、とてもすがすがしい。威勢がよくて、さわやかに弾んで、ドロドロしたもの一切なし。京都のちよつやな素敵なホールで、今まさに羽根を開こうとしている劇団を聞いた。
(神戸市・事務員 野沢のぞみ)
※B級ブラクティスはこの公演後、M O N Oと名前がわかりました(編集部)

宣言す」と主宰者の大竹は語る。

■ 6月8日(土)9日(日)テルプシコール管
大竹0425・77・0242

第三工口チ力

新宿八犬伝 第三巻 洪水の前

●作・演出▶川村毅 出演▶宮島健 海老原洋之 真木愛子 坂本容志枝 水内清光 郷田和彦 他
3月13日~17日◎シアターアプル

■公演予定『新宿八犬伝 第三巻―洪水の前』6月1日2日◎近鉄小劇場 6月5日6日◎名古屋・東別院NBNホール
『第四巻―華麗なる憂国―』9月◎シアターアプル 10月◎仙台青年市民センター 他



核となる役が、このころ多くなつてきた。第三十口チカ一の怪優 宮島健。

「初演の新宿八大伝では滝沢馬琴役をやつたんです。おしい役ですよ。２時間べらびみんがお膳立てしてきたと、だにいきなりハイテンションで出ていって……。その頃はのをとぶすまで叫ばないことを居が出来ないとか、坊主にしたリヒゲをばやしだの……、見た目で作らなないと出来ないとか、あつたけど、そろそろ普通にしてても出来るようにならなきゃダメかなと、最近思つてま」

新都庁の女子トイレに現われる謎の緑色の手を説明するやうに、生活文化局長・花岡（宮島健）と部下の林田（堀老原洋之）、森高（真木愛子）、他数名が、便器の奥へと下りていくと、取の壊されたはずの都立大久保病院があつた。そこでは無症症に侵された都庁の女子職員員

八犬士完敗。再び流浪
し始めた新宿(日本人)
は自爆する運命なのか？

みや じま けん
宮島 健

Interviewer ▶ 佐々木秀隆
Stage Photo ▶ 宮内 勝



たちだたのハカ(役色)の下に紫い、虚無を賣っている。その中に、ならぬもへくハ大士が現われ、続いて「定方ばあさん……」と叫びながら滝沢馬琴(郷田和彦)も登場。全ては馬琴が描いた物語中の出来事であるかに見えたが、馬琴自身も虚無症の患者に取の囲まれて殺される。猥雑な馬琴に取て変わり、スツ姿の馬琴二世に於て新しい元号「無為」が発表され、ハ大士の呼号は、騒乱情痴遊戯性愛から『和合平安虚空淡醒』に書き替えられる。都庁では花岡が「ロンパ」の麻薬組織と関係を持ち、都庁に麻薬をばらまいていながら都下の林田に発見され、全ては花岡が仕組んだ事と判明。逮捕される。『動きすぎで死にじゃうなでこ』かな不幸なことがりますか。(中略)働いて、働いて、ボツッ死んでその無名の死にうけて日本が支えられようといふのも、昔、日本の繁栄をいふといふことだ。だから、「ロンパ」からいふと、白い粉でもって、都庁を少し休ませてあげたんだ。白い粉は日本人への愛なんだ。なにていとおいただろうね、優柔不斷であいまいな日本人という連中は、バカヤロー」「ヒロチはテーマ的なものは盛りだくさんでずからね、あつてはそこのちのちとします。いいていふからね。だけ、過労死のほと俺は働いてないからね(笑)」

雨が降り、傘の花咲く新宿や、林田と森高が洋式便器の万舟に乗って、ゆへいと流れていく。きんかには何であれ、表向きはフーテンになつた新宿だが、この洪水に於ては、眞のフーテンに変われるのだといふ。

演劇ぶっく32号は7月6日全国主要書店で一斉発売！

from READERS

●今回はテーマにそった葉書があまり来なかったのの後半は今までどおり自由に書いてもらったものを載せるという構成になってます次回ですがテーマを本立てで。みなさんと議論を戦わせてみて下さい。例によってテーマにそって書けば、載る可能性が若干高いという程度です。基本的には何でもありなので、あなたの近況とかも聞かせて下さい。待ってます。

「小劇場界の宝塚」(三)
劇団内で稽古している)
あると思います。ともか
いはじめてから他の劇団
がありません。ウソだ
うーGAを覗くください
(大田区PNHARU)

○今回のテーマを見て迷った筆は何やっぱペンを取ってしまいました。あまりにも独断と偏見がいっぱいって、加えて紹介にしても劇の惜しいような複雑な気持ちというんな劇団に注目しているものだから、なかなか難しいです。でもあえて一つにしようたら………

○システムのアメンは毎回本当にいいな、好きだなな思ってます。見逃しませぬ。暴力的なシーンや性的なシーンもたそれだけだとか、やなく、その内にある人間の感情清とか、周囲の状況とか、又ふと自分自身への問いかけのよに思えたり……、いろいろなことや観客の中に残すように思えし、セリフだとしてキレがよくて生き生きしてて、舞台上に……自分が出て出してぶつつけているような気配と存在を感じます。かと言ってガチに緊張して見るとはかりじゃなくて、ストレッチなヤグじやない、何となくクスツと笑いたくなるような所も結構あるんです(かなりひねった)トモアだなと思うこともあります。お腹をかがえて笑うそ居じやないけど、終わった後に同くくらの快い疲労感と満足感に充たされて、いい気分になれるんです。毎回いろんな変化があつて、そんな興味も十分満たしてくれのです。次回ほどどんな面をとんな変化を見せられるか、今からワクワクしています。(大阪市 PN さな子)

○自分だけが大切にしている劇団はやっぱ人には教えたくない。自分だけのものにしておきたいなと。複雑なファン心理が働いてしまいがち。メジャーになってほしいんだけど、やっぱりほしくないって……私とかだと、いつでもそういう劇団を人に教えて、自分だけが知っている面白い劇団は絶対人には教えないなあ。芝居ファンの中にもこーゆーのといッはいるです。

(愛知県海部郡 阿部智里)

○実は私、高校演劇の出身なんです。私の同

前号の「国劇場の夏」にも行ってきた。「ああ」滋賀県の高校が、あの劇場に……と、母校でもいい学校を応援して、日帰りでいったんで、会社の先輩からは「よやるなまあ、いいのに」と驚かされてしまいました。

（天津市 PN 朝夢亭 謹識）

○徹夜がたつて歯が痛くなり、2月中に観る予定だった芝居本日のうち4本も落としてしまっし。3月は気合いを入れようと思つたのですが、それを観ても満足できず情けない思いをしています。芝居が悪いのか、私が悪いのか。朝日のような夕日をつれてが始まつてからと云ふもの、どの芝居を観ても面白く感じられないですね。別に比較しながら観ているのではないですが。結局芝居は好みに合うか合わないかだと思ひます。好みに合わないれば、どんなに出来が良くてもしっかりと満足できません。「好み」とは、つまり満足と言へば本能的な認識に共感できると言う事です。（もちろん、それを表現する力がない、もたない、それがない）が、つまり、私にとって、朝日」は、そういう芝居なのです。

（板橋区 岸良子）

○はつきり言つて演劇の大学をすべて落ちてしまつた。そんな日の夜に、花組芝居を観に行つた。それまで、おもむく演劇なんかできなない、やれななこしまつたんだなあとなつたやきながら、涙目で会場に入つた。そしたら、そしたら、すこしく離れた目をしたキヤストさんから、私をなぐさめるようにした（思い上がり）芝居が、私をなぐさめてもつまかつた。何で、何で自分が、そた事で

志の何人かは、卒業後、劇団に入りましたが私は商業高校を卒業して、そのまま就職しました。でも、もう一つ高一年の時に観た近畿大芸の感動が忘れられず、今でもこれほどな演劇があること、飛んで行ってしまします。

今号のテーマ

『やっぱりミュージカルが最高』

『だから私はミュージカルを観ない』
 今回ミュージカル大好きな大崎と大塚いづみのお方かた
 意見が違ってしまうわけだ。この場合、大崎さんは問題
 がないので、大塚いづみはしるしで理屈を述べてかた
 なのだと逆巻をくらう可能性がかなり高くなっている。
 でも、突発的には自分の趣味に合う、合わないの問題なの
 で、あまりに長くはつぎに受け止めて下さい。字數制限
 により、また、スベスベの都合上(長めなのは400~500字程
 度)に勝手にまとめます。氏名(仮希望バナーメンバー)・
 住所・年齢・電話番号を明記して、演劇がさくフロム・
 ニーダース宛状に送って下さい。

○合格発表はまだですが、やっと受験も終わり再びのんびりとした生活をしている今日この頃です。大学に受かろうが落ちようが今年では思いっきり遊ぶことに決めておりますのでせっかく東京まで行くのだから今度は2泊くらいかけていろんなものを観てみたいと思います。そこへ母がやってきてたずねてくれました。『えんぴちやーと、2、3位は何だった？』と。私が答えるに『ワーイ、やったヒタリ賞』と大喜びするではありませんか。母は私の受験中の忙しさを考え、代わりにちゃーと予想を書き込み、ハガキを出したのだそうです。でも、残念ながらこの母の名前はありませんでした。『タリは448人いるじゃないから、しょうがな』と、私が優しくなぐさめておきましたが、母はまだ怒っています。

(新潟市 棚橋綾子)

芝居を止めなければならぬんだろ」と思
つて勇氣づけられた。「浪人するぜい」もっ
つてうごこたな。

(白河市 北島権三)

○私はとある事情で仕事をやめた。学生の時
から半年間東京で生活したけど、群馬に帰っ
てきた。私の生活は音楽が最じてた。それが
だんだん演劇になつてきて、最近ではあ演劇
の占める割合の方が多いかもしれない。昨年
までは本当に好きき演劇団しか観に行かなか
つたけど、今年からは「仕事をやめたこともあ
つて」いろいろ観に行くようにしている。

(群馬県邑楽郡 宇治川真理)

from EDITORS

原稿のメチにあわせてように桜が満開です。桜の季節になると夢の遊眠社の『贋作、桜の森の満開の下』を思い出します。新宿から編集部がある中野に向かう中央線の緑線の脳も桜と菜の花で夢のような美しさです。でも電車の中から見る風景なので、アッという間に通り過ぎてしまふのです。瞬間の風景の美しさばかりに染み着くのは、なんだか芝居に似ている。原稿のメチもおわる4月は、

つかこうへい事務所の『熱海殺人事件』をみに行きます。私はチケット発売日に紀伊國屋に行きました。並ぶのがキライなので10時15分ごろに着くと、2001番というスタンリーキューブリックの映画のタイトルのような整理券をもらい、午後3時には無事チケット入手。チケット代千円といふ快挙のつかさんはさきと心に染みる芝居をみせてくれるよね。きりがやなおみ

直接『演劇ぶっく』を買う。
毎回確実に『演劇ぶっく』を入手するために
定期購読をご利用下さい。
購読料金は年間4,200円(送料含)です。
ハガキや電話などで気軽にお申し込み下さい。
本誌と併しよに郵便替用紙を送ります。

書店で『演劇ぶっく』を買う。
『演劇ぶっく』を置いていない書店からでも、
注文によって入手することができます。
東販、日販、栗田、大阪屋を経由して本を仕入
れている書店ならば、全国どこでもOK！
お近くの書店に問い合わせせてみて下さい。

STAFF

Editor/ 落合星文 桐ヶ谷直美 榎原和子 佐々木秀隆 白鳥皓 庭植奈穂子 橋本克彦 飯田孝男 日吉真仁 森 万里子
山口猛
Photographer/ 青木司 伊東和則 神村光洋・八代田花恵 秋本竜太
Art Direction/ 広瀬良二 Business Department/ 山河薫



●作▶「サルジュー・フェドー」[耳に蚤] 訳▶米村断 演出▶星充 出演▶加藤健一
戸田恵子 円城寺あや 綾田俊樹 大島宇三郎 松本きょうじ 田代隆秀 他
2月26日～3月18日◎本多劇場 4月6・7日◎近鉄劇場
■次回公演▶「おかしな二人」作▶ニール・サイモン 演出▶綾田俊樹 出演▶加藤健一
平田満他 6月26日～7月14日◎本多劇場 7月17日～24日◎近鉄小劇場



加藤健一事務所



ラブ・ゲーム



たが、劇団MWSの主事者でもある星さんは実に楽しそう。

「個性的で言うても本来役者って個性的なものだから、似たようなのが集まっても面白くない。そういう意味でプロデュース公演っていうものは面白い。劇団っていうのは似てきたりとか演出家や作家や、そのトップの役者のカラーが強かったりっていうことが利点であり、欠点であると思うんです。

加藤健一事務所の場合は個性的なものがバツと集まってきた、勝手に遊んで勝手に解散するっていう、そういう楽しみがありますね。個性的であればあるほど……もちろんケンカしちゃったり元も子もありませんが、仲よく稽古の時間を過ごせば初日をみても成功はわかるっていうかな。仲よくするのが加藤さんは上手なんです。」

三幕で構成されているが、長さなど感じさせない。ホテルの壁が回転してアリバイ用に雇われたリーマナさんが突然出現するまで、仕掛けも楽しい。

「スリッド感がありますね。テーマとが理屈とかなんで、ただ笑っただけっていう芝居だから……そういう意味ではちょっと不条理劇っぽいんですよ。人によつてとらえ方は違つてしまうけれど、僕なんかは役者が舞台の上にいる、その役者のパワーとかエネルギーとかがちゃんと存在すればテーマっていうのはいらなくとも、乱暴な言い方すればね。『ラブ・ゲーム』はそういう芝居だと思うんです。だから、個々の十四人の役者がちゃんと存在できればギャグなんかはやる必要はそれほどなくて、圧倒的なパワーが一人一人あれば、そして幽車が噛み合えば絶対に笑ったっていい。基本的な笑いでですから、何度見ても笑つたじゃないかな、きこ……」

しっかりした役者の演技にキツリ笑わされてしまったひとときだった。

生命保険会社社長の夫のスポン吊りが『恋猫』なんていうアヤシイ名前のホテルから届く。夫の浮気を疑う妻の勘違いから、友人や保険会社の審査医、母音しか話せない甥、ホテルの主人……執事やスベイン人もまぎこんでの大騒動。おまけにホテルの使用人は社長に瓜二つと似たもんだ。登場人物はますます大混乱、観客はますます大笑い。フランスの喜劇作家フェドーのこの話は百年も前に書かれたものだけれど、原点の笑いは時代なんぞにはおし流されない。加藤健一事務所の「ヌディはいつも人間の基本的な笑いを提供してくれる。タイムリーなギャグなどなく、舞台上にあるのはプロデュース公演とは思えないほど息の合った役者たちの個々のエネルギーのせだ。

「加藤さんのキャスティングってスゴくいんで、だいたいハマってるでしょ、みんな。演出家の側で注文するってことはほとんどないんです。」

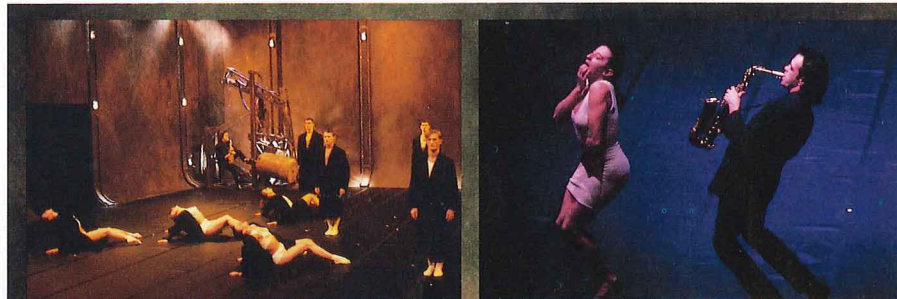
十四人のしたたかな役者たちの演出はさぞかし骨の折れる作業なのではと思う

テーマも理屈も一切無用！役者のパワーで抱腹絶倒。

星 充

Interviewer▶桐ヶ谷直美
Stage Photo▶青木 司





●振付▶A. プレルジョカージュ 3月26日~31日●スパイラルホール

カンパニー・プレルジョカージュ 肉体のリキュール

ダンサーはダンスをする。
その時人間の身体、表現
の真実がみえてくる。

A・プレルジョカージュ

Interviewer▶これひさかつこ
Photographs▶木村洋一



観客は程よい心地よさとともに、ス
わわわな緊張感を満ちた世界にた
たてられている。ままと彼の仕掛け
た麗であることを知りつつ。
ダンスは、演劇と違って多様な面を
持っている。ある作品を観客に投げか
ける。その解釈する様々な道筋は当然
提供している。従って、ある人はこの
作品を観ても少しもイマジネーション
を刺激されなくて、遠くまで行けない
こともあるだろうし、ある人はイマジ
ネーションの中であって遠くへ旅立
てていく。作品は観る人ひとり
ひとりの感性とか、想像力とかによっ
て異なると思う。

アンジェラン・プレルジョカージュ
は、フランス、ヌーベルダンスの若き
旗手として注目を集めている舞踊家だ。
「タブローのように空間を造形する」
彼の創作に、その舞台空間と、音楽が
重要な要素であることがあげられるだ
ろう。『閉じ込められる』という意識
を作り出した密室空間は、エロディッ
クな狂気、その情念を煽るのが「ペル
リン・天使の詩」で知られるローラン
・ブティガンザックスである。観客
の想像力と戯れながら麗にかける、と
はなかなかの知能犯だ。

「日本の観客は温和しいと思っていた
(彼は愛学生として日舞と能を学ぶた
め日本に滞在したことがある)。しか
し、とつとも反応がいいんだ」と、
「してやったり」と笑顔をみせた。
「ダンスウェイブの年」一九八九年以
来、海外の刺激的なダンスがリアルタ
イムで紹介される機会が増えた。ダン
スは「身体」という多面的表現のみに
たよる。それ故「お気に召すまま」楽
しめばいい。また「いま」という地平
しか舞台として与えられていない。演
劇のように台本という手がかりを残す
ことが出来ない。だから「一期一
会」が刺激的でもある。ダンス、イコー
ル難解なんてイメージはきつと一度出
会えば払拭されるだろう。

URBAN SAX

● 3月15日◎東京バーン(汐留JR跡地)



異形のパフォーマンス
ゲリラが都市を再構築
するのは何時。

小アルトマン

Text▶大島みどり
Photographs▶青木 司



拝啓 ジルベール・アルトマン様
先日の東京P/Nオープニングフェ
スは、応募ハガキによる抽選で入場者
を制限していたため、一般人は10枚ハ
ガキを出しても当たらなかったとか。
見てきたものの責任として、思い切っ
て本音を申し上げます。
総勢70人のプレイヤーが全員異様な
コスチュームに身を包み、時に踊りな
がらのミニマムミュージックを中心に
構成された大がかりなステージは、確
かに私達にとって初めて遭遇したもの
ではありました。一種儀式的でもあり、
音楽産業ではそれをパフォーマンスと
呼ぶのでしょうか。しかし、あのクレ
インの使い方はなんだ!! 吊ってるだけ
だ。駱駝艦ならたじやすまないよ。
ダンサーも大勢いた、ビデオだつて岡
台 あーぶくたつた、煮えたつた。で
も、すべてが予定調和で、見るものの
身を脅かす出来事はなんにも起こら



なかったではないですか……。あんな
のパフォーマンスじゃないやい。
……くっすん。私は悲しい。
「今回、東京を自分の眼で見て、都市
における無計画性(=建物の一つ一つ
が非常に個人的な色彩を持っているこ
と)に圧倒された。この体験から、こ
れまでは違う思考回路を得られたよ
うに思う。汐留についてはあの空間が
無機質であるからこそ、そこには魔法
が必要とされる。この意味で、汐留は
思い切った実験を行える自由を許して
くれる場だと思っている」
なんて、ジルベール様、甘い言葉を
ささやいてくださったではありません
か。うらみつらみは未練のうち。だつ
て、数年前に断片的な映像のみ紹介さ
れ、噂に聞く存在で、あんなに楽し
みにしていたのに、姿は変わらねど冷たい
仕打ち。
つまり、とるに足らなくつまらな
かつたと言いたいのではないのです。
虚しく生温いTOKIO、空騒ぎの
うそ寒いTOKIOとの真剣勝負にな
ってなかったのが悲しいのです。観念
の世界では色々なことが言えますが、
先にも述べた、何も起こらなかった
ということが問題なのです。それは、
私達が学習しすぎてしまう真面目さも
災いしているのでしょう。それに、き
つとTOKIOはジルベール様が思っ
ている以上に大量情報消費都市で、ヨ
ロコビのない生活を送っているもんだ
から、なにか新鮮なものならばよっ
たかつて食らいつくしてしまうのです。
パリでは突然街角で始まって、ハー
メルンの笛吹きのように、人々を森の
中に連れていってしまうとか。今度来
日されるときは旧都庁の廃墟の中で、
鬼ごっこしながらのパフォーマンスな
んてどうですか。
本当は今でも大好きです。かしこ

演劇ぶっく社の本

上杉祥三プロデュースチームの最新作『BROKEN(暴君) 西遊記』。その舞台写真とバック・ステージ、メンバーのポートレートを一冊の写真集にパッケージ。30cm×30cmのLPジャケットサイズです。

定価 1200円

最新刊

写真集

BROKEN 暴君

西遊記

さいゆうき

写真集 BROKEN 暴君

西遊記

さいゆうき



上杉祥三プロデュースチーム

演劇ぶっく社 1200円



ステージ・フォト



バック・ステージ



ポートレート

MAKING of 野田版・国性爺合戦

'89年、銀座セゾン劇場で上演された、『野田版・国性爺合戦』の製作プロセスを紹介した“演ぶ別冊第1号”舞台写真もカラーで楽しめる。

定価1500円



劇団☆新感線 スサノオ

話題のエンターテインメント集団、劇団☆新感線の傑作『スサノオ』を舞台写真と戯曲で集録。メンバー全員のインデックス、劇団バイオグラフィーも付録。

定価1900円



大隈裏 1967~1989

『第三舞台』『遊○機械』全自動シアターを育んだ早大劇研の岩、大隈裏。その歴史を豊富な資料と関係者の寄稿で綴る。

定価2000円



当社へ直接御注文の方は住所・氏名・電話番号・希望の誌名を明記の上、郵便振替口座に定価+送料310円を振り込んで下さい

口座番号:東京2-152184 加入者名:演劇ぶっく社

キャラメルボックス 第1回大阪公演

6月22日(土)前売開始

近鉄アート館

8/17土 18日 19月

6:30 2:30 6:30 7:00

速報!! 演劇集団キャラメルボックス1991サマーツアー

東京

6月22日(土)前売開始
8月6日(火)~11日(日) (6 days)
シアターサンモール (新宿御苑)

神戸

6月22日(土)前売開始
8月23日(金)~24日(土) (2 days)
新神戸オリエンタル劇場

東京

7月14日(日)前売開始
8月28日(火)~9月16日(月) (3 weeks)
青山円形劇場 (渋谷)

電話予約・お問い合わせ ■キャラメルボックス 03[5386]0220(代)



ナツヤスミ語辞典

いちばん最後のページから
不思議な夏がはじまる。



作・演出 成井豊



Good Luck Drug

ガッパガッパ



升 毅
 みやなおこ = 劇団そとばこまち
 山藤貴子 = リリパットアーミー
 佐久間広一郎 = POTATO倶楽部
 関 秀人 = 立身出世劇場

会場 = 近鉄アート館 〈近鉄百貨店 阿倍野店9階〉

1991・5・21[tue] ▶ 7:00 — 22[wed] ▶ 4:00/7:00

追加公演 = 21[tue] ▶ 4:00

原案 = あさみゆい
 構成脚色 = 坂本チヲノ
 演出 = 丸山啓吾
 舞台監督 = 伊藤一刀
 照明 = 柴田寛司
 音響効果 = 宮崎孝幸
 プロデューサー = 宮崎由美
 セネラルプロデューサー = 松林克明

前売 = 2,800円 当日 = 3,000円 〈全席指定〉

問い合わせ = 近鉄アート館 ▶ 06・625・2222

企画製作 = ㈱スタッフステーション ▶ 06・323・6567

大阪市東淀川区菅原7-3-6 第一蜷峨ハイツ1F